

**福井らしい住まいや居住環境に関する  
県民アンケート調査  
【報告書】**

福 井 県

令和4年3月

## 目次

1. アンケート調査の概要 .....	1
1) 調査概要 .....	1
2) 回収状況 .....	1
3) 集計上の留意点 .....	1
4) 調査項目 .....	2
2. 集計結果 .....	5
1) 属性 .....	5
2) 住まい .....	15
3) 住み替え意向 .....	23
4) 住まい以外の住宅の所有 .....	54
5) 住まいの安全性 .....	62
6) 住まいの居住性 .....	77
7) 子育て支援 .....	84
8) 公営住宅 .....	103

# 1. アンケート調査の概要

## 1) 調査概要

- ・調査目的：本調査は、福井県民の『住まい』や『居住環境』に関する実態や意見を把握し、住宅・宅地政策の基本的な方向性を示した「福井県住宅・宅地マスタープラン」改定の基礎資料とすることを目的に実施します。
- ・調査対象：20歳以上の男女から無作為抽出した3,000人  
そのほか、県・市町職員やその家族、関係団体等へ回答を依頼
- ・調査方法：はがきにQRコード等の調査リンク先を印字し、インターネット上で調査を実施  
そのほか、職員や関係団体に対してメールなどで周知し、協力を依頼
- ・調査期間：令和3年7月17日～8月2日まで

## 2) 回収状況

1,410人

※20歳以上の男女から無作為抽出した3,000人、県・市町職員とその家族、関係団体等の回答数の合計数

## 3) 集計上の留意点

- ・各設問の集計は、無回答を除いた合計を母数(100%)として各選択項目の回答数の割合を示しています。「N」は各設問の回答者数(母数)です。
- ・パーセンテージについては、小数点第1位を四捨五入しているため、構成比の合計は必ずしも100%に一致しません。
- ・複数回答の設問は、回答者数を母数(100%)としているため、選択項目の回答数の割合は、合計すると100%を超えます。

#### 4) 調査項目

分類	限定質問	番号	質問
属性		問 1	年齢
		問 2	性別
		問 3	職業
		問 4	世帯構成
		問 5	65 歳以上の有無
		問 6	18 歳未満の有無
		問 7	配偶者の有無
		問 8	配偶者の職業
		問 9	居住地
住まい		問 10	住まいの形態
		問 11	空き家になる可能性
	空き家になる可能性がない方	問 12	空き家にならない理由
	空き家になる可能性がある方	問 13	空き家への対応
		問 14	住まいの建築年代
	問 15	住まいの地域	
住み替え意向	住み替え意向がある方	問 16	住み替えの意向
		問 17	住み替えの理由
		問 18	希望する住み替え地域
		問 19	希望する住まい方
		問 20	希望する住まいの形態
		問 21	重視する住宅性能【認定制度による担保】
		問 22	重視する住宅性能【快適な室内環境】
		問 23	重視する住宅性能【エネルギー効率】
		問 24	重視する住宅性能【レジリエンス性能】
		問 25	重視する住宅性能【内部の使い勝手】
		問 26	重視する住宅性能【最新の設備、家電】
		問 27	重視する住宅性能【コロナ禍対応】
		問 28	その他重視する項目（自由意見）
		問 29	中古住宅に住み替える場合に希望する住宅の条件
		問 30	中古住宅に住み替える場合に希望する住宅の建築年代
		問 31	住み替え先の条件【公共交通】

分類	限定質問	番号	質問
住み替え意向	住み替え意向がある方	問 32	住み替え先の条件【医療・福祉施設等】
		問 33	住み替え先の条件【生活関連施設】
		問 34	住み替え先の条件【小・中学校】
		問 35	住み替え先の条件【趣味・余暇を楽しむ上での利便性】
		問 36	住み替え先の条件【安全性】
		問 37	住み替え先の条件【自然環境】
		問 38	その他重視する項目（自由意見）
住まい以外の住宅の所有	住まい以外の住宅を所有している方	問 39	現在の住まい以外の住宅の保有
		問 40	保有する住宅が空き家になる可能性
		問 41	将来的に空き家になる可能性がない方
		問 42	将来的に空き家になる可能性がある、すでに空き家の方
		問 43	親族の住まいを相続する可能性
		問 44	親族の住まいを相続する可能性がある方
		問 45	使わない建物がある方
住まいの安全性		問 46	大地震時の住まいの危険性
		問 47	耐震診断等の重要性
		問 48	耐震補強工事等の重要性
		問 49	耐震補強が重要、どちらかといえば重要、と回答した方
		問 50	家具等の転倒防止対策
		問 51	豪雪に対する住まいの安全性
		問 52	屋根雪下ろしへの意識
		問 53	耐雪診断等の重要性
		問 54	耐雪改修工事の重要性
		問 55	耐雪改修工事が重要である、どちらかといえば重要であると回答した方

分類	限定質問	番号	質問
住まいの安全性		問 56	水害発生危険性の認知度
	洪水ハザードマップで確認している方 住まいの災害リスクがあると回答した方	問 57	災害リスクの有無
		問 58	避難場所の把握
住まいの居住性		問 59	断熱性の満足度
	住宅の断熱性に満足していない、どちらかといえば満足していない、どちらともいえないと回答した方	問 60	省エネルギーフォームの意向
	省エネルギーフォームしない、検討していない、わからないと回答した方	問 61	省エネルギーフォームしない理由
		問 62	太陽光発電設備等の設置予定
		問 63	コロナ禍への対応予定
子育て支援		問 64	子育ての状況
	子育て中の方 親の助けを借りている、借りる予定の方	問 65	子育て期間中の親からの支援
		問 66	助けを借りる相手
		問66-2	助けを借りたい相手との近居状況
		問 67	親の助けの重視度【子育て・家事の負担軽減】
		問 68	親の助けの重視度【仕事復帰等】
		問 69	親の助けの重視度【地域活動】
		問 70	親の助けの重視度【プライベート】
		問 71	親の助けの重視度【子どもの学習機会・環境】
	問 72	親の助けの重視度【子育て・家事のストレス軽減】	
	子育ての期間が終わった方 親の助けを借りた方	問 73	子育て期間中に受けた親からの支援
		問 74	親の助けの効果【子育て・家事の負担軽減】
		問 75	親の助けの効果【仕事復帰等】
		問 76	親の助けの効果【地域活動】
		問 77	親の助けの効果【プライベート】
問 78		親の助けの効果【子どもの学習機会・環境】	
問 79		親の助けの効果【子育て・家事のストレス軽減】	
公営住宅		問 80	今後の公的賃貸住宅の方向性
全般		問 81	住宅施策に対する意見（自由回答）

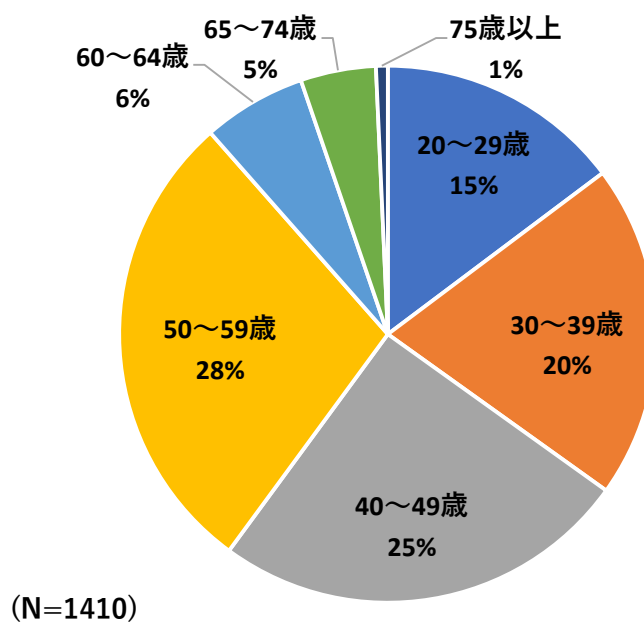
## 2. 集計結果

### 1) 属性

**問 1** あなたの年齢を次の中から選んでください。

#### ▽全体集計

・「50～59歳」が28%で最も多く、次いで「40～49歳」が25%、「30～39歳」が20%となっています。

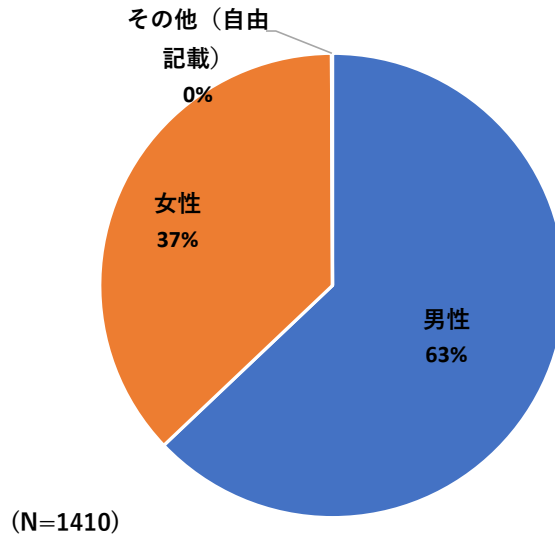


**問2**

あなたの性別を次の中から選んでください。

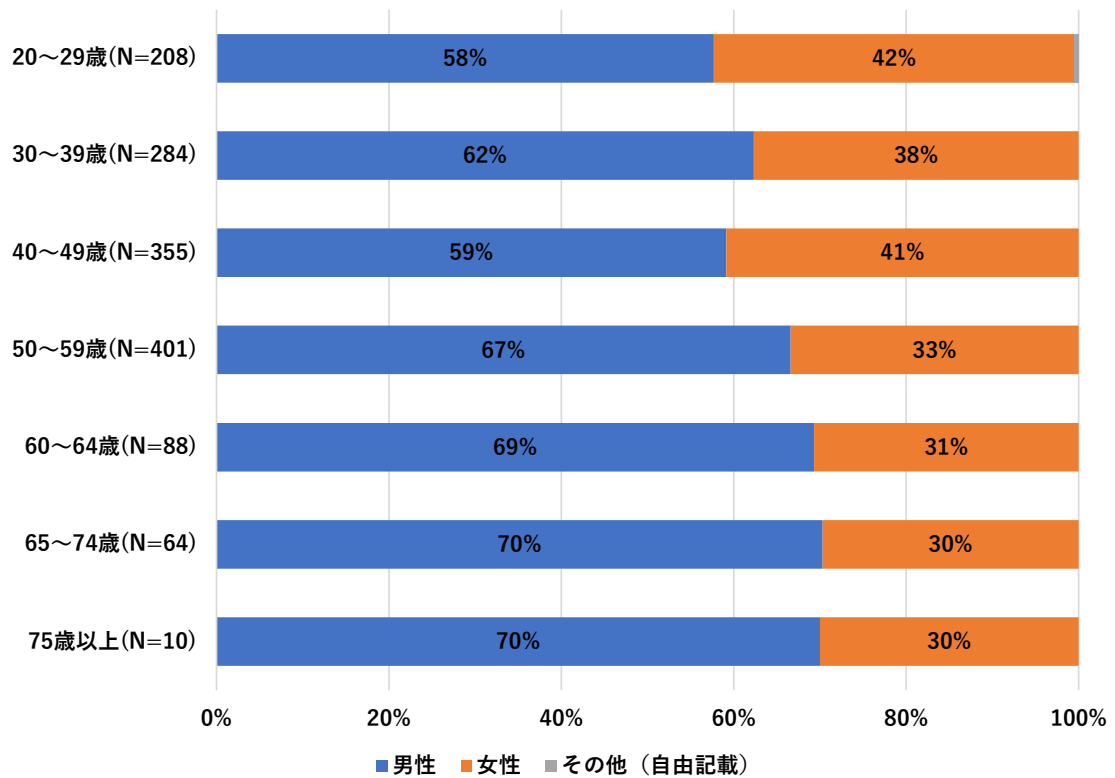
## ▽全体集計

・「男性」が63%で、「女性」は37%となっています。



## ▼クロス集計（年齢別）

・年齢層による大きな違いはみられません。



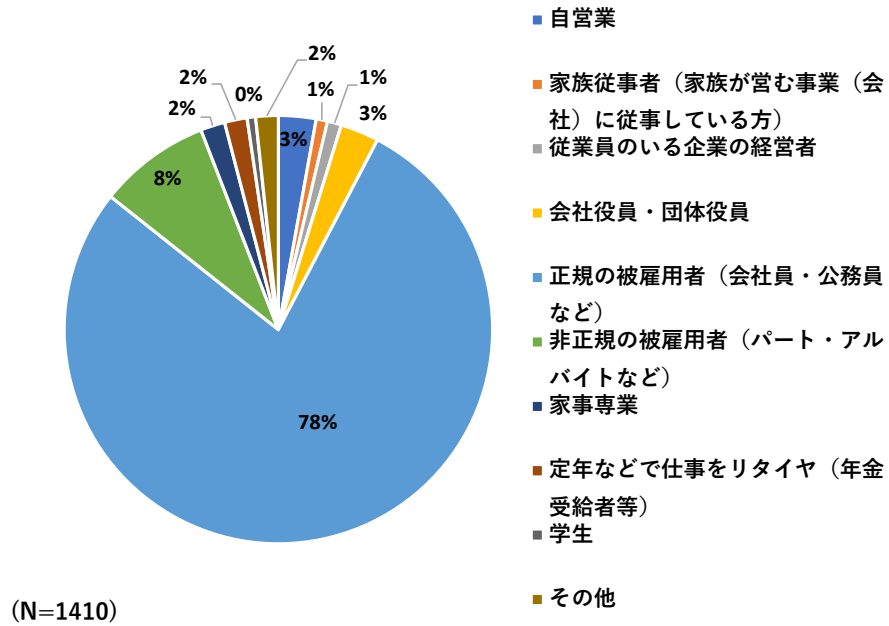


**問3**

あなたのご職業について伺います。

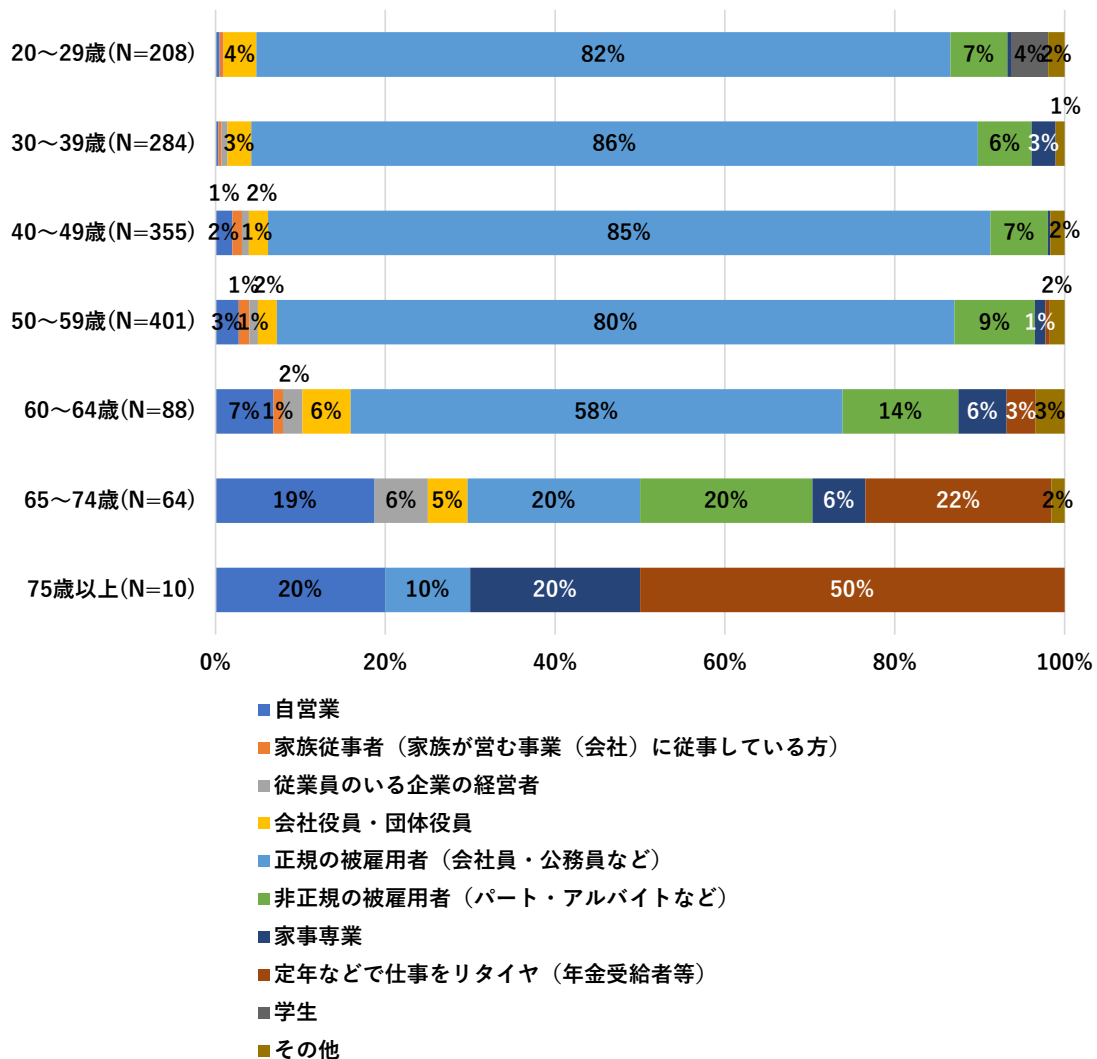
## ▽全体集計

・「正規の被雇用者（会社員・公務員など）」が78%で最も多く、次いで「非正規の被雇用者（パート・アルバイトなど）」が8%、「自営業」および「会社役員・団体役員」が3%となっています。



### ▼クロス集計（年齢別）

・年齢が上がるにつれ「正規の被雇用者（会社員・公務員など）」の割合が低くなっています。

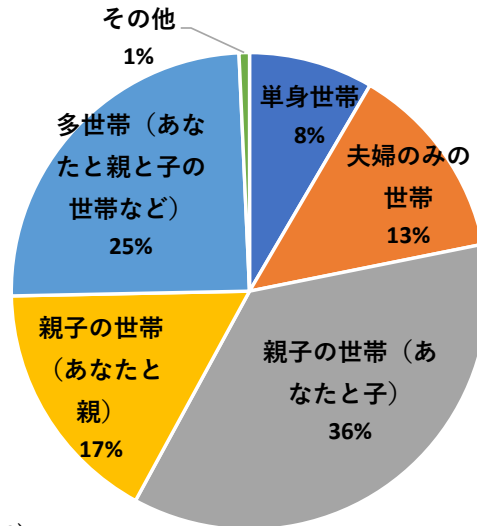


**問4**

あなたの世帯は次のどれに該当しますか。

## ▽全体集計

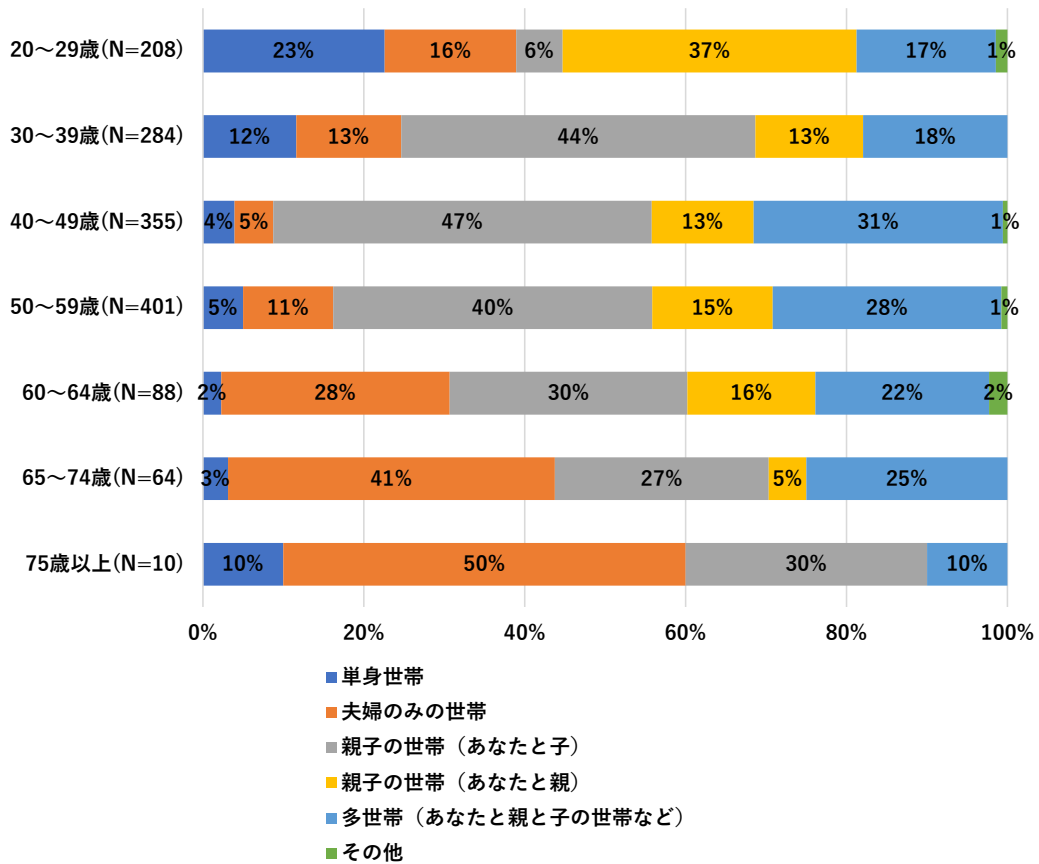
・「親子の世帯（あなたと子）」が36%で最も多く、次いで「多世帯（あなたと親と子の世帯など）」が25%、「親子の世帯（あなたと親）」が17%となっています。



(N=1410)

## ▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳では「親子の世帯（あなたと親）」が37%で、他の年齢層に比べ21ポイント以上高くなっています。

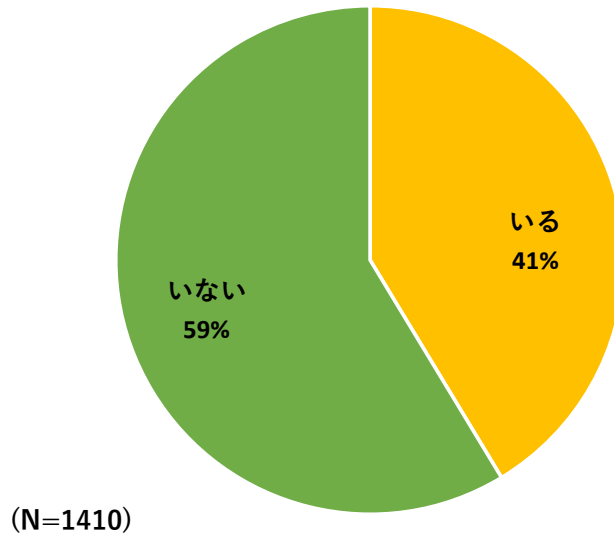


**問 5**

あなたの世帯には 65 歳以上の方がいますか。（あなたが 65 歳以上の場合にはあなたは含みません）

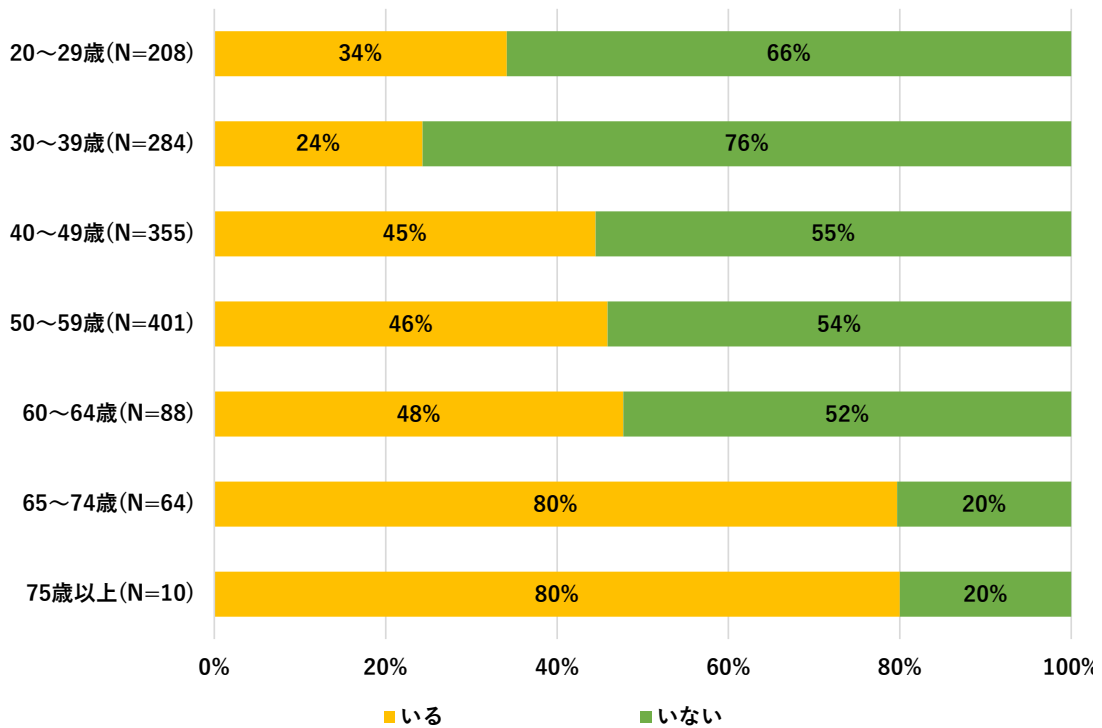
▽全体集計

・「いない」が 59%、「いる」が 41%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・65 歳以上では、「いる」が 8 割を占めています。

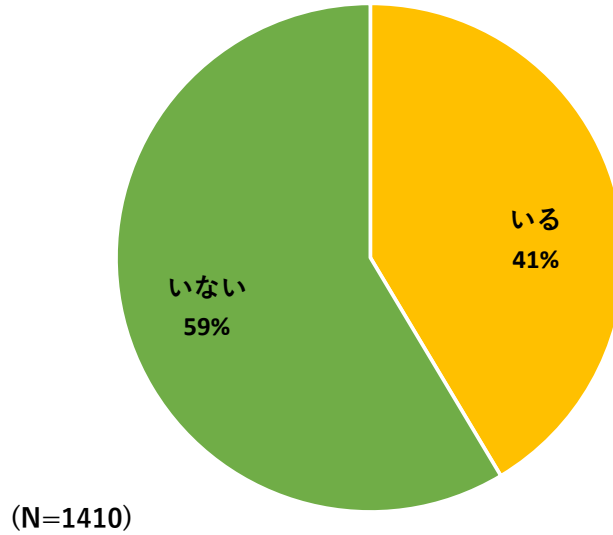


**問6**

あなたの世帯には18歳未満の方がいますか。

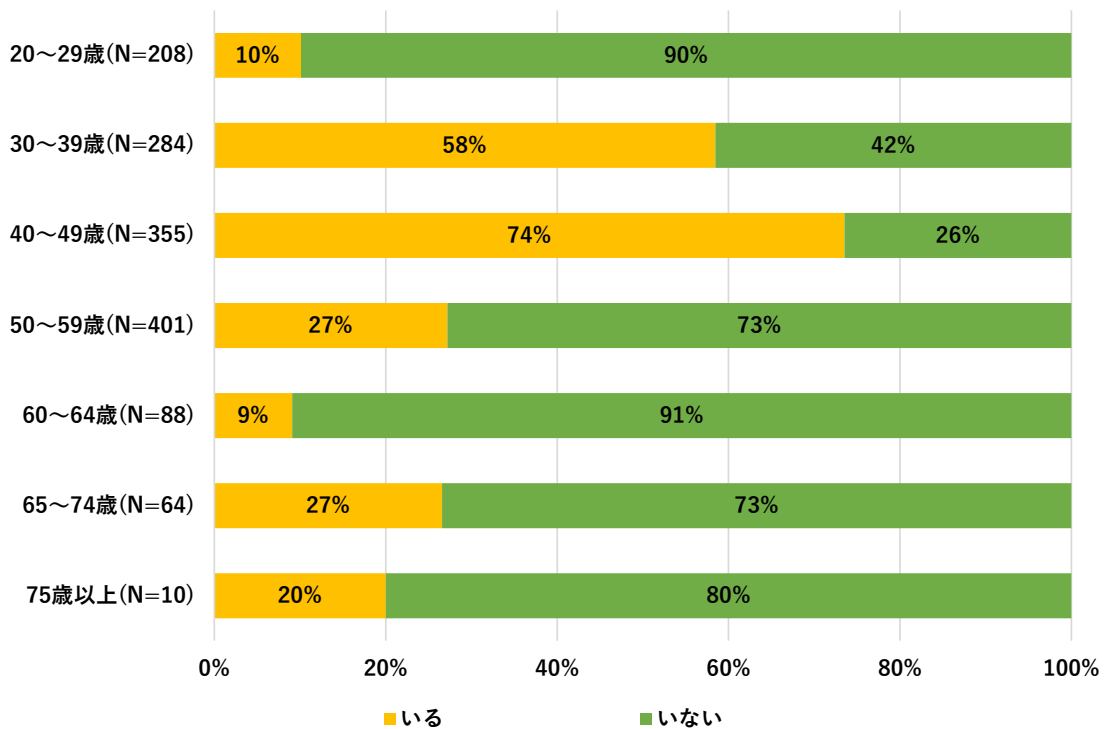
## ▽全体集計

・「いない」が59%、「いる」が41%となっています。



## ▼クロス集計（年齢別）

・30～39歳および40～49歳では、「いる」が5割以上を占め、他の年齢層より31ポイント以上高くなっています。

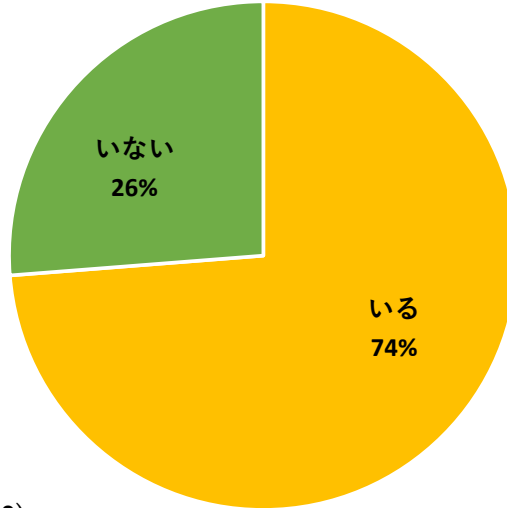


**問7**

あなたは配偶者がいますか。

## ▽全体集計

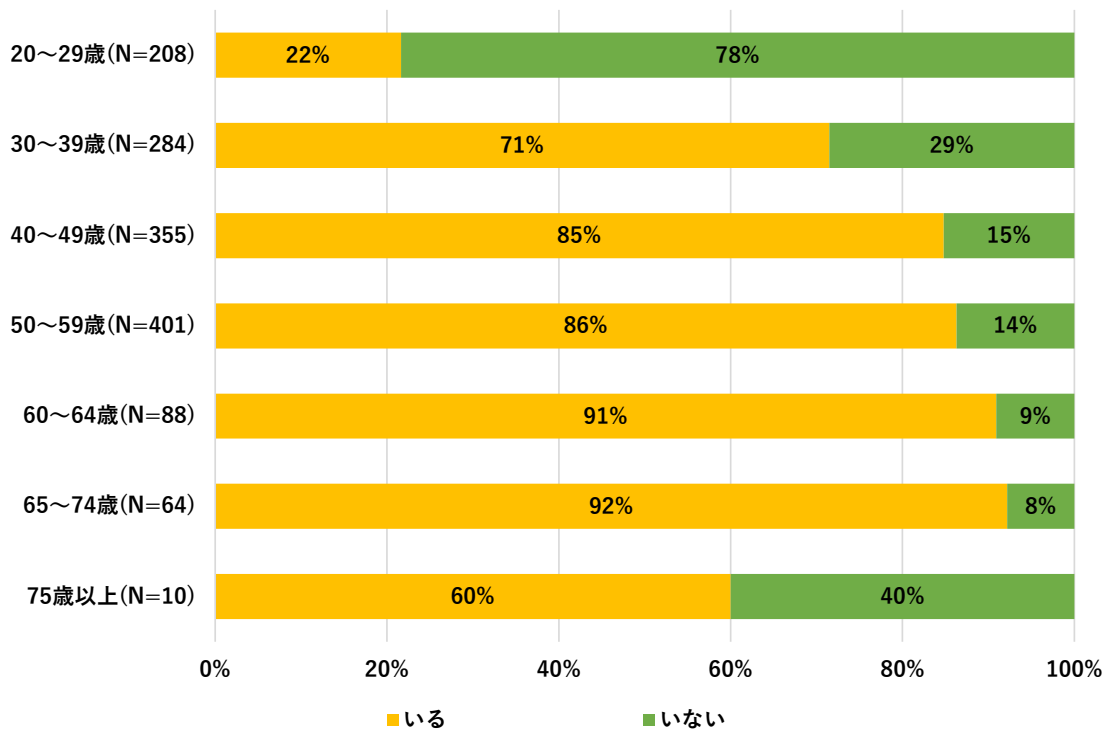
・「いる」が74%、「いない」が26%となっています。



(N=1410)

## ▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳では「いない」が7割以上を占めていますが、その他の年齢層では「いる」が6割以上を占めています。

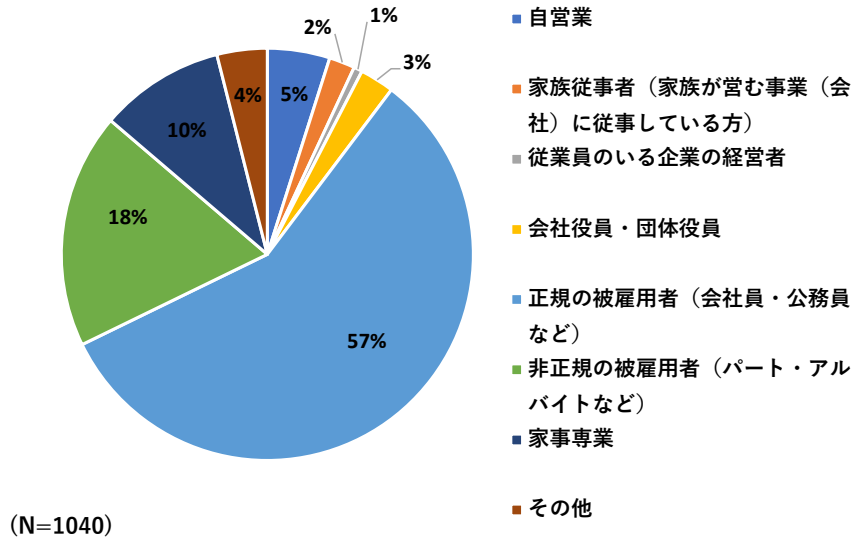


**問8**

あなたの配偶者のご職業について伺います。

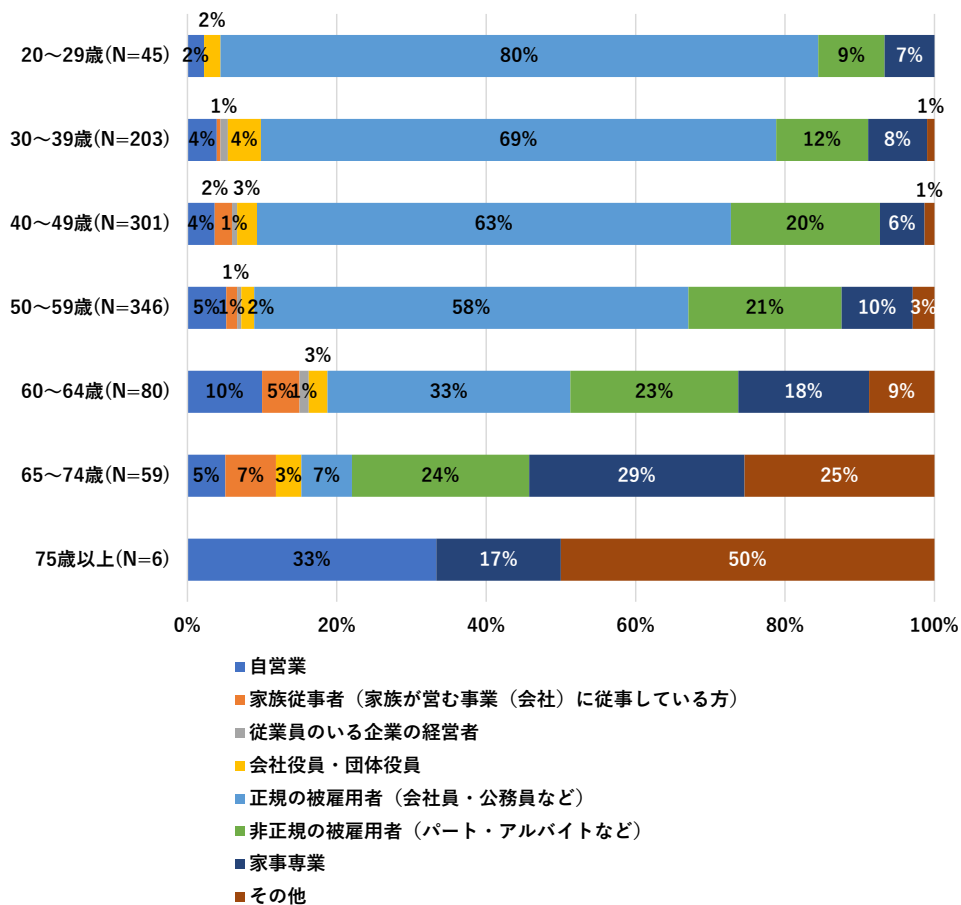
▽全体集計

・「正規の被雇用者（会社員・公務員など）」が57%で最も多く、次いで「非正規の被雇用者（パート・アルバイトなど）」が18%、「家事専業」が10%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・年齢が上がるにつれ「正規の被雇用者（会社員・公務員など）」の割合が低くなっています。

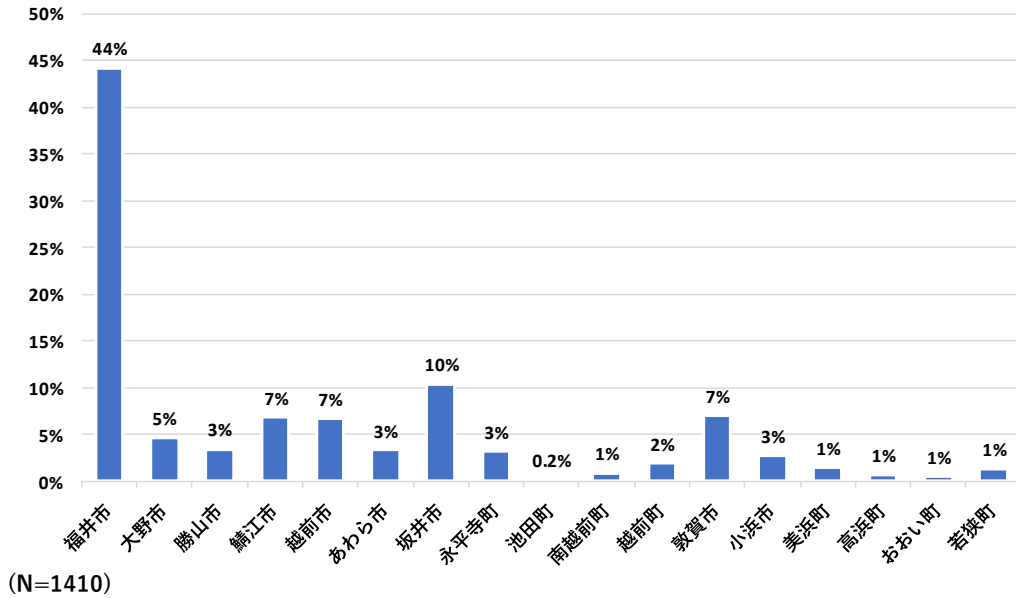


**問9**

あなたのお住まいはどこですか。

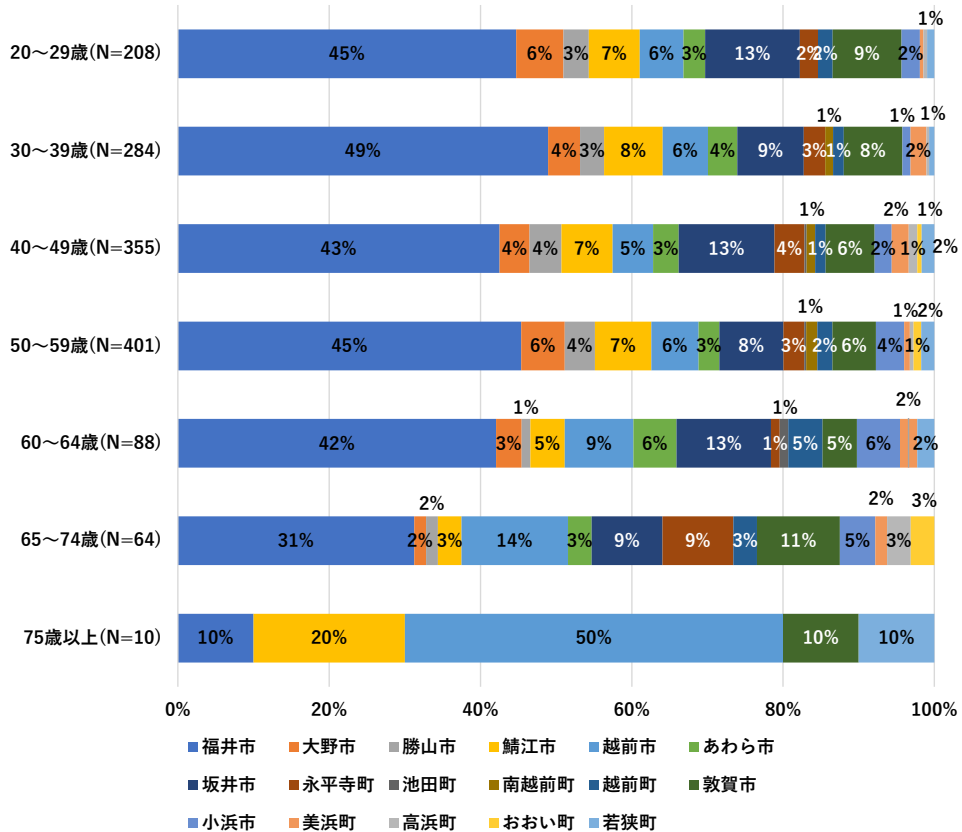
▽全体集計

・「福井市」が44%で最も多く、次いで「坂井市」が10%、「鯖江市」「越前市」「敦賀市」が7%となっています。



▼クロス集計 (年齢別)

・75歳未満の年齢層では「福井市」が最も多く、3割以上となっています。



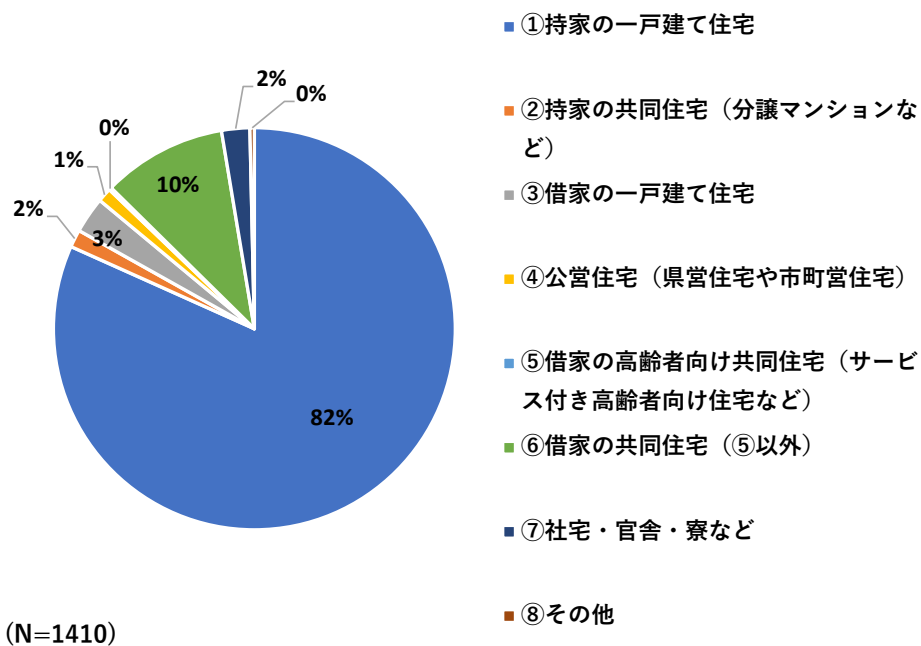


## 2) 住まい

**問 10** あなたが現在お住まいの住宅は、次のどれに該当しますか。

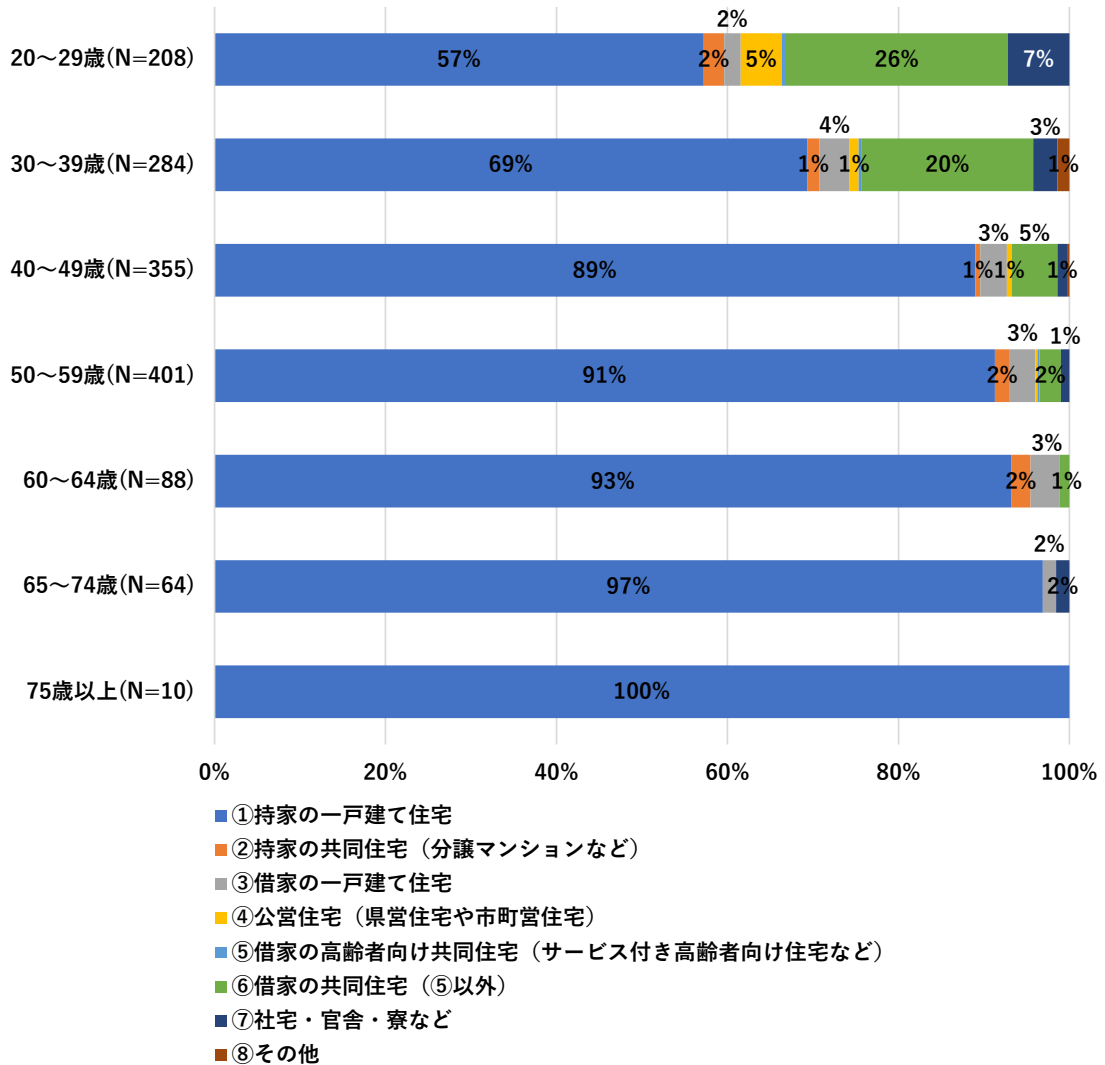
### ▽全体集計

・「①持家の一戸建て住宅」が82%で最も多く、次いで「⑥借家の共同住宅（⑤以外）」が10%、「③借家の一戸建て住宅」が3%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳および30～39歳では「⑥借家の共同住宅（⑤以外）」が2割以上となっており、他の年齢層に比べ15ポイント以上高くなっています。

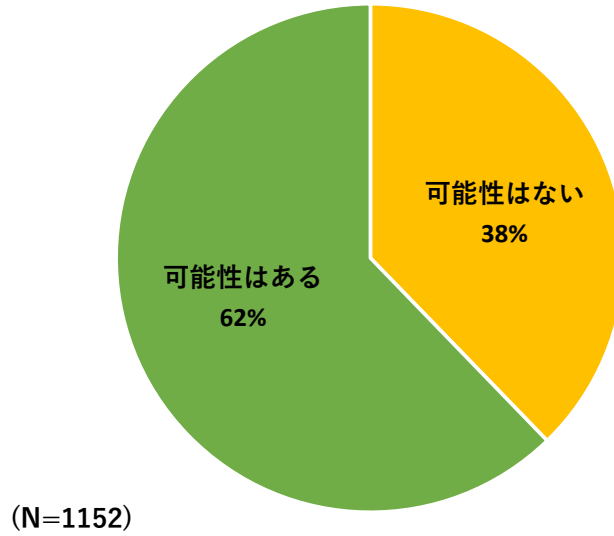


**問 11**

問 10 で「①持ち家一戸建て住宅」とお答えいただいた方に伺います。  
現在のお住まいは将来的に空き家になる可能性はありますか。

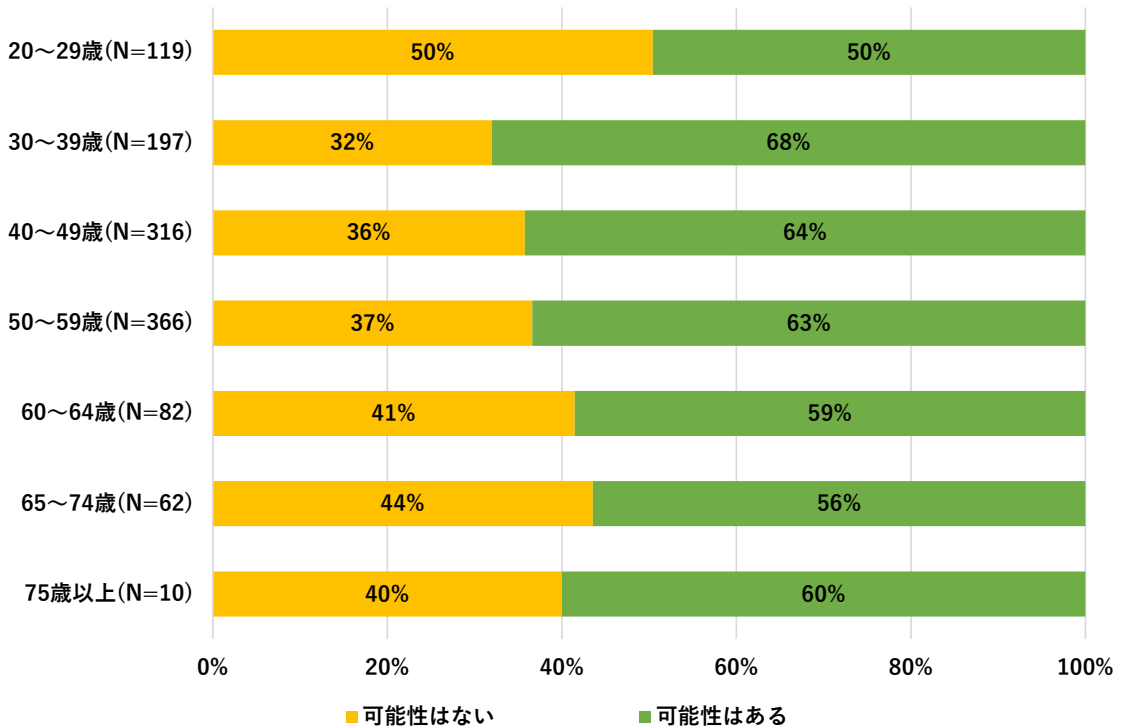
▽全体集計

・「可能性はある」が 62%、「可能性はない」が 38%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳以外では「可能性はある」が「可能性はない」よりも多くなっています。

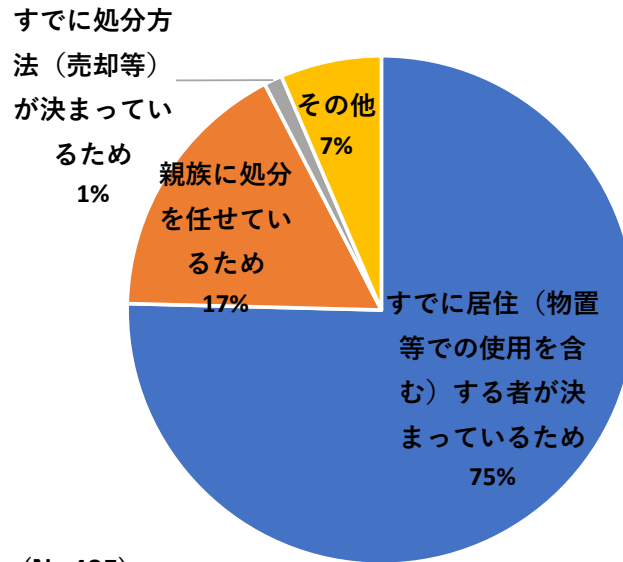


**問 12**

問 11 で「①可能性はない」とお答えいただいた方に伺います。それはどうしてですか。

## ▽全体集計

・「すでに居住（物置等での使用も含む）する者が決まっているため」が 75%で最も多く、次いで「親族に処分を任せているため」が 17%となっています。

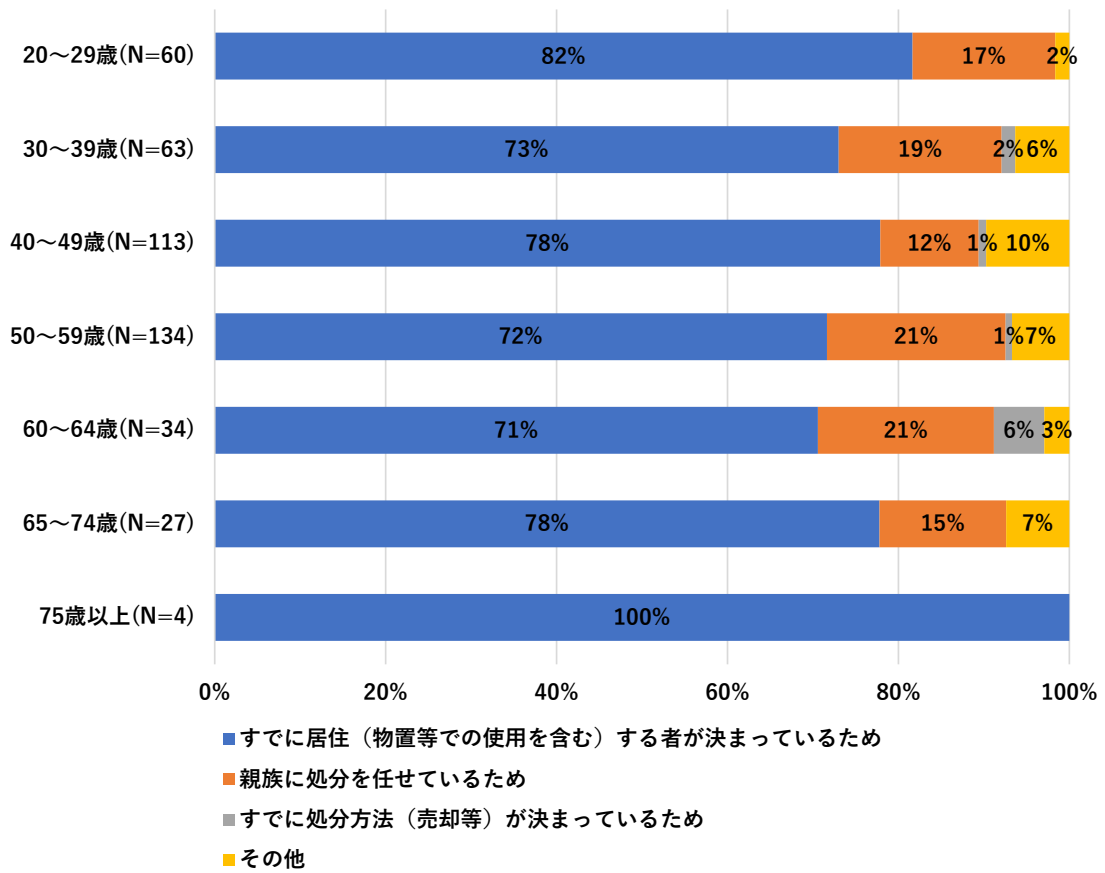


## 【その他の回答分類】

項目	回答数
後継者・子供が継ぐ予定	13
20年～30年は住み続ける予定	6
処分する予定	2
その他	7

▼クロス集計（年齢別）

・75歳未満の各年齢層では、年齢による大きな違いはみられません。

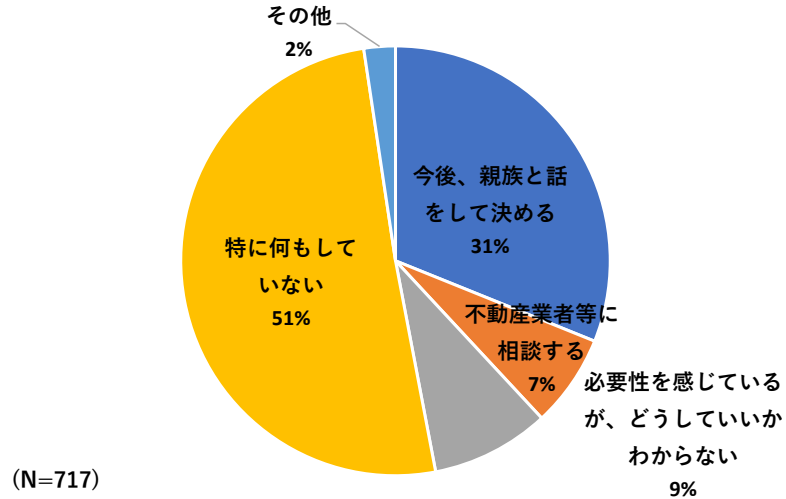


**問 13**

問 11 で「②可能性はある」とお答えいただいた方に伺います。どのような対応を考えていますか。

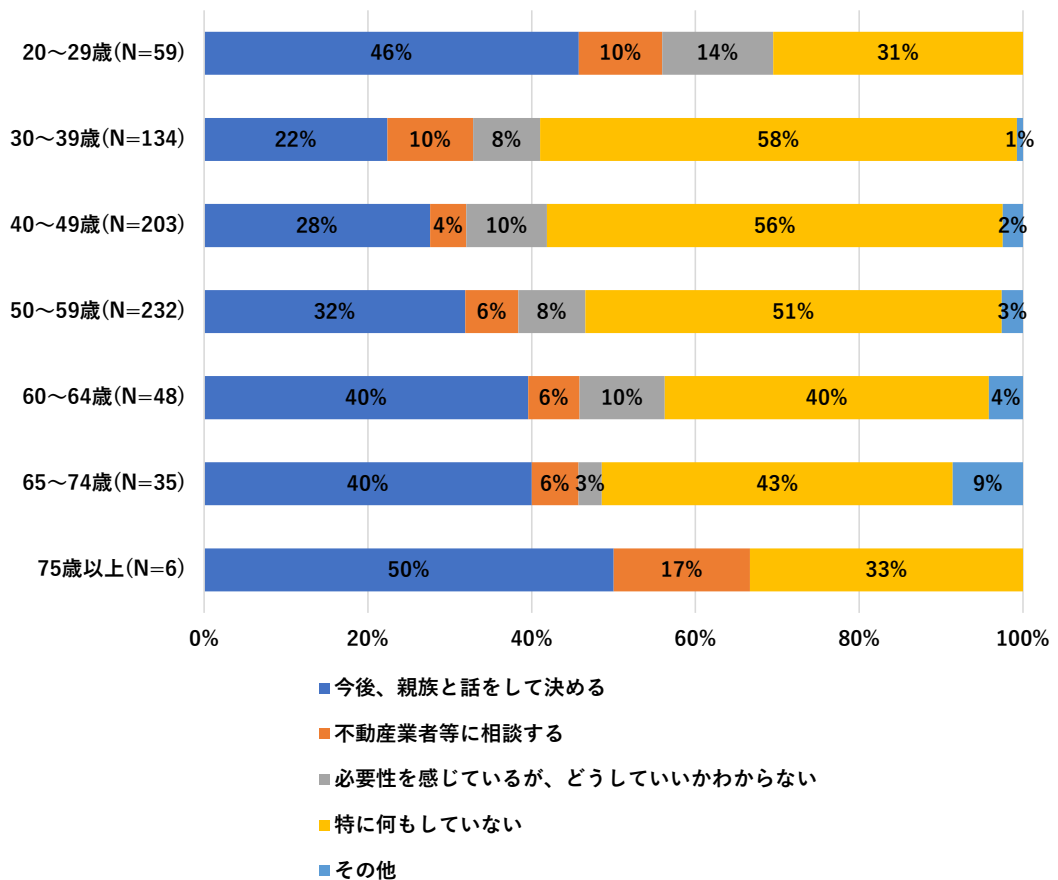
▽全体集計

・「特に何もしていない」が51%で最も多く、次いで「今後、親族と話をして決める」が31%、「必要性を感じているが、どうしていいかわからない」が9%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳では、「今後、親族と話をして決める」が46%と多くなっています。

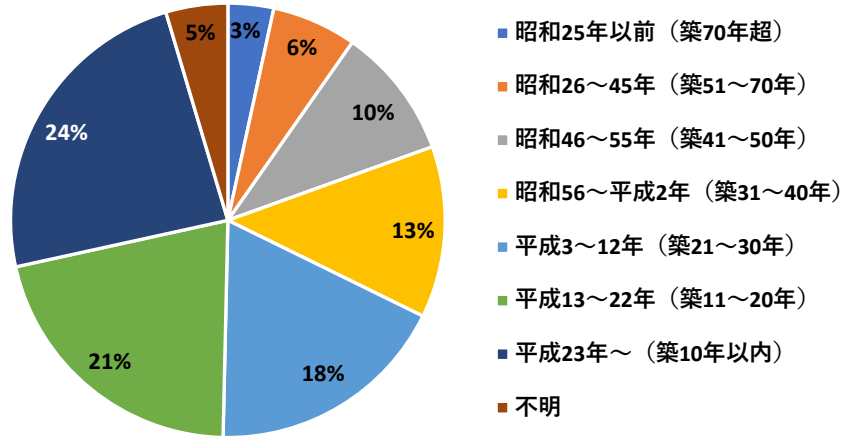


**問 14**

あなたが現在お住まいの住宅は、いつ頃建築されましたか。

▽全体集計

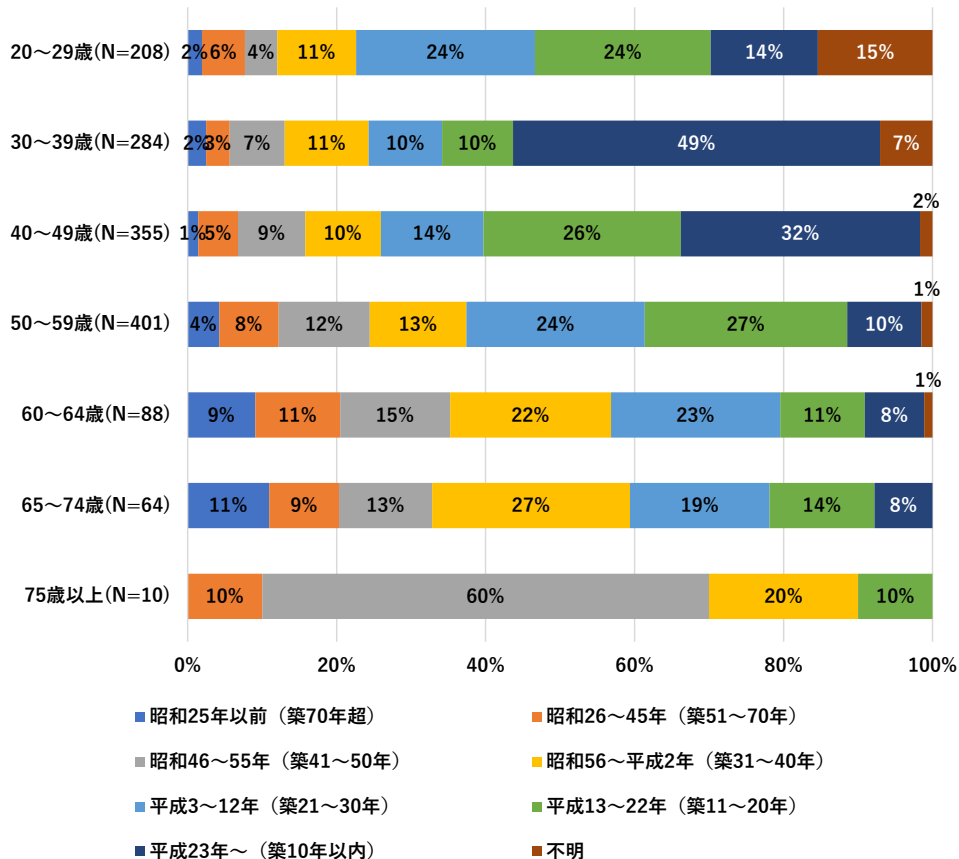
・「平成 23 年～（築 10 年以内）」が 24%で最も多く、次いで「平成 13 年～平成 22 年（築 11～20 年）」が 21%、「平成 3～平成 12 年（築 21～30 年）」が 18%となっています。



(N=1410)

▼クロス集計（年齢別）

・30～39 歳では「平成 23 年～（築 10 年以内）」が 49%で、他の年齢層に比べ 17 ポイント以上高くなっています。

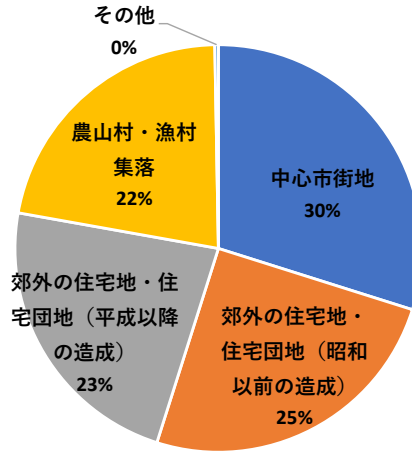


**問 15**

あなたが現在お住まいの地域はどのような所ですか。

▽全体集計

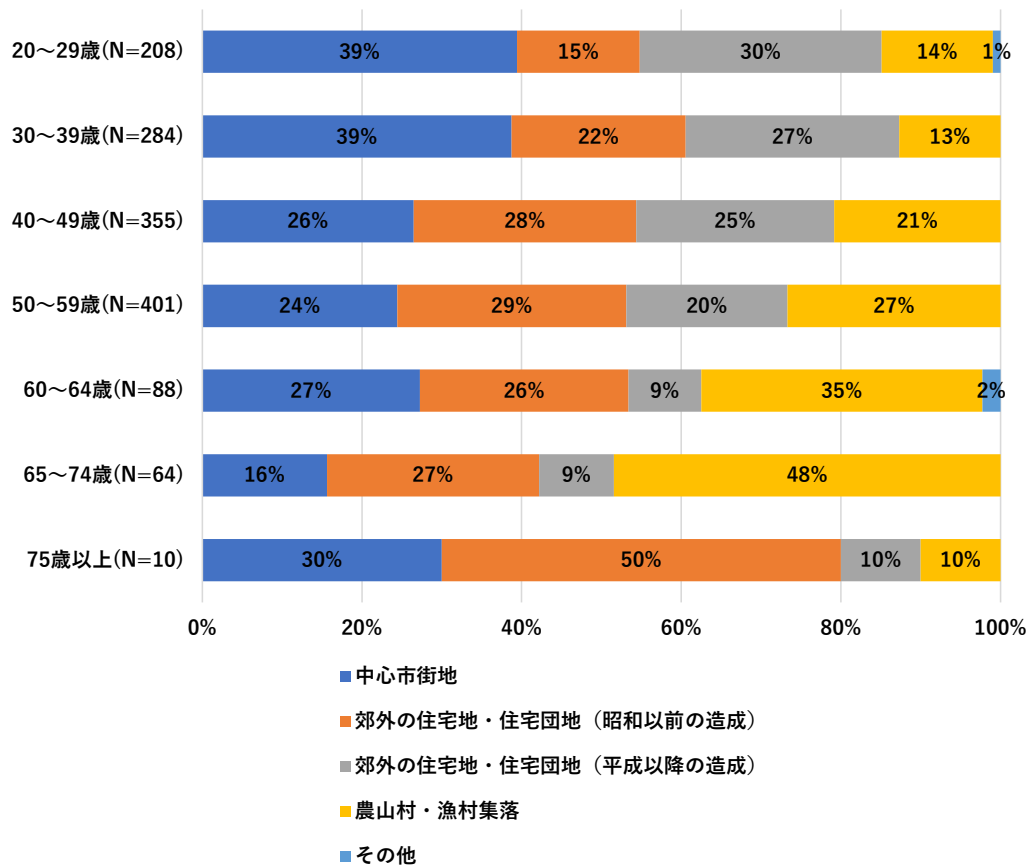
・「中心市街地」が30%で最も多く、次いで「郊外の住宅地・住宅団地（昭和以前の造成）」が25%、「郊外の住宅地・住宅団地（平成以降の造成）」が23%となっています。



(N=1410)

▼クロス集計（年齢別）

・60～64歳および65～74歳では「農山村・漁村集落」が3割以上で最も多く、他の年齢層に比べ8ポイント以上高くなっています。



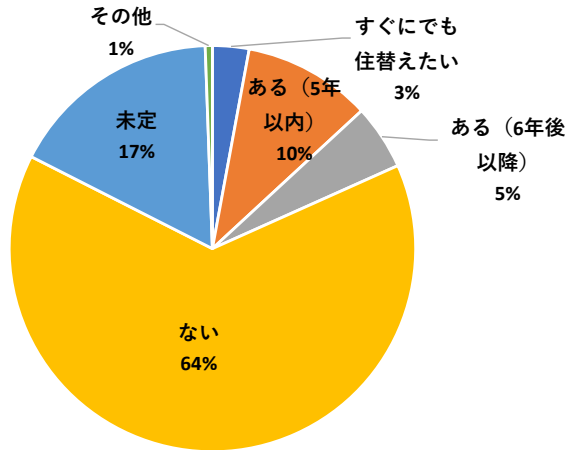


### 3) 住み替え意向

**問 16** あなたは現在の住まいを、今後住み替える意向はありますか。

#### ▽全体集計

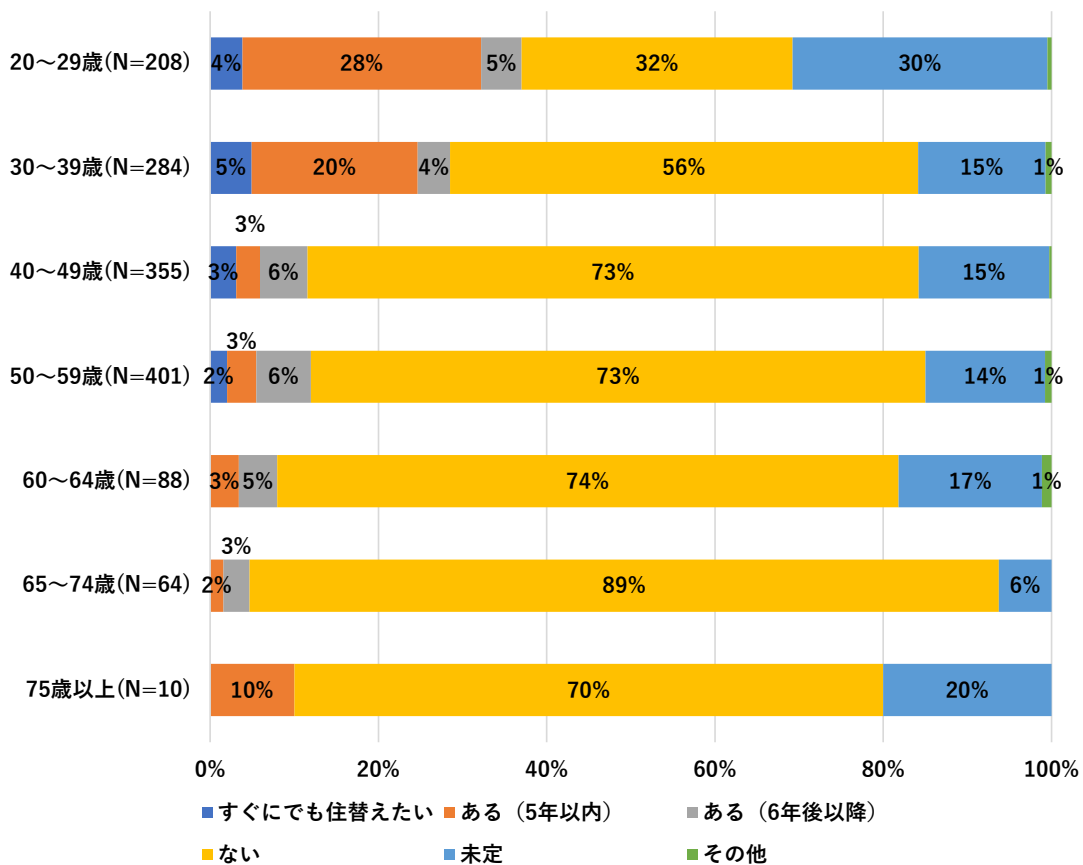
・「ない」が64%で最も多く、次いで「未定」が17%、「ある（5年以内）」が10%となっています。



(N=1410)

#### ▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳および30～39歳では「ある（5年以内）」が2割以上で、他の年齢層に比べ10ポイント以上高くなっています。

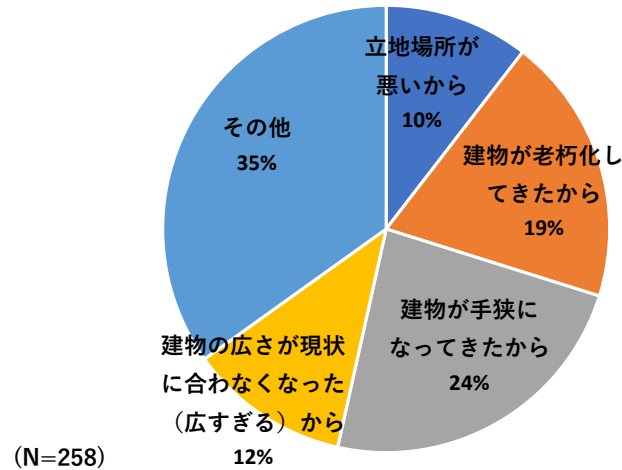


**問 17**

問 16 で「①すぐにでも住替えたい」「②ある（5年以内）」「③ある（6年後以降）」とお答えいただいた方に伺います。住替えの理由は次のどれに該当しますか。

## ▽全体集計

・「建物が手狭になってきたから」が 24%で最も多く、次いで「建物が老朽化してきたから」が 19%、「建物の広さが現状に合わなくなった（広すぎる）から」が 12%となっています。

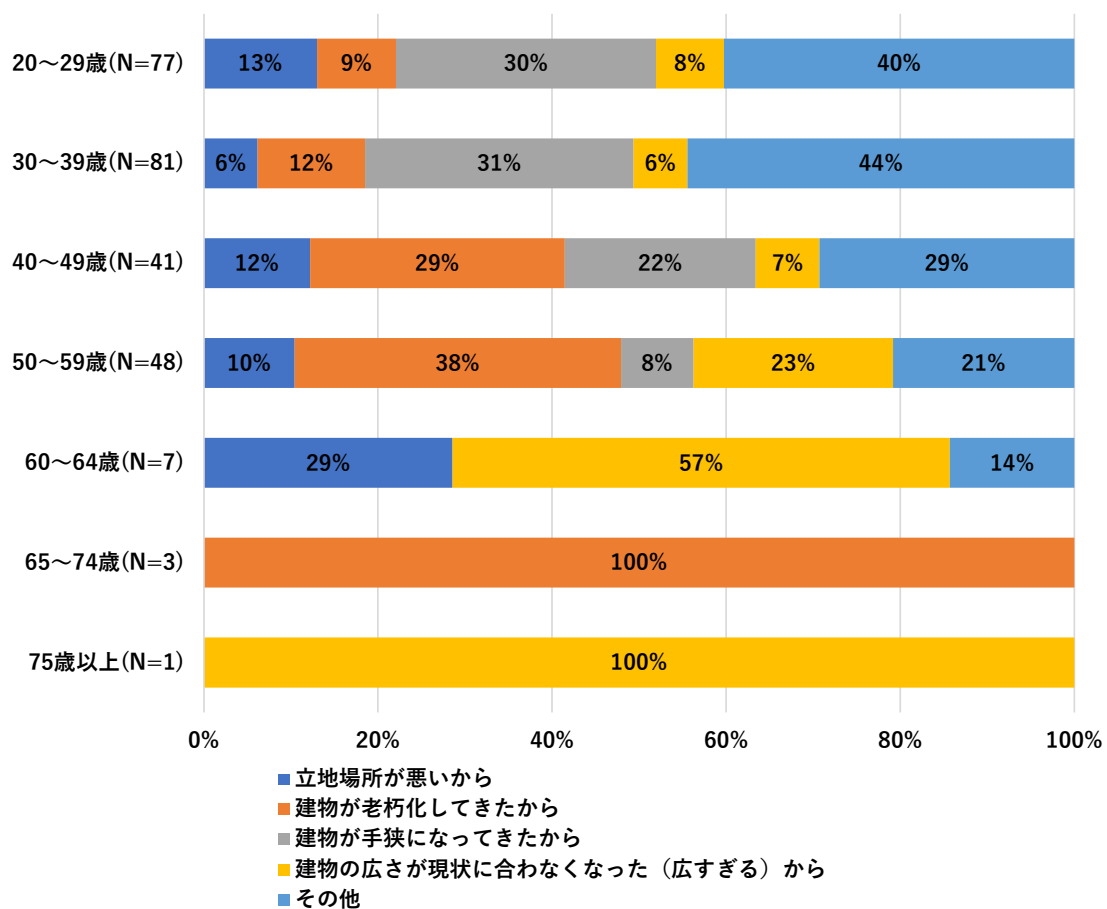


## 【その他の回答分類】

項目	回答数
転勤・転職のため	13
実家に戻るため	13
持家購入のため	12
独立・結婚予定のため	12
世帯数の変更のため	8
賃貸のため	5
家賃が高いため	4
退職のため	3
地域住民との人間関係のため	2
その他	18

### ▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳および30～39歳では「建物が手狭になってきたから」が3割以上を占め、他の年齢層に比べ8ポイント以上高くなっています。

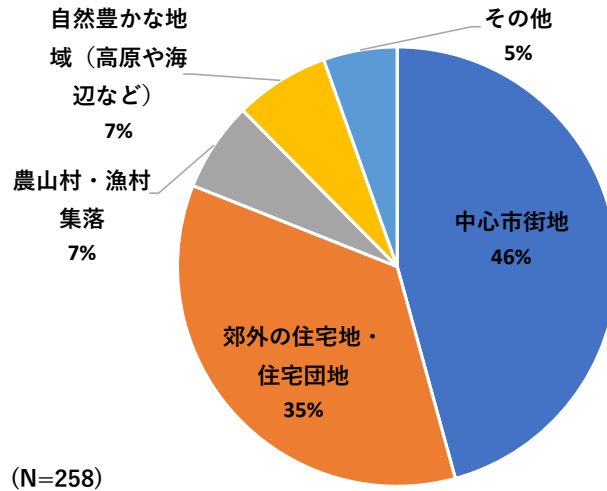


**問 18**

問 16で「①すぐにでも住替えたい」「②ある（5年以内）」「③ある（6年後以降）」とお答えいただいた方に伺います。住替えの際、次のどの場所を希望しますか。

▽全体集計

・「中心市街地」が46%で最も多く、次いで「郊外の住宅地・住宅団地」が35%となっています。

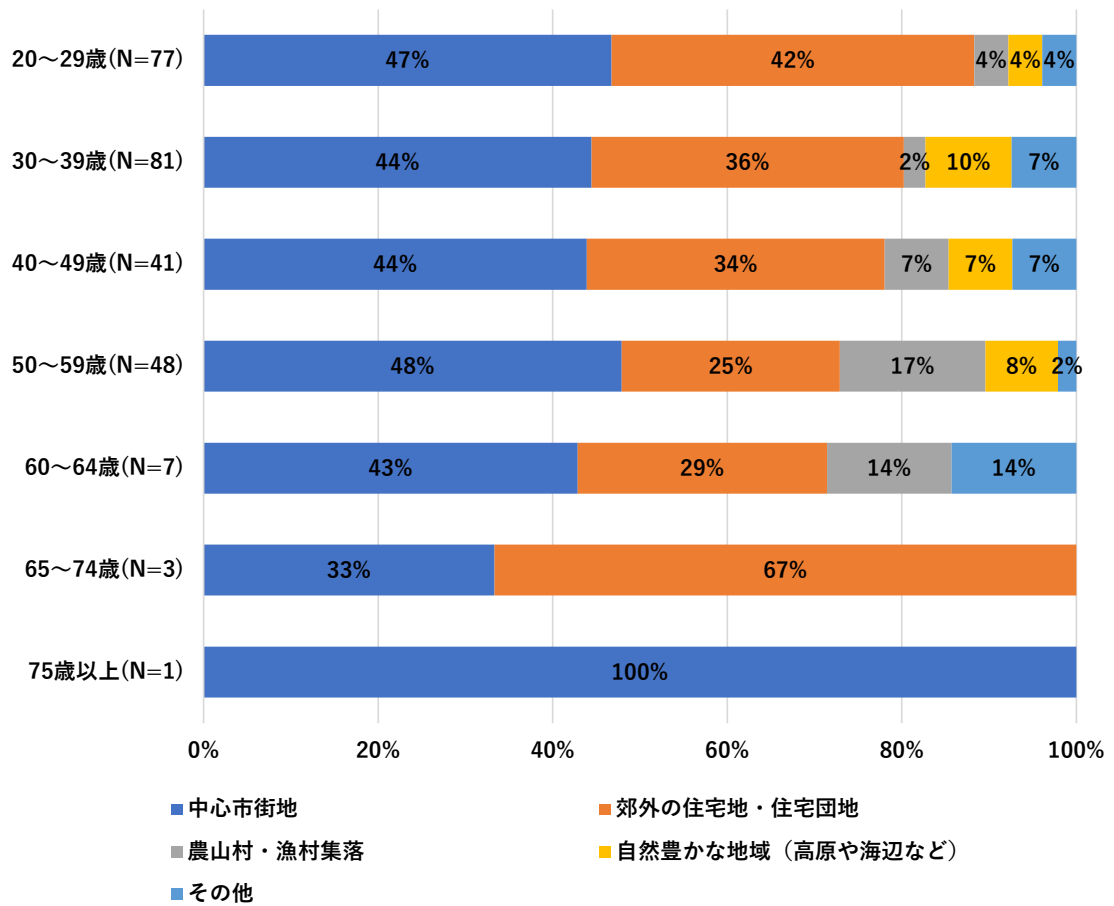


【その他の回答分類】

項目	回答数
実家・子供世帯の近く	5
県外	4
公共交通機関が充実しているところ	2
その他	3

▼クロス集計（年齢別）

・65歳未満では「中心市街地」が4割以上となっています。

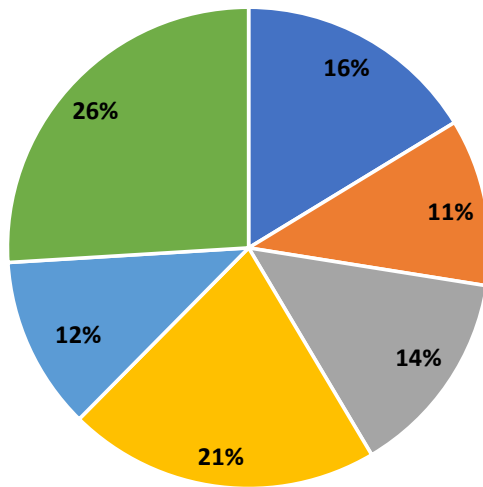


**問 19**

問 16で「①すぐにでも住替えたい」「②ある（5年以内）」「③ある（6年後以降）」とお答えいただいた方に伺います。あなたが希望する住まい方は、次のどれに該当しますか。

▽全体集計

・「親世帯または子世帯の住まいから15分以内（普段行き来している交通手段（徒歩を含む）」が21%で最も多く、次いで「親世帯または子世帯と一緒に住む（同じ建物内）」が16%、「親世帯または子世帯の住まいから徒歩5分以内」が14%となっています。

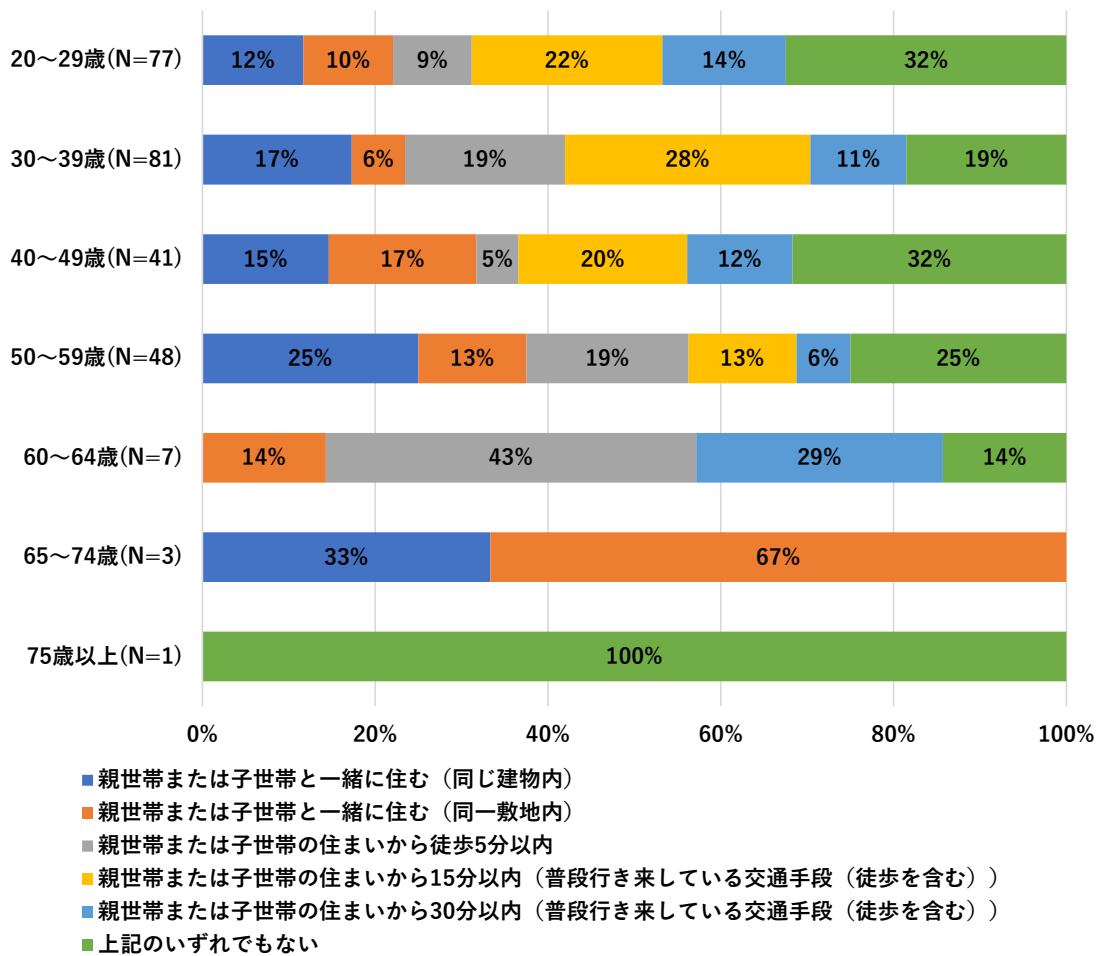


- 親世帯または子世帯と一緒に住む（同じ建物内）
- 親世帯または子世帯と一緒に住む（同一敷地内）
- 親世帯または子世帯の住まいから徒歩5分以内
- 親世帯または子世帯の住まいから15分以内（普段行き来している交通手段（徒歩を含む））
- 親世帯または子世帯の住まいから30分以内（普段行き来している交通手段（徒歩を含む））
- 上記のいずれでもない

(N=258)

▼クロス集計（年齢別）

・20～59歳の子育て世代は、7割以上が親世帯との近居や同居による住まい方を望んでいます。

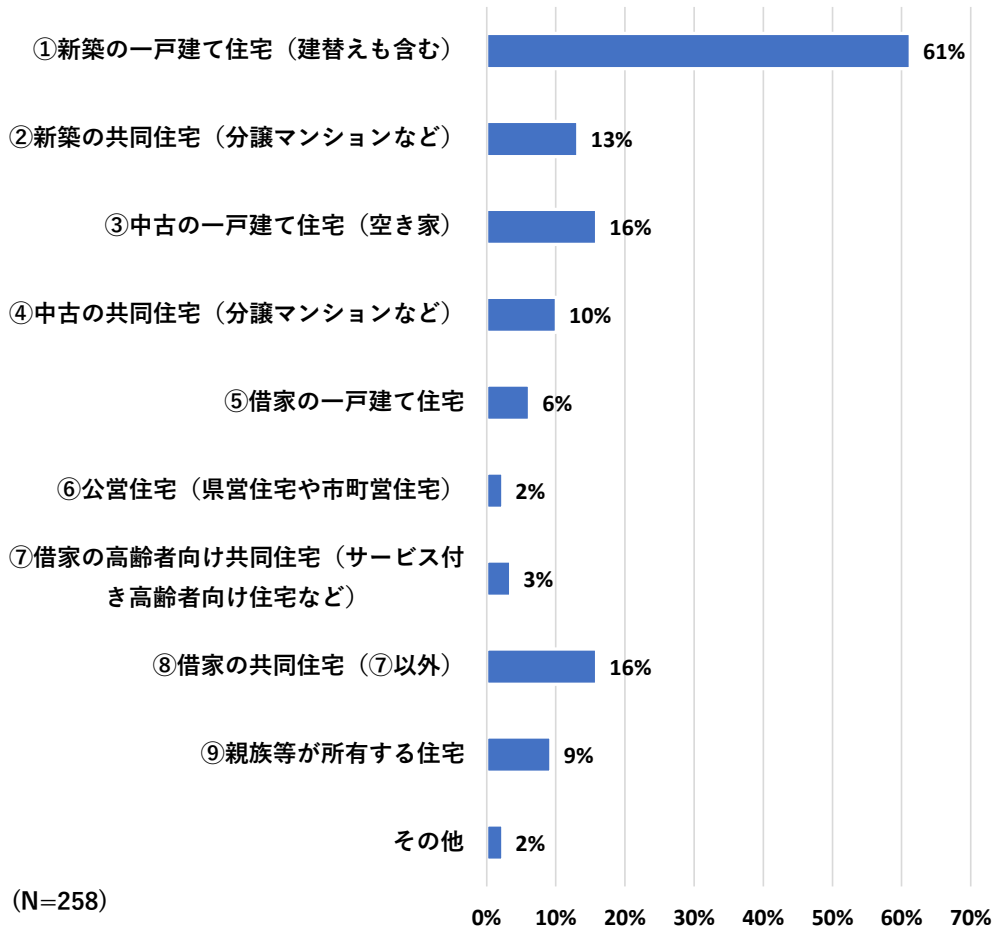


**問 20**

問 16 で「①すぐにでも住替えたい」「②ある（5年以内）」「③ある（6年後以降）」とお答えいただいた方に伺います。次のどの住宅を希望しますか。（複数選択可）

▽全体集計

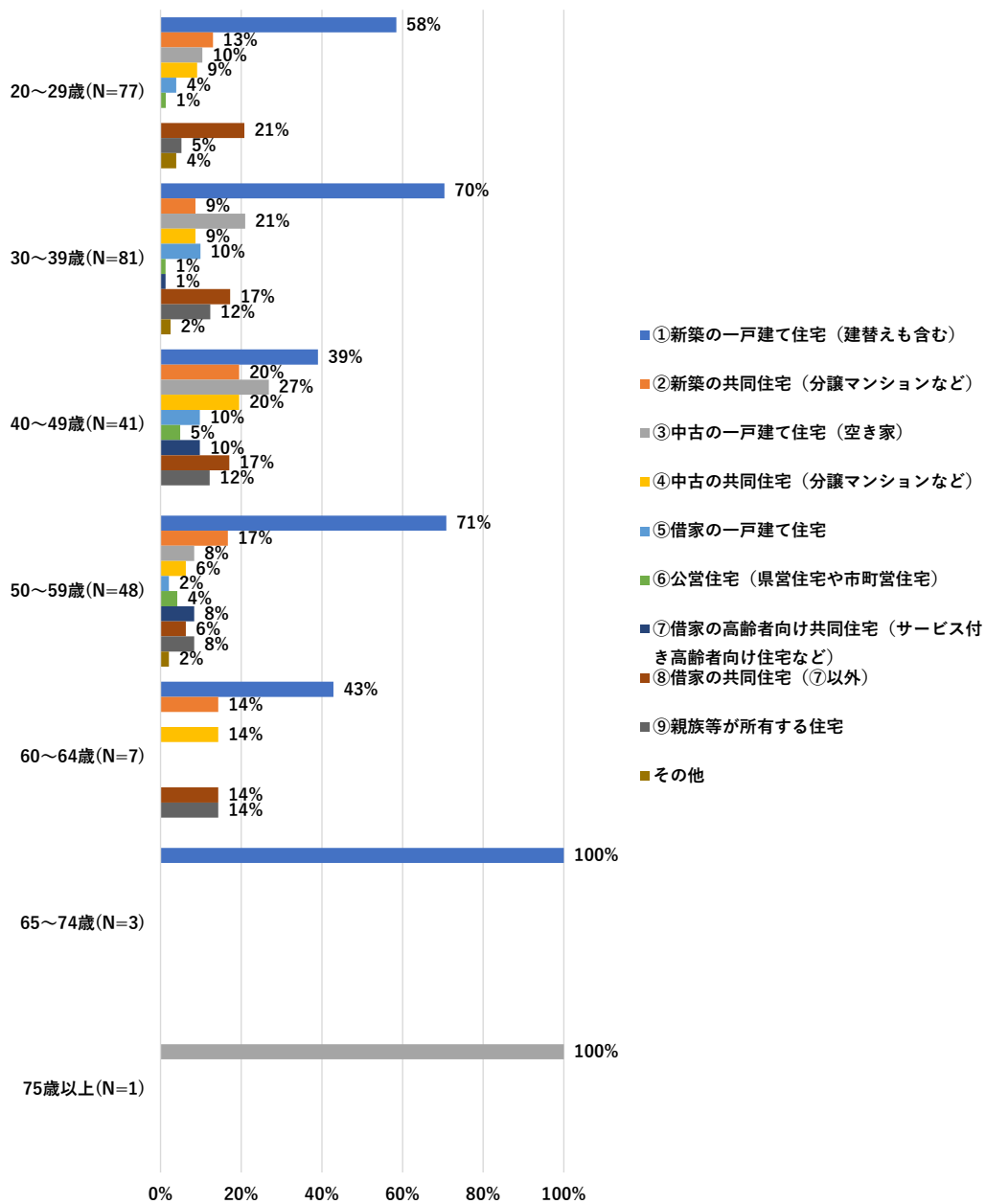
・「①新築の一戸建て住宅（建替えも含む）」が61%で最も多く、次いで「③中古の一戸建て住宅（空き家）」「⑧借家の共同住宅（⑦以外）」が16%となっています。





▼クロス集計（年齢別）

・75歳未満の各年齢層で「①新築の一戸建て住宅（建替えも含む）」が最も多くなっています。

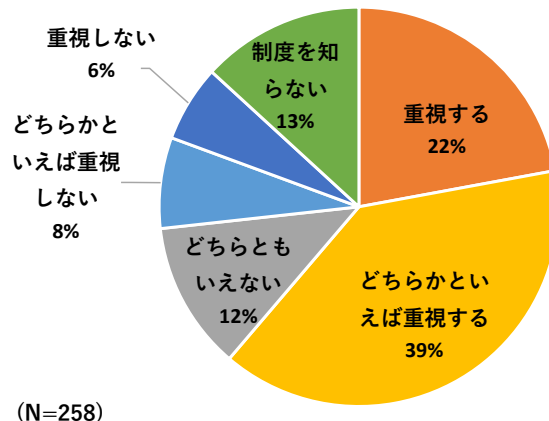


**問 21  
～問 27** 問 16 で「①すぐにでも住替えたい」「②ある（5年以内）」「③ある（6年後以降）」とお答えいただいた方に伺います。住替える住宅に求める性能としてして次の項目についてどの程度重視するか伺います。

**問 21** 長期優良住宅<sup>※</sup>等の公的な認定制度で性能が確保されていること  
 ※省エネ、劣化対策、維持管理の容易性など長期使用の基準を満たす住宅

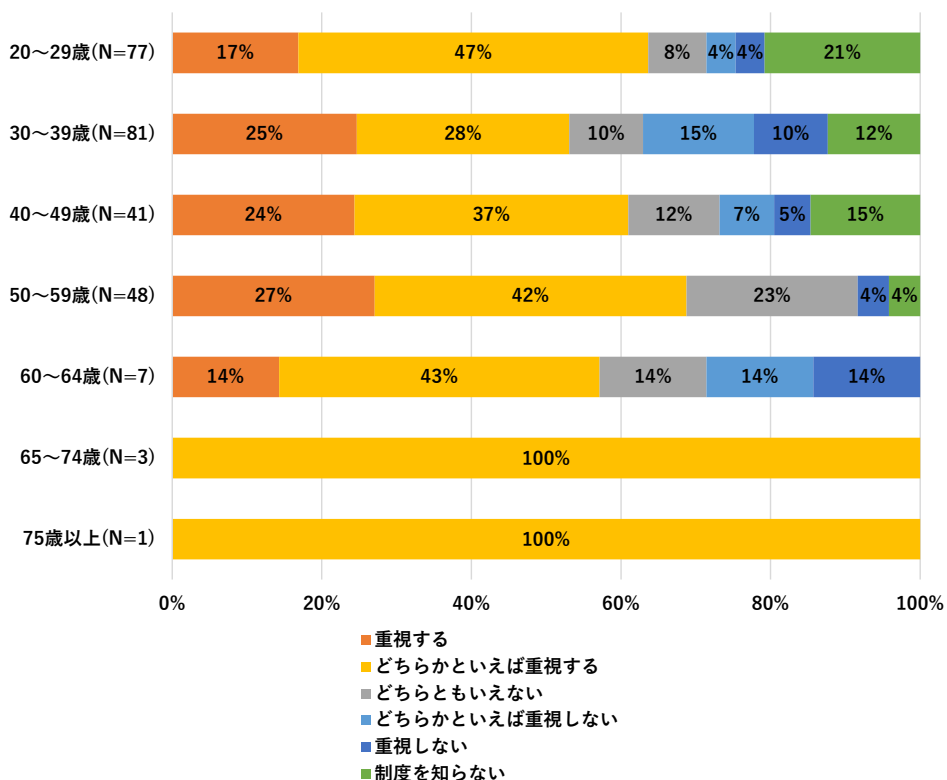
▽全体集計

・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて 61%で、次いで「どちらかといえば重視しない」「重視しない」が 14%、「制度を知らない」が 13%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「重視する」「どちらかといえば重視する」が5割以上を占めています。

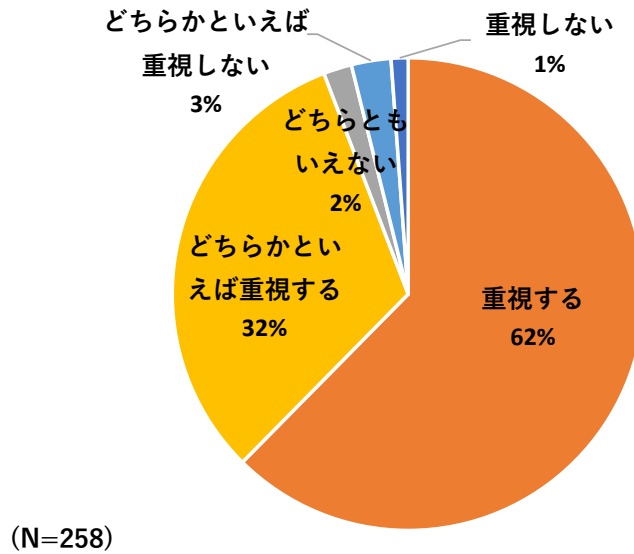


**問 22**

暑さ・寒さを感じにくく、年中快適な室内環境であること

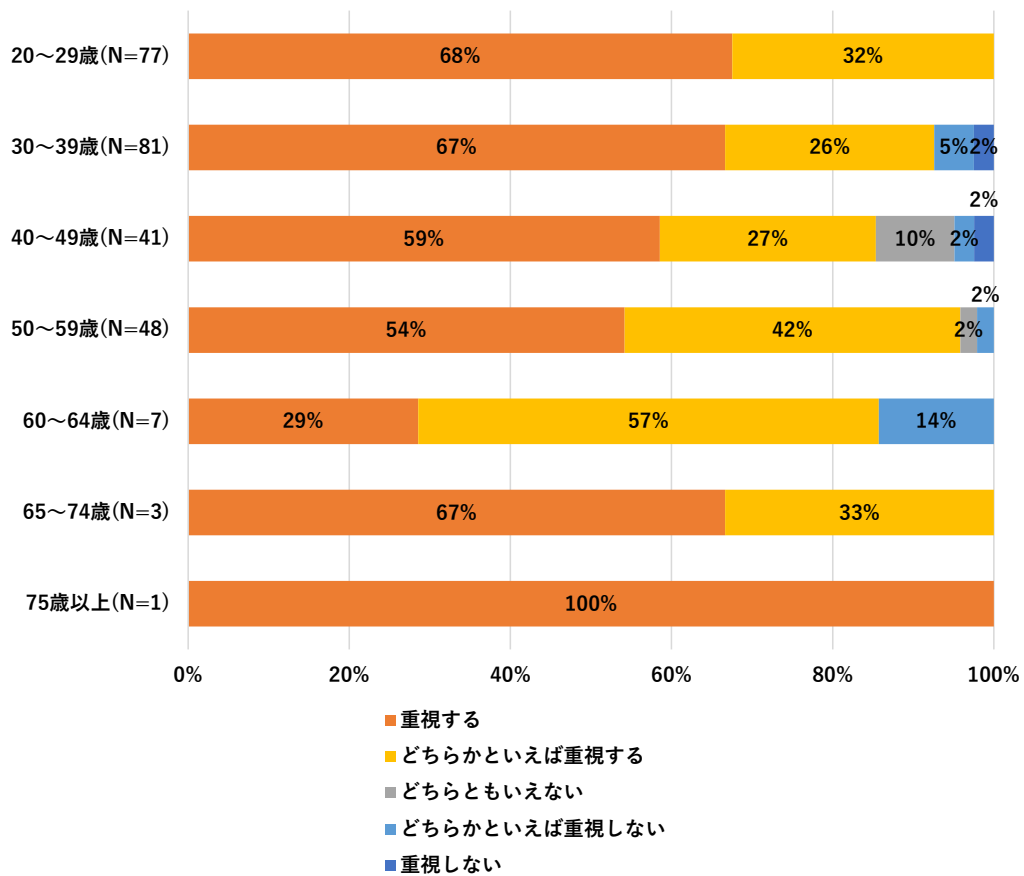
▽全体集計

・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて94%と多くなっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて9割以上を占めています。

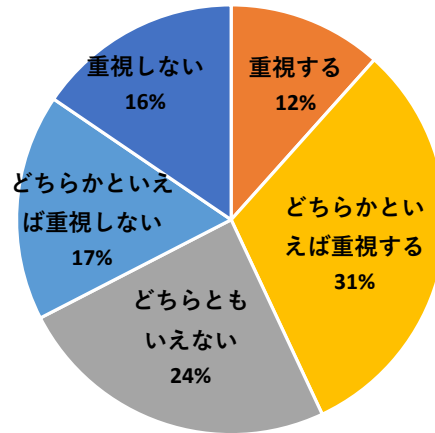


問 23

太陽光発電設備などが設置され、トータルでエネルギー消費が少ないこと

▽全体集計

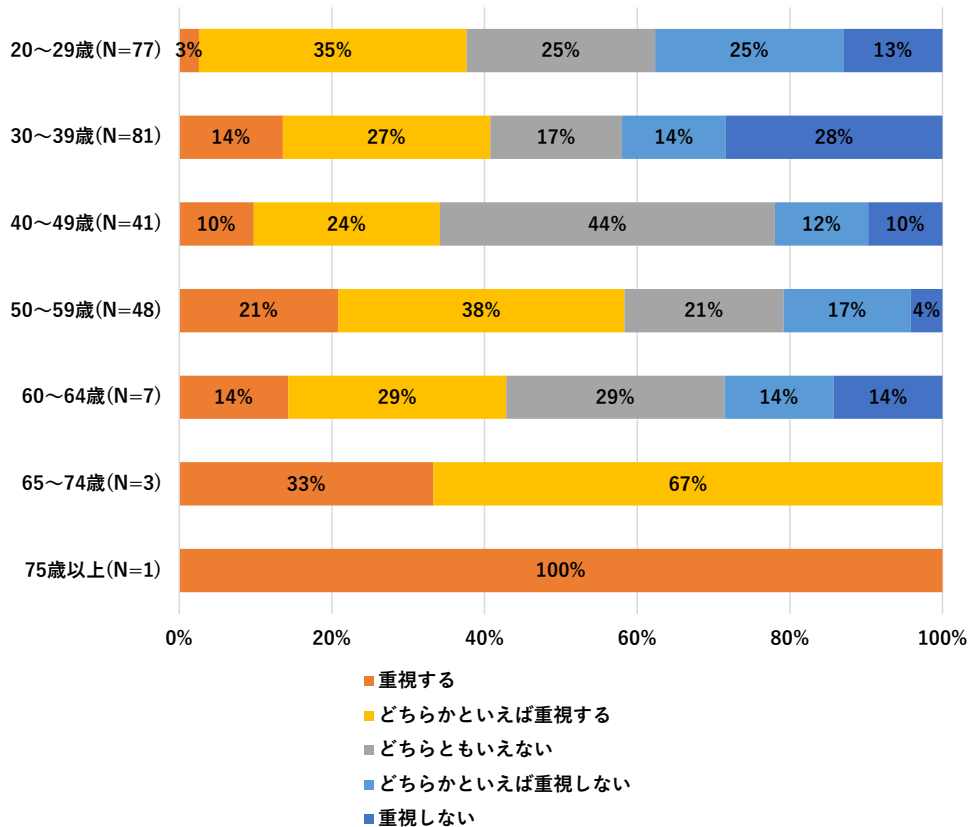
・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて43%となっています。



(N=258)

▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳および30～39歳では「どちらかといえば重視しない」「重視しない」があわせて3割以上となり、他の年齢層に比べ10ポイント以上高くなっています。

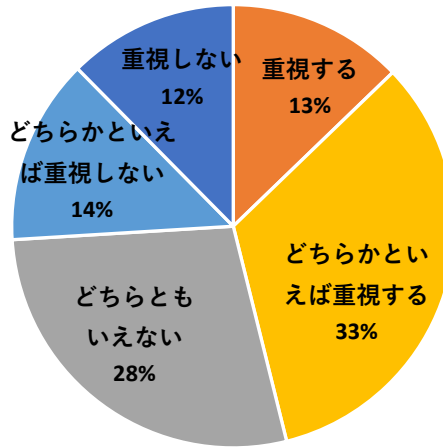


問 24

蓄電池が設置されているなど、レジリエンス性能（災害への対応・回復力があること）が確保されていること

▽全体集計

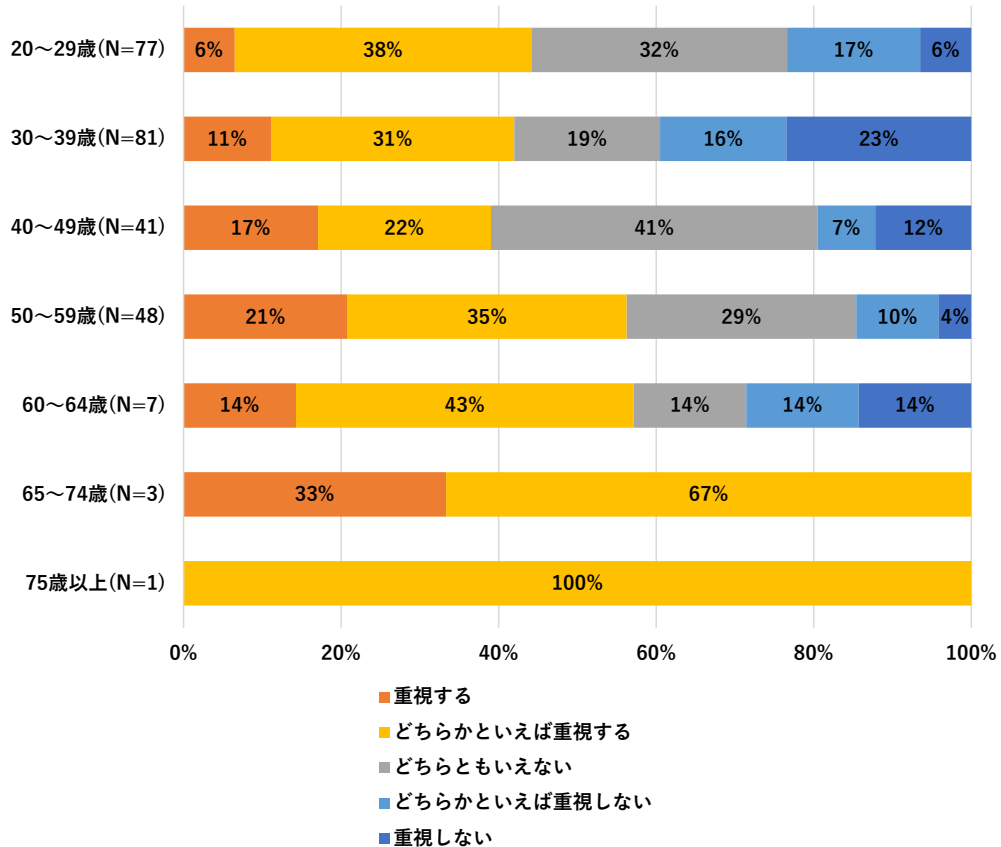
・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて46%となっています。



(N=258)

▼クロス集計（年齢別）

・30～39歳では「どちらかといえば重視しない」「重視しない」があわせて39%で、他の年齢層に比べ11ポイント以上高くなっています。

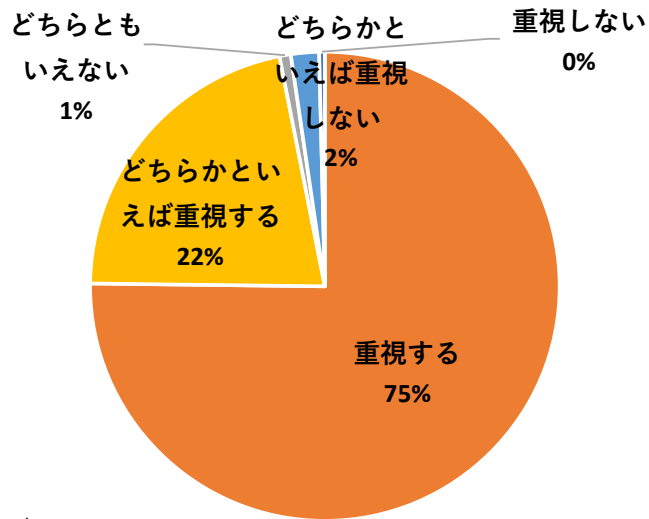


**問 25**

家事がしやすい、収納が豊富など内部の使い勝手（間取り）がよいこと

▽全体集計

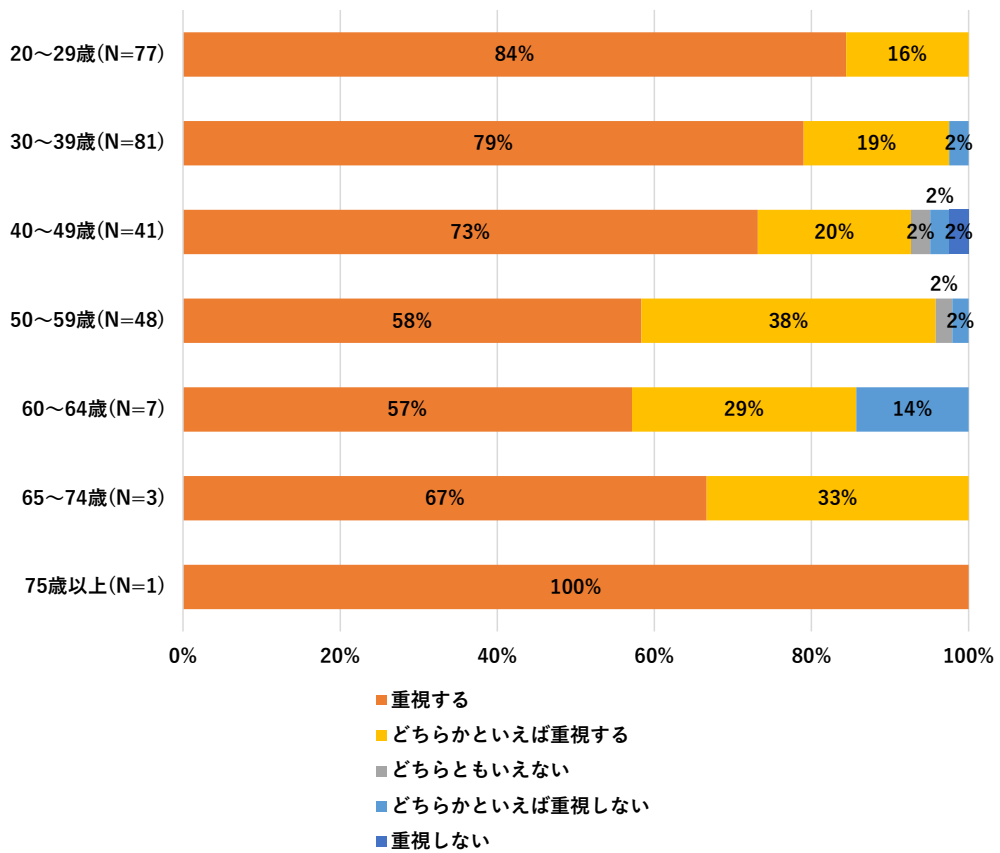
・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて97%と多くなっています。



(N=258)

▼クロス集計（年齢別）

・すべての年齢層で「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて8割以上を占めています。

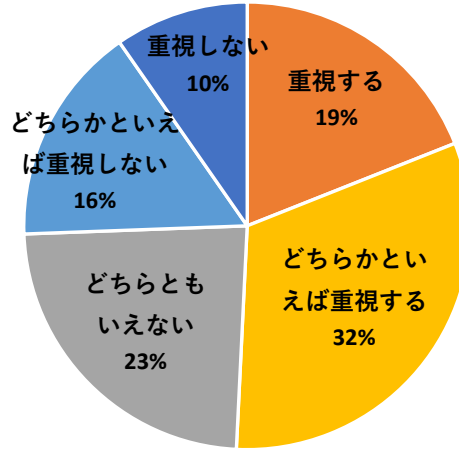


問 26

住宅設備や家電、セキュリティシステムなどがネットワークに接続、遠隔操作などができること

▽全体集計

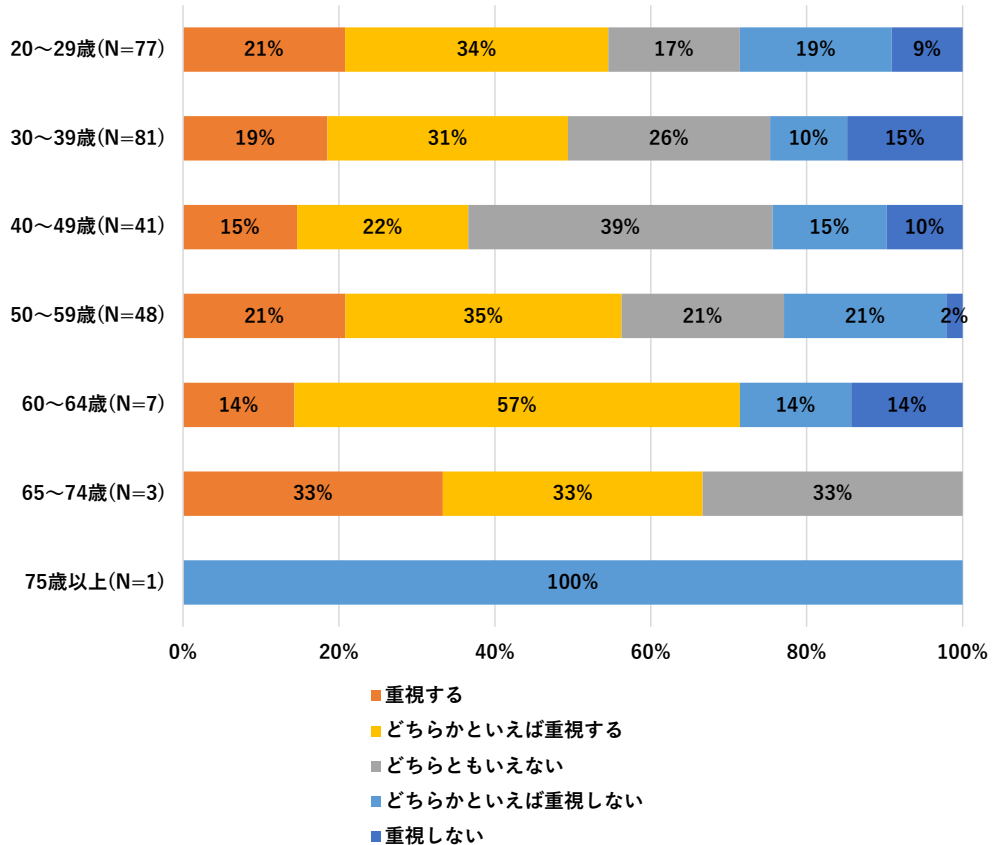
・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて51%となっています。



(N=258)

▼クロス集計（年齢別）

・40～49歳では「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて37%で、他の年齢層に比べ13ポイント以上低くなっています。

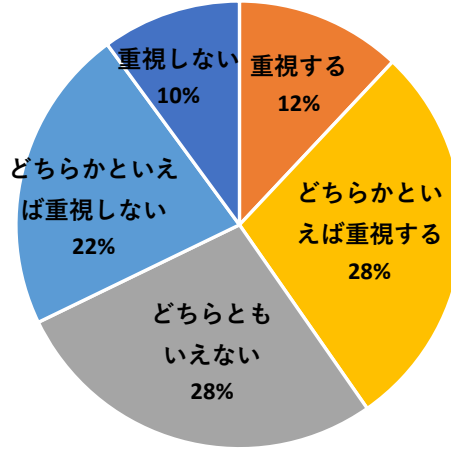


問 27

コロナ禍に対応した住まい方（非接触宅配受取り、玄関での手洗い、在宅ワーク等）ができること

▽全体集計

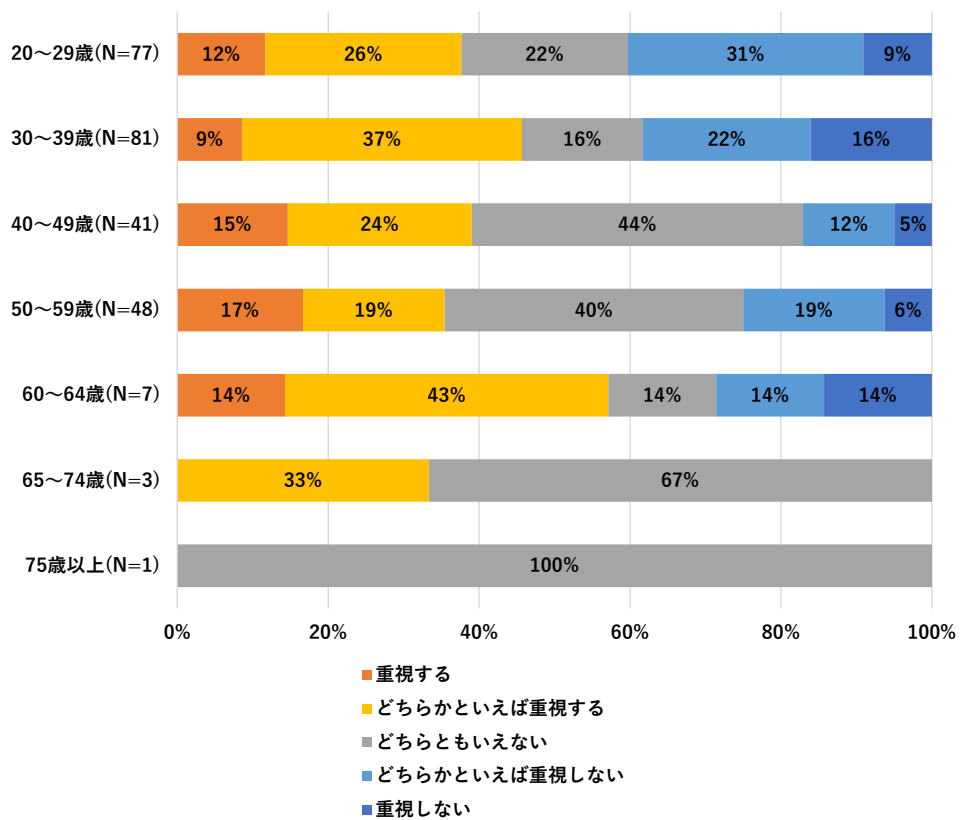
・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて40%となっています。



(N=258)

▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳および30～39歳では「どちらかといえば重視しない」「重視しない」があわせて3割以上で、他の年齢層に比べ10ポイント以上高くなっています。



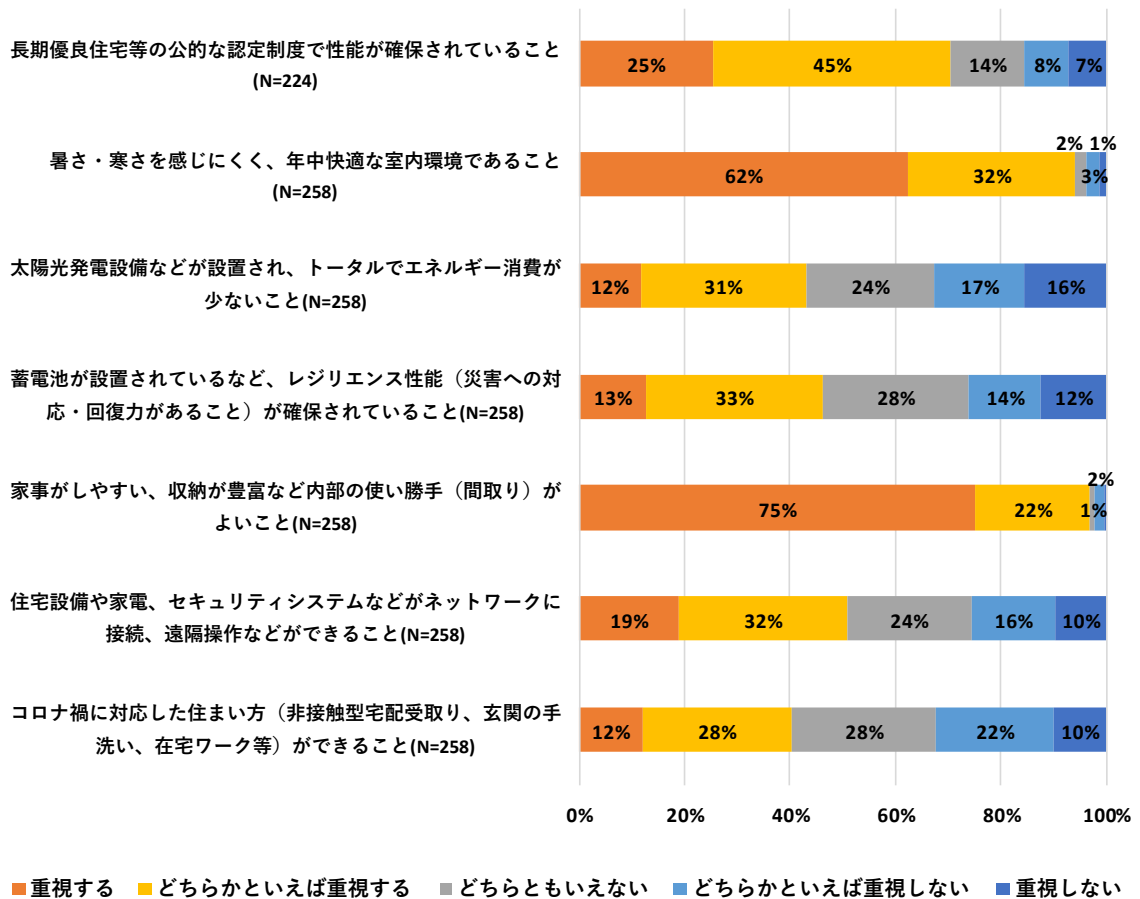


問 21  
～問 27

まとめ

▽全体集計

- ・『長期優良住宅等の公的な認定制度で性能が確保されていること』の項目では「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて7割となっている一方で、「制度を知らない」が1割以上となっています。
- ・『暑さ・寒さを感じにくく、年中快適な室内環境であること』および『家事がしやすい、収納が豊富など内部の使い勝手（間取り）がよいこと』の項目では「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて9割以上を占めています。
- ・『太陽光発電設備などが設置され、トータルでエネルギー消費が少ないこと』および『コロナ禍に対応した住まい方（非接触宅配受取り、玄関での手洗い、在宅ワーク等）ができること』の項目では「どちらかといえば重視しない」「重視しない」があわせて3割以上となっています。



**問 28**

その他に重視する項目があればご自由にお書きください。

## ▽全体集計

・「意匠や構造」が最も多く、次いで「駐車場の有無」、「周辺施設の充実」「交通の利便性」との意見がみられます。

## 【自由回答の回答分類】

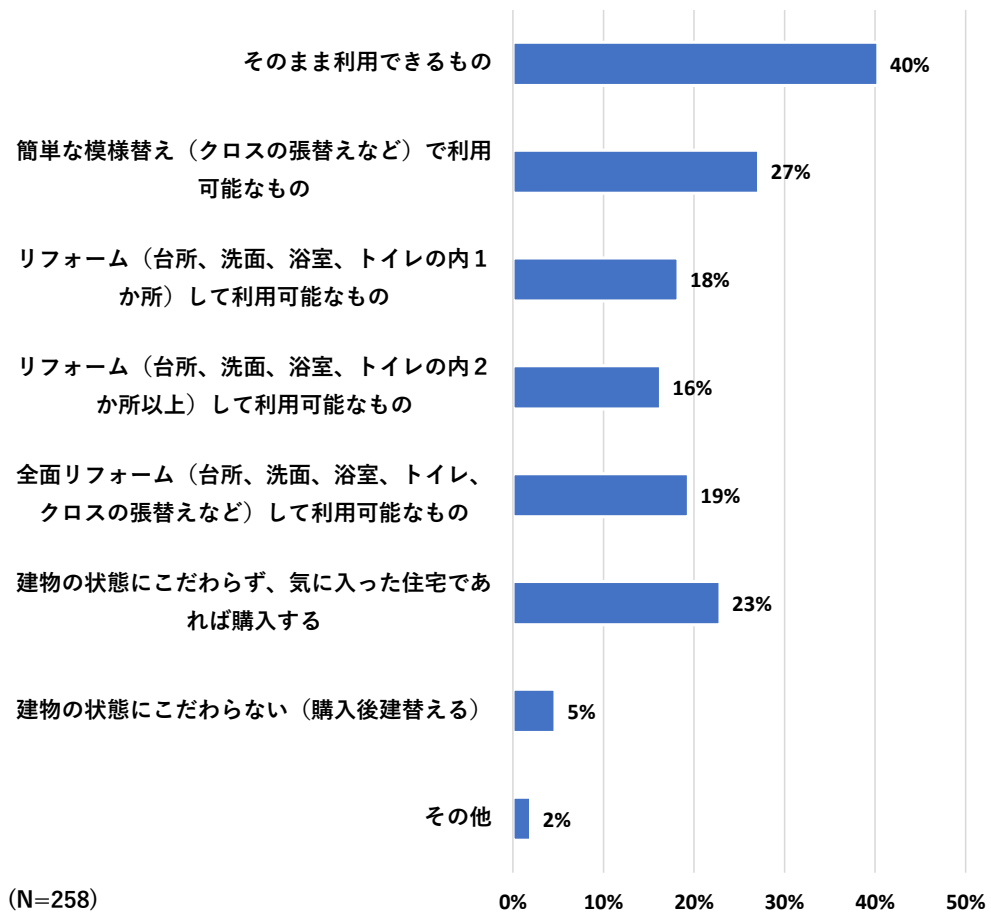
分類	項目	回答数
1	意匠や構造	8
2	駐車場の有無	4
3	周辺施設の充実度	3
4	交通の利便性	3
5	ペットが飼えること	2
6	治安の良さ	2
7	税金等	2
8	住宅の価格	2
9	立地	2
10	その他	4

問 29

問 16で「①すぐにでも住替えたい」「②ある（5年以内）」「③ある（6年後以降）」とお答えいただいた方に伺います。仮に中古の一戸建て住宅（空き家）に住み替えるとしたら、どの程度のものであれば購入を検討されますか。

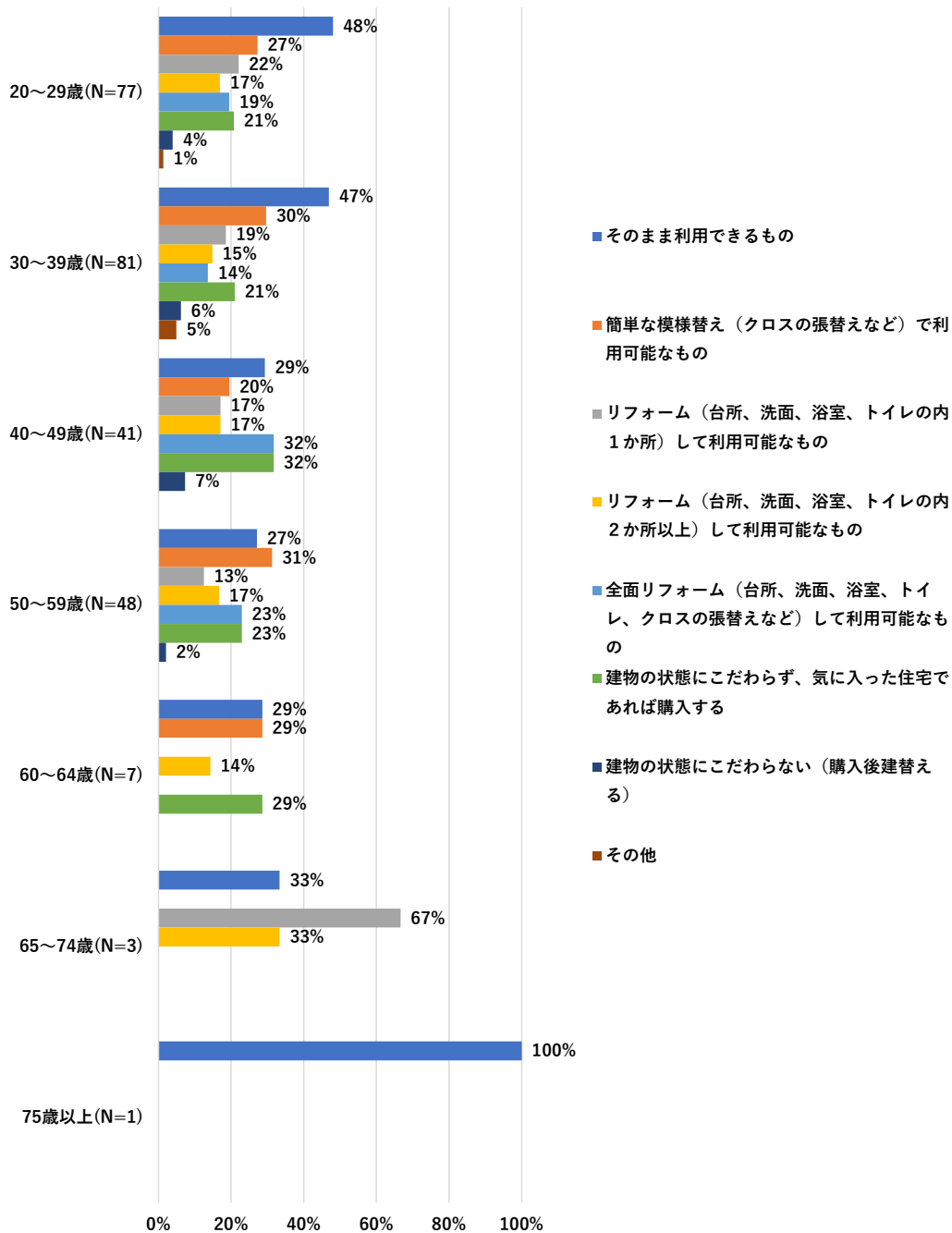
▽全体集計

・「そのまま利用できるもの」が40%で最も多く、次いで「簡単な模様替え（クロスの張替えなど）で利用可能なもの」が27%、「建物の状態にこだわらず、気に入った住宅であれば購入する」が23%となっています。



### ▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳および30～39歳では「そのまま利用できるもの」が約5割となっています。

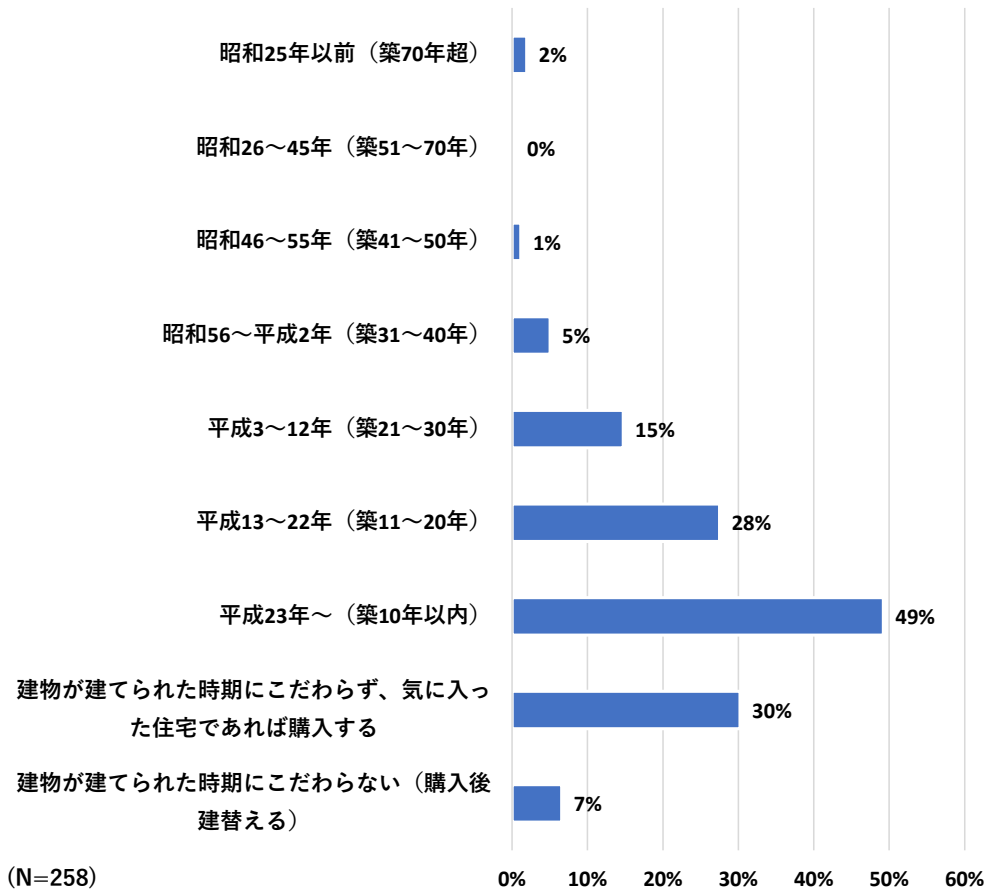


問 30

問 16 で「①すぐにでも住替えたい」「②ある（5年以内）」「③ある（6年後以降）」とお答えいただいた方に伺います。仮に中古の一戸建て住宅（空き家）に住み替えるとしたら、建てられた時期について次の程度までなら購入を検討されますか。（複数選択可）

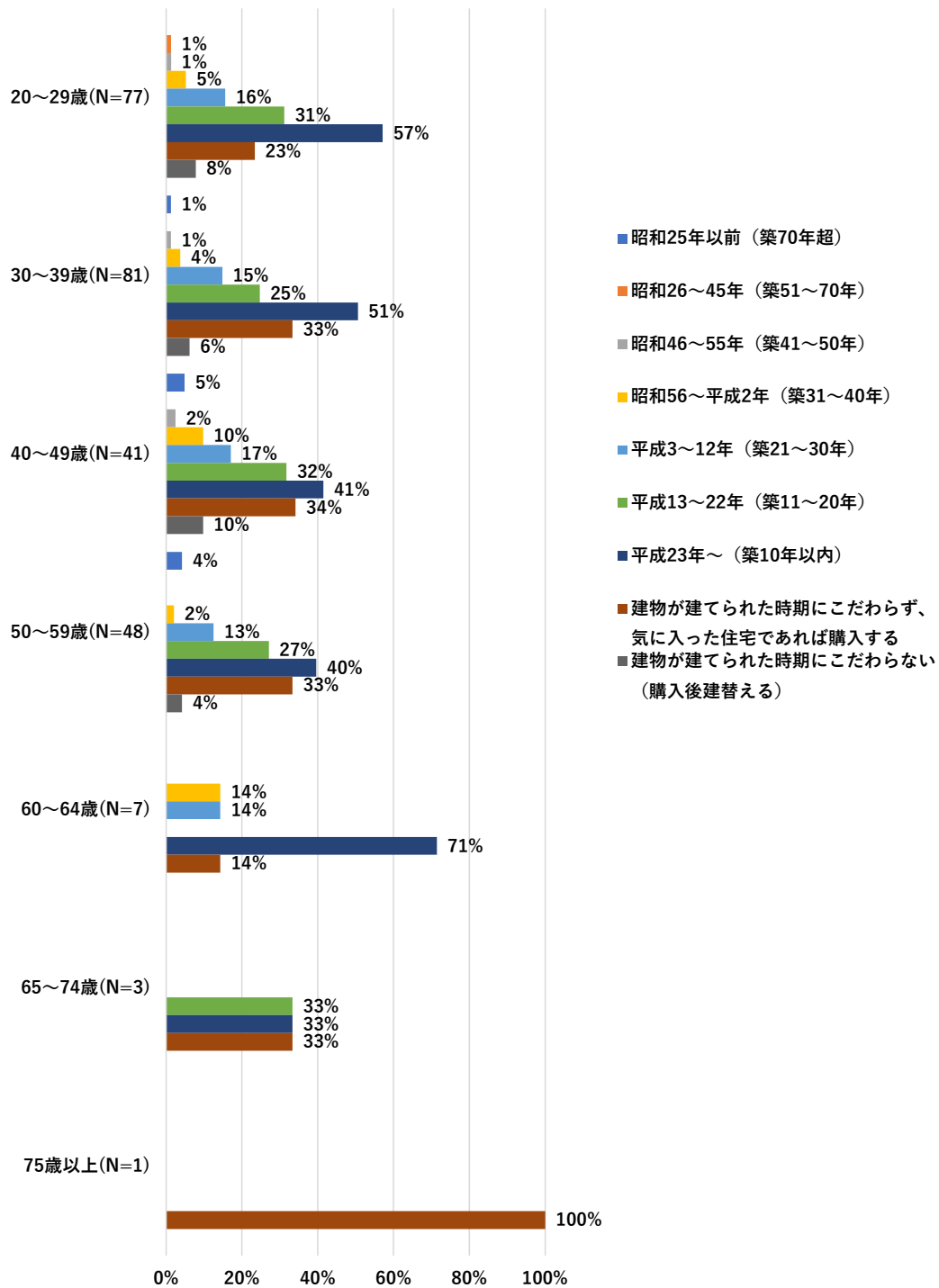
▽全体集計

・「平成 23 年～（築 10 年以内）」が 49%で最も多く、次いで「建物が建てられた時期にこだわらず、気に入った住宅であれば購入する」が 30%、「平成 13 年～22 年（築 11～20 年）」が 28%となっています。



### ▼クロス集計（年齢別）

・75歳未満の各年齢層では「平成23年～（築10年以内）」が3割以上で最も多くなっています。



問 31  
～問 37

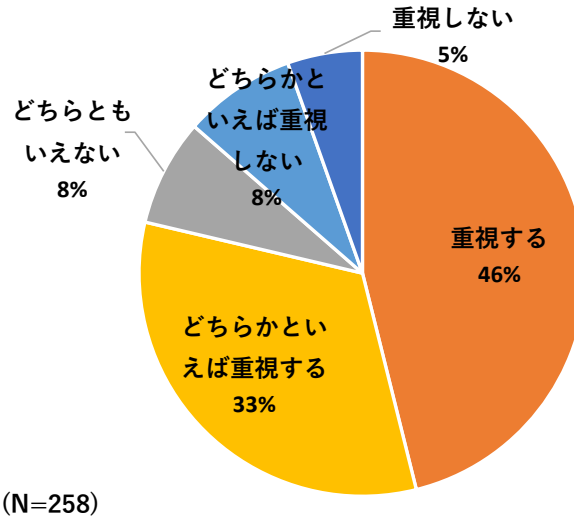
問 16 で「①すぐにでも住替えたい」「②ある（5年以内）」「③ある（6年後以降）」とお答えいただいた方に伺います。住替え先の条件として次の項目についてどの程度重視するか伺います。

問 31

公共交通機関へのアクセスのしやすさ

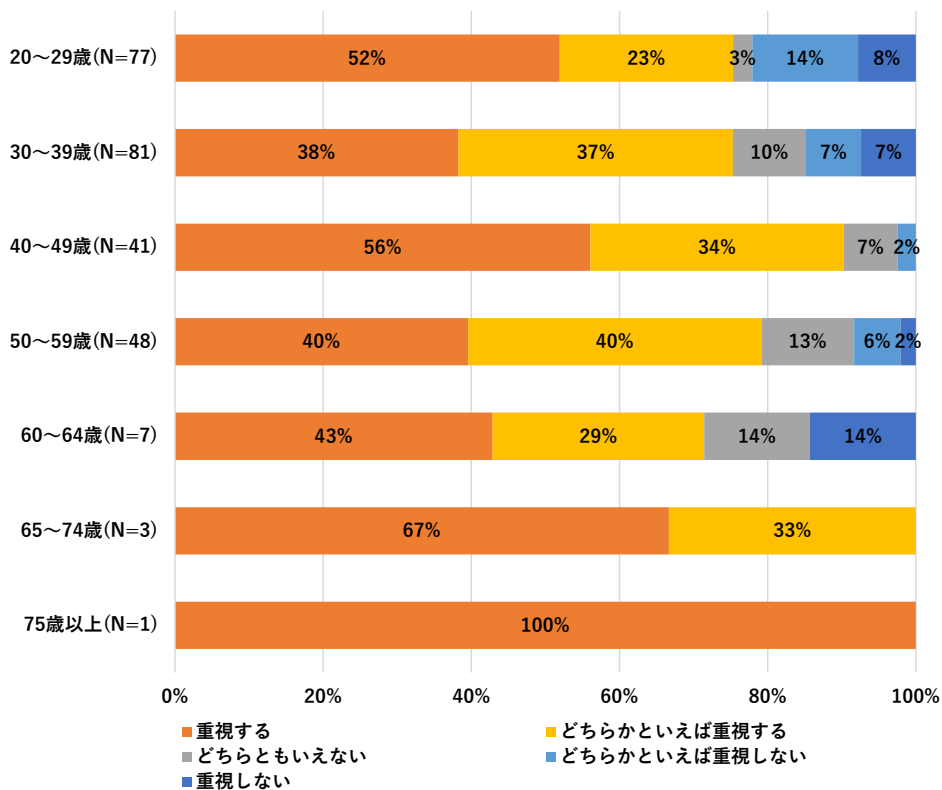
▽全体集計

・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて79%と多くなっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「重視する」「どちらかといえば重視する」が7割以上を占めています。

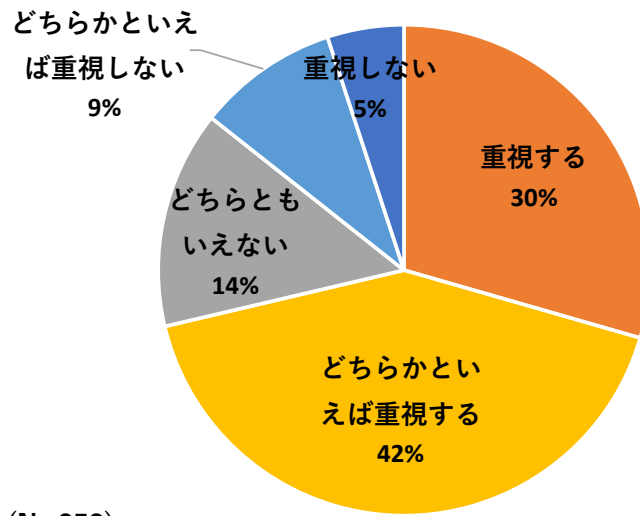


問 32

医療・介護・福祉施設へのアクセスのしやすさ

▽全体集計

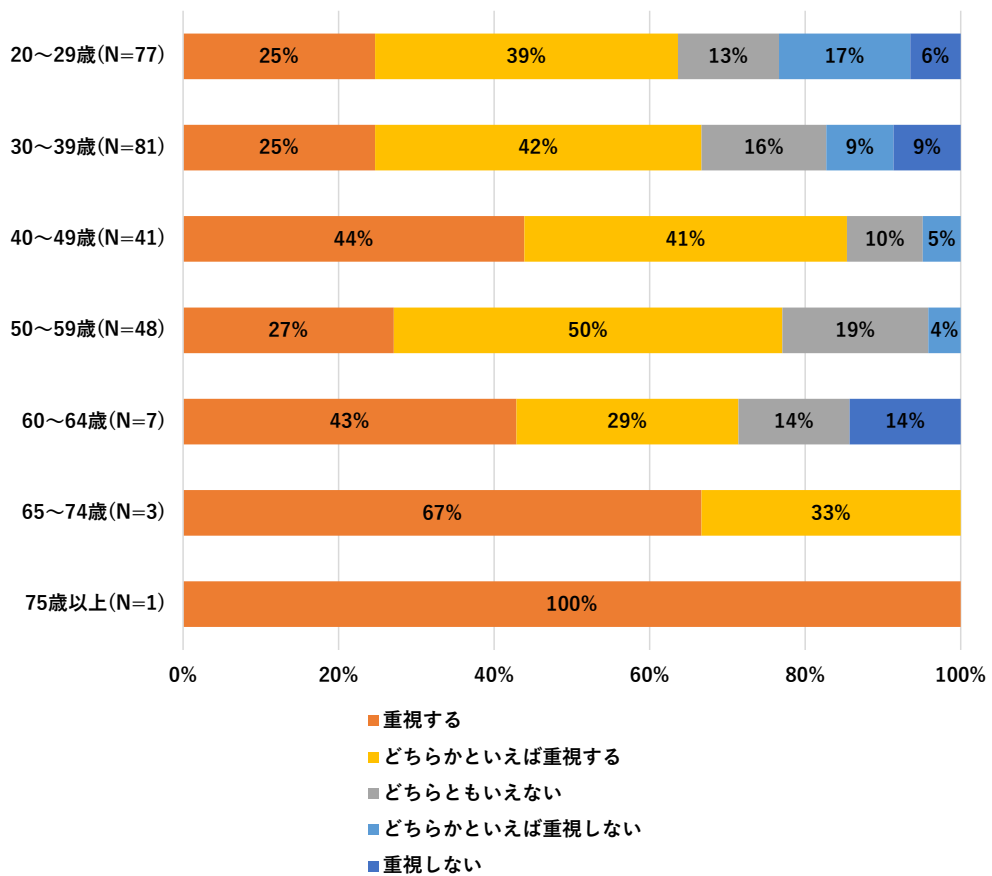
・「重視する」「どちらかといえば重視する」が合わせて72%と多くなっています。



(N=258)

▼クロス集計 (年齢別)

・どの年齢層も「重視する」「どちらかといえば重視する」が6割以上を占めています。



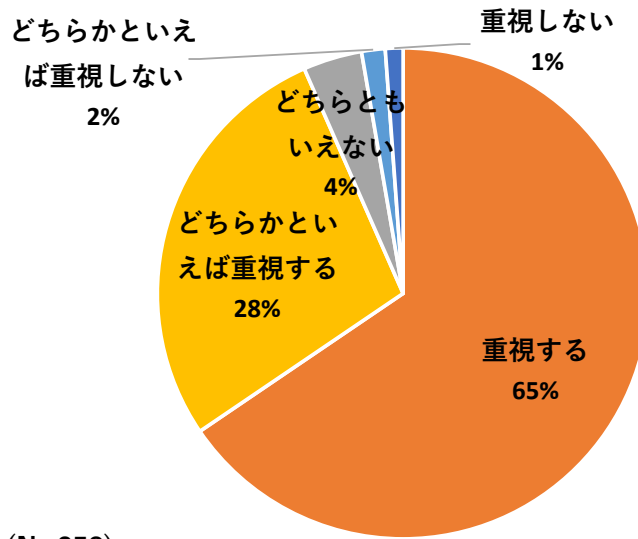


**問 33**

日常的な買い物などを行う生活関連施設などへのアクセスのしやすさ

▽全体集計

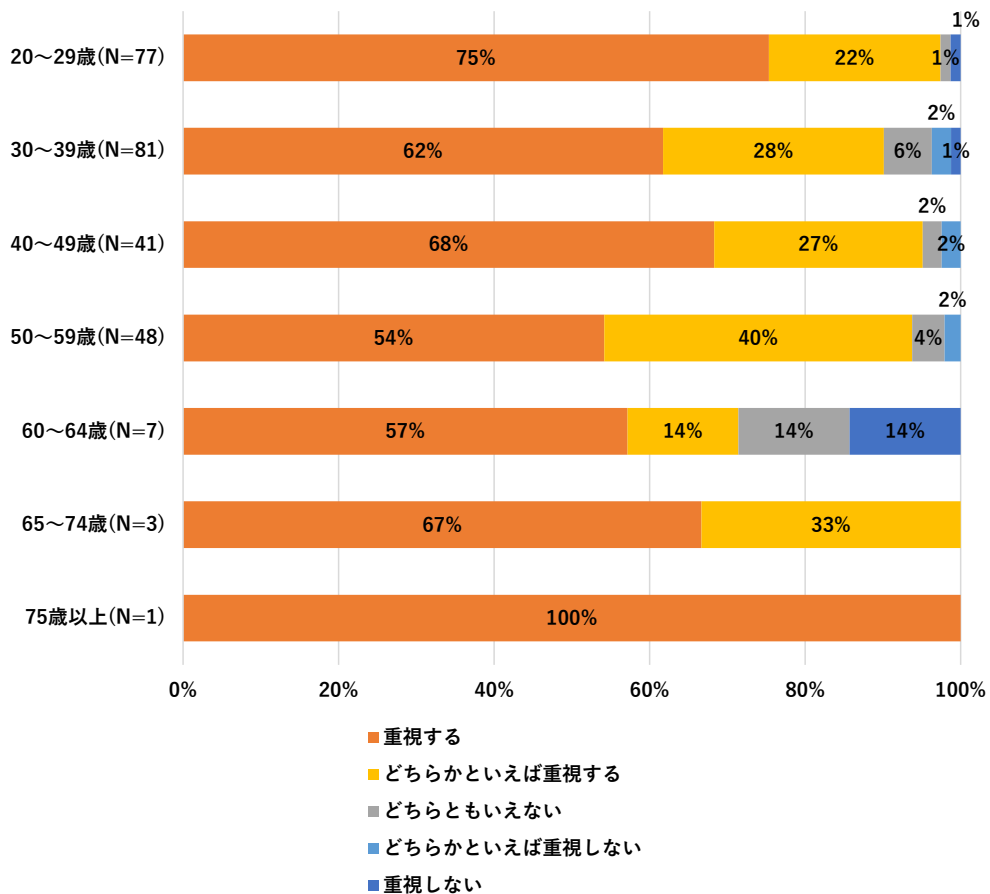
・「重視する」「どちらかといえば重視する」が合わせて93%と多くなっています。



(N=258)

▼クロス集計 (年齢別)

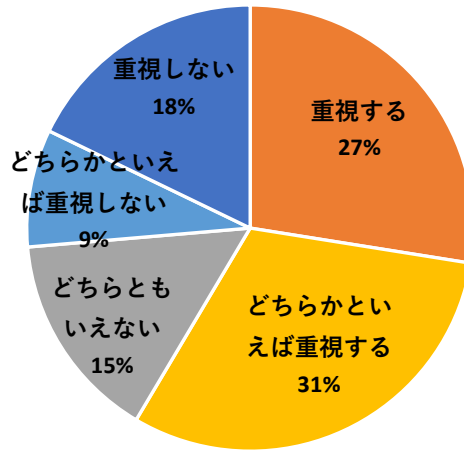
・どの年齢層も「重視する」「どちらかといえば重視する」が7割以上を占めています。



**問 34** 小学校、中学校へのアクセスのしやすさ

▽全体集計

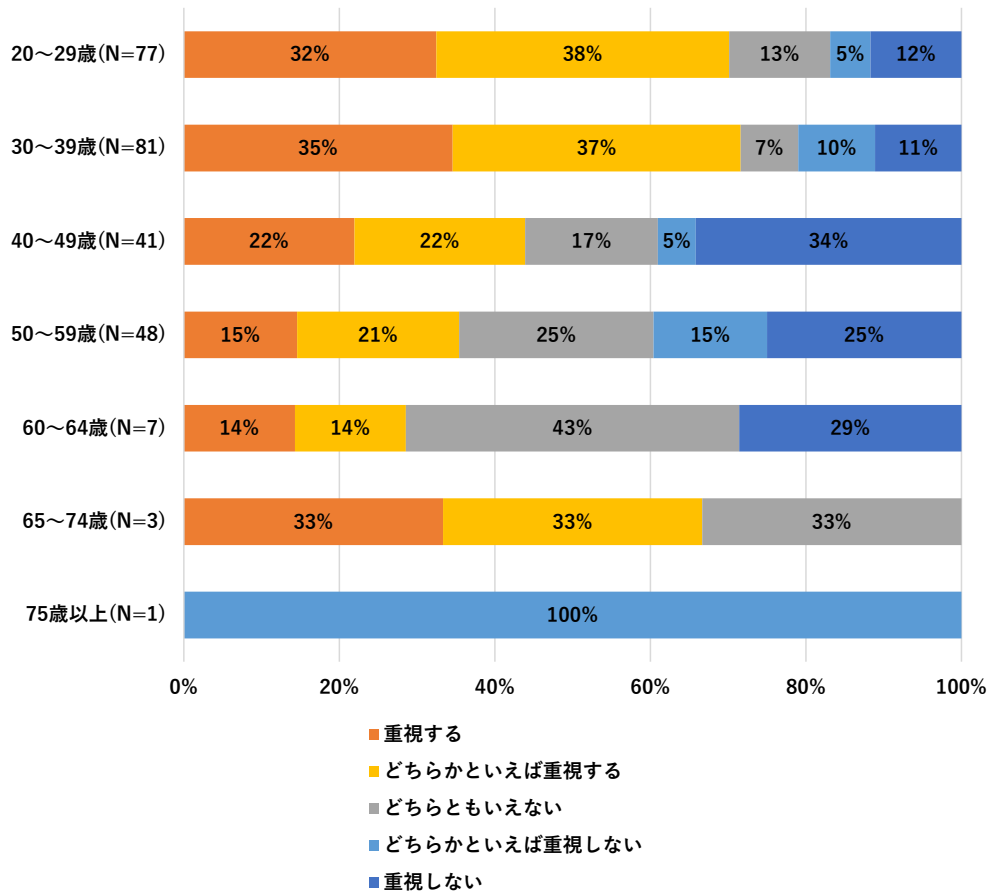
・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて58%となっています。



(N=258)

▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳、30～39歳では「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて7割以上を占めています。

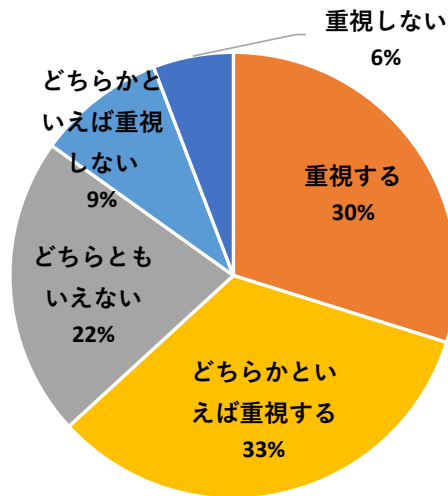


**問 35**

**趣味や余暇を楽しむ上で利便性**

▽全体集計

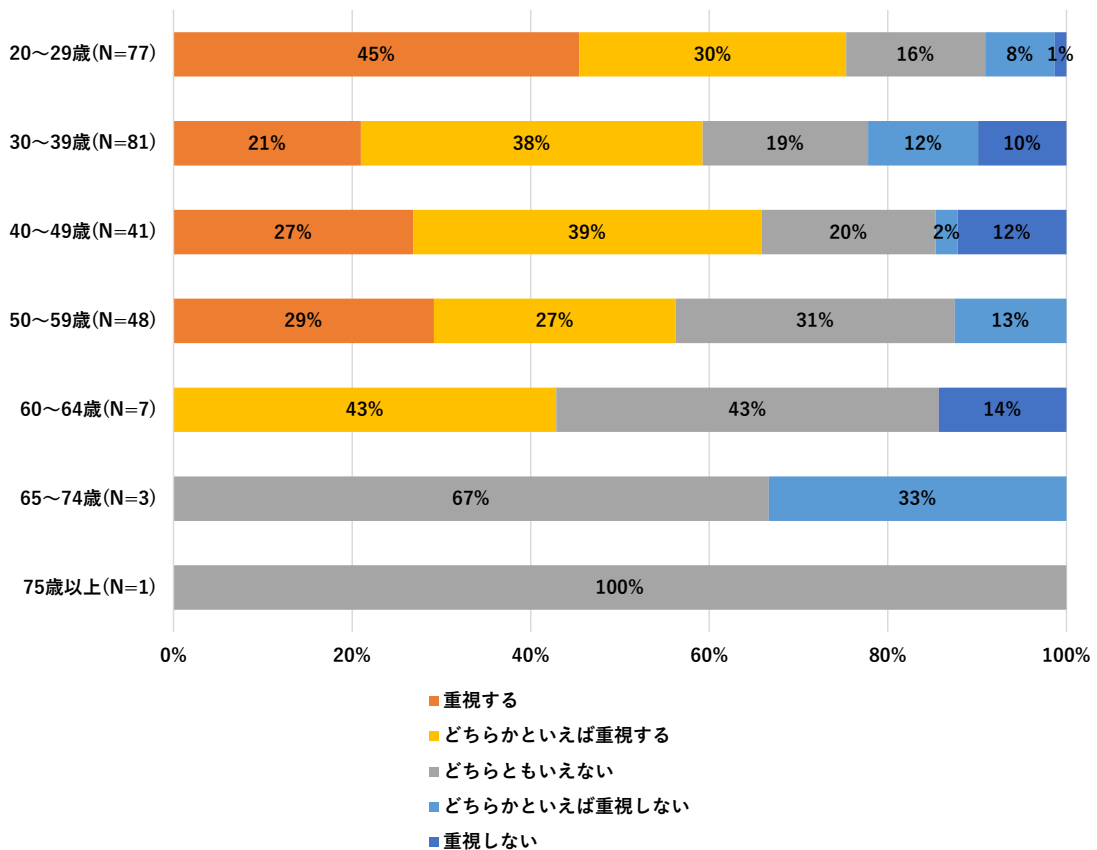
・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて63%となっています。



(N=258)

▼クロス集計 (年齢別)

・65歳未満の各年齢層では「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて4割以上となっています。

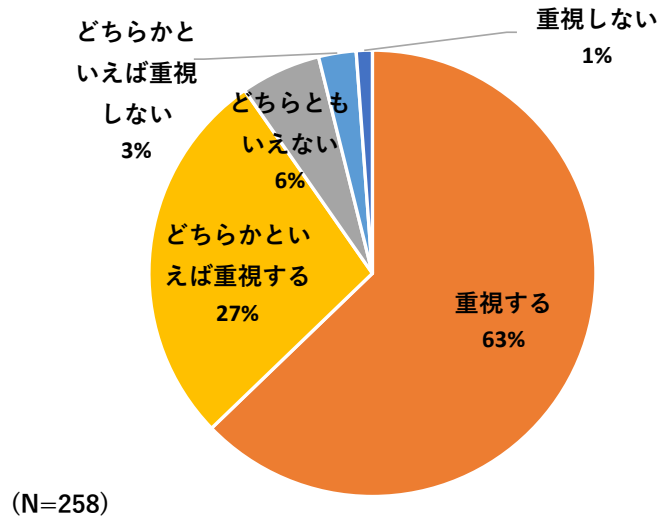


問 36

洪水などの水害に対する安全性

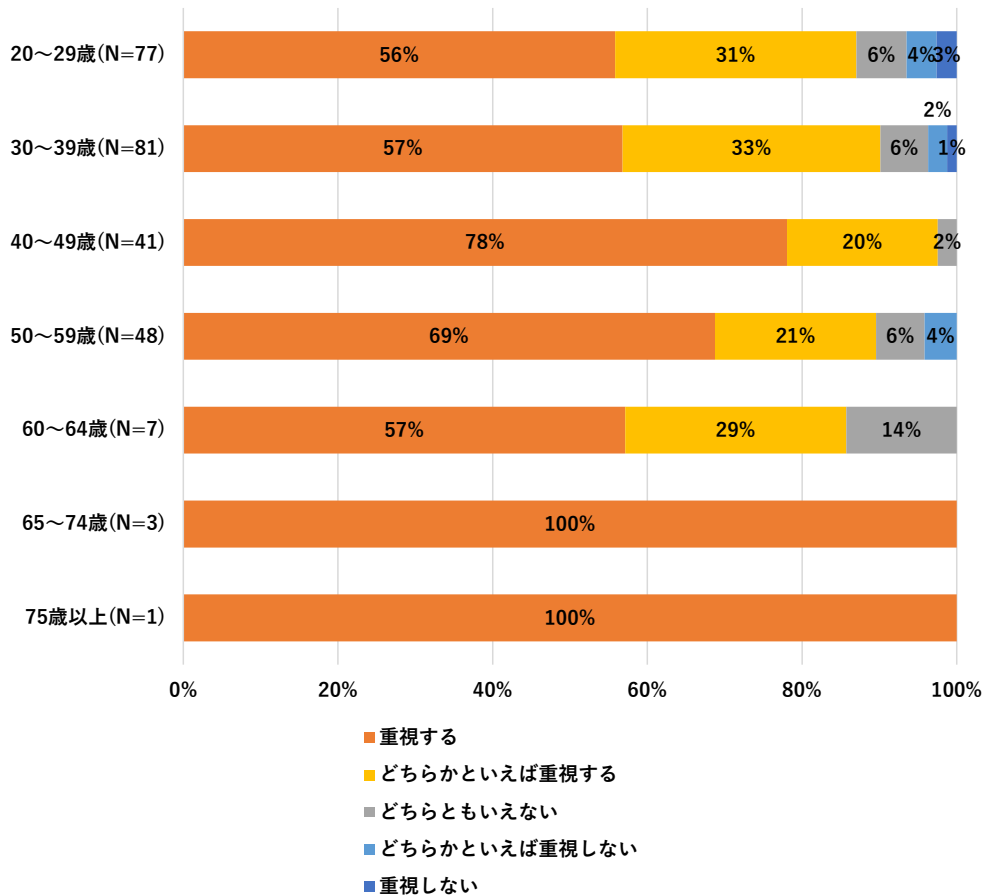
▽全体集計

・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて90%と多くなっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「重視する」「どちらかといえば重視する」が8割以上を占めています。

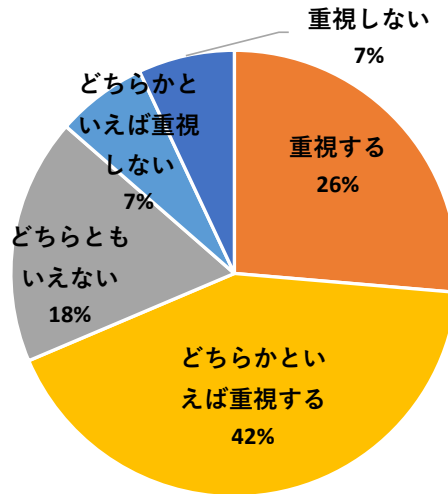


問 37

自然環境・景観

▽全体集計

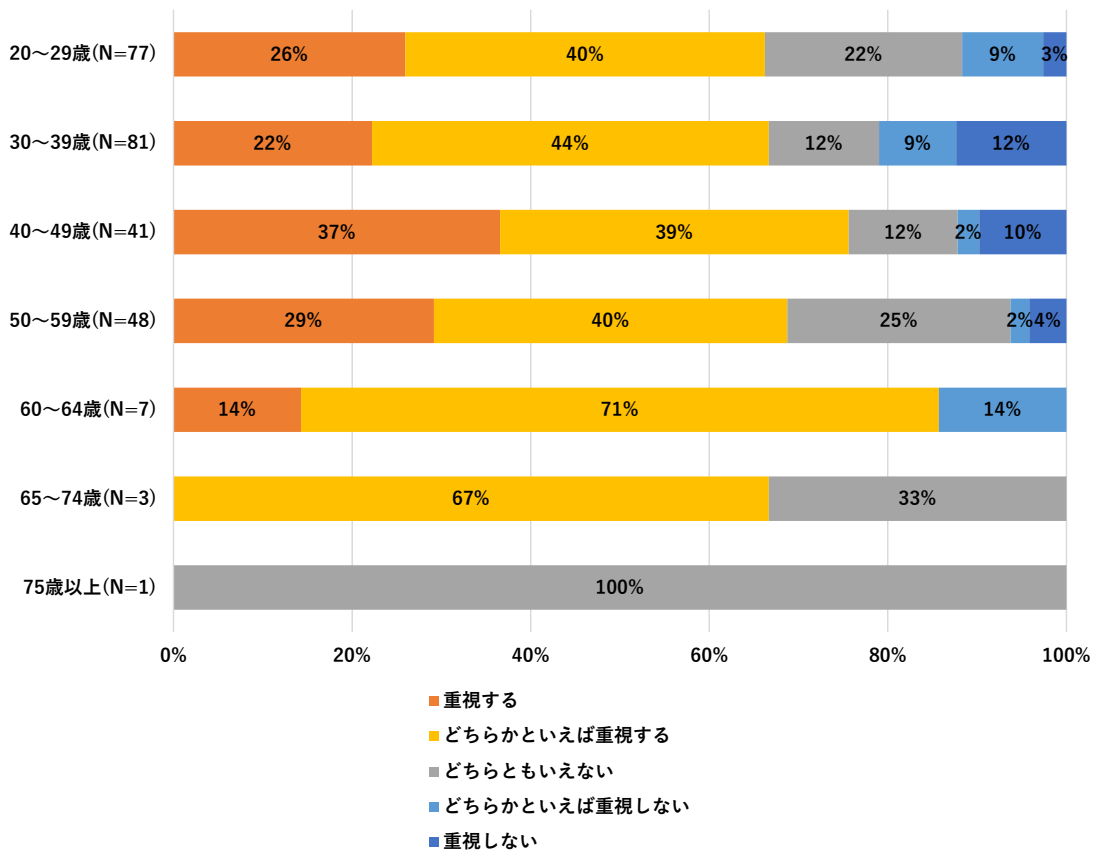
・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて68%と多くなっています。



(N=258)

▼クロス集計 (年齢別)

・60歳未満の各年齢層では「重視する」「どちらかといえば重視する」が6割以上を占めています。

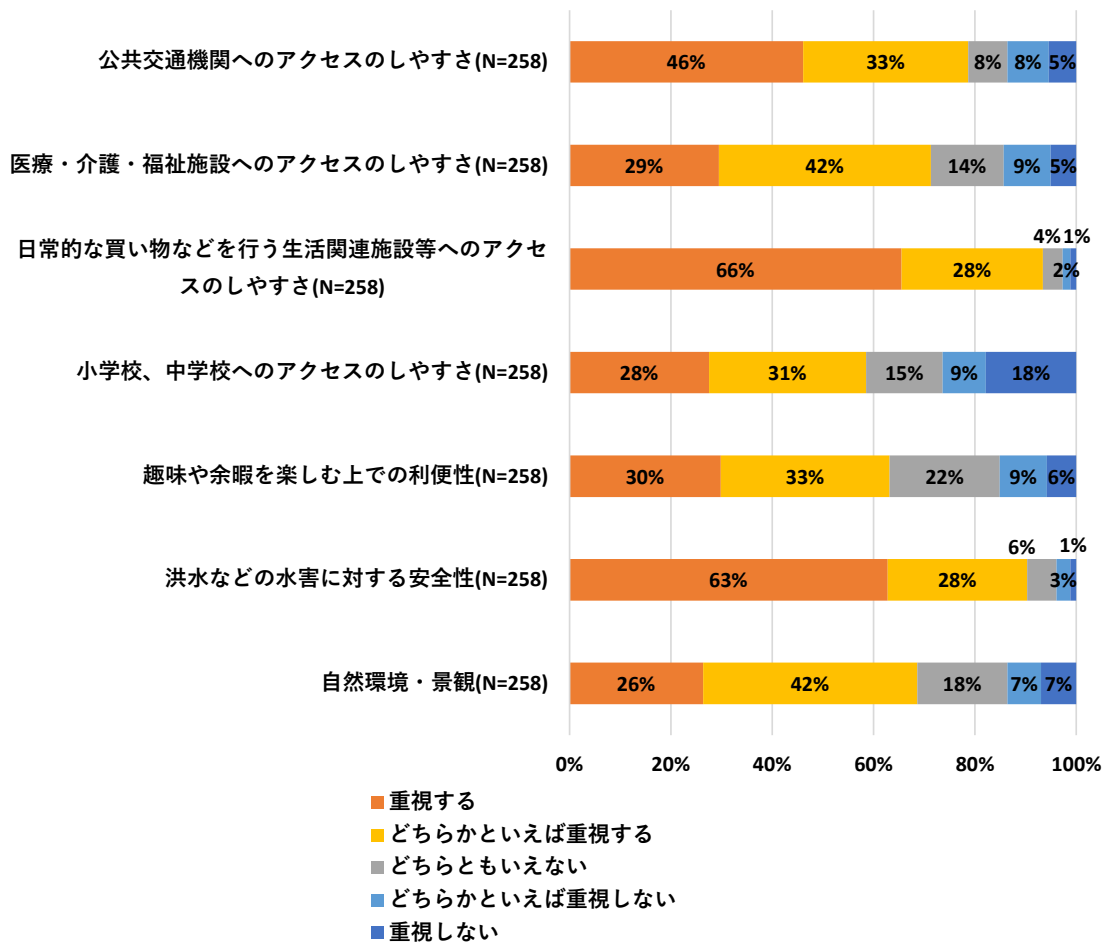


問 31  
～問 37

まとめ

▽全体集計

- ・『日常的な買い物などを行う生活関連施設等へのアクセスのしやすさ』および『洪水などの水害に対する安全性』の項目では「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて9割以上を占めています。
- ・『小学校、中学校へのアクセスのしやすさ』の項目では「どちらかといえば重視しない」「重視しない」があわせて2割以上となっています。



**問 38**

その他に重視する項目があればご自由にお書きください。

## ▽全体集計

・「地域性・治安」が最も多く、次いで「日当たり」「家賃・値段」「隣家との距離」との意見がみられます。

## 【自由回答の回答分類】

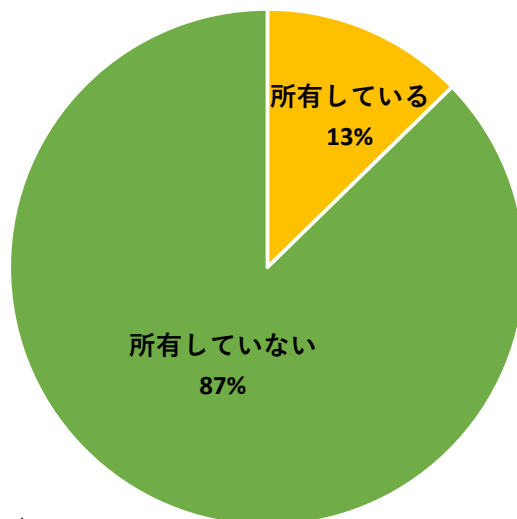
分類	項目	回答数
1	地域性・治安	5
2	日当たり	2
3	家賃・値段	2
4	隣家との距離	2
5	その他	5

#### 4) 住まい以外の住宅の所有

**問 39** あなたは、現在のお住まい以外の住宅を所有していますか。

##### ▽全体集計

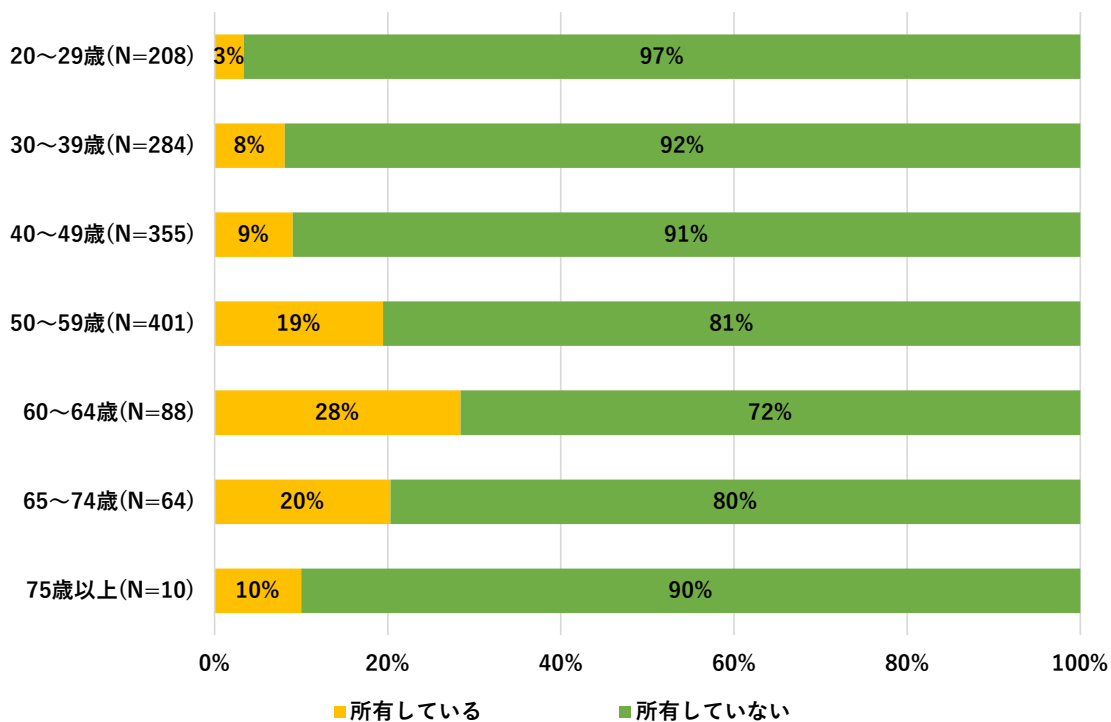
・「所有していない」が87%で、「所有している」が13%となっています。



(N=1410)

##### ▼クロス集計 (年齢別)

・すべての年齢層で「所有していない」が7割以上を占めています。



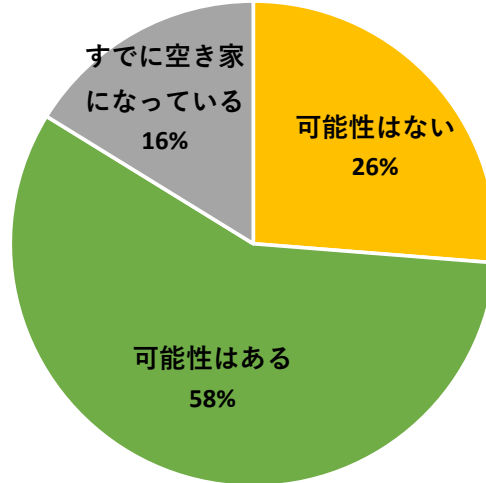


**問 40**

問 39 で「①所有している」とお答えいただいた方に伺います。その住まいは将来的に空き家になる可能性はありますか。

▽全体集計

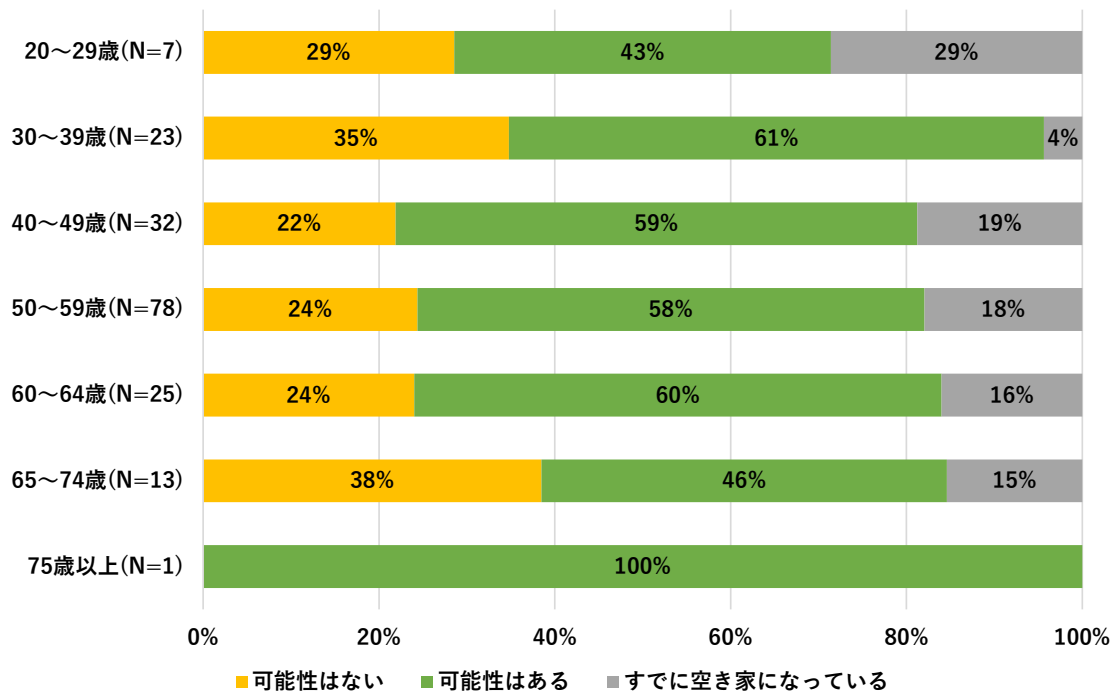
・「可能性はある」が 58%で最も多く、次いで「可能性はない」が 26%、「すでに空き家になっている」が 16%となっています。



(N=179)

▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「可能性はある」が 4 割以上と多くなっています。

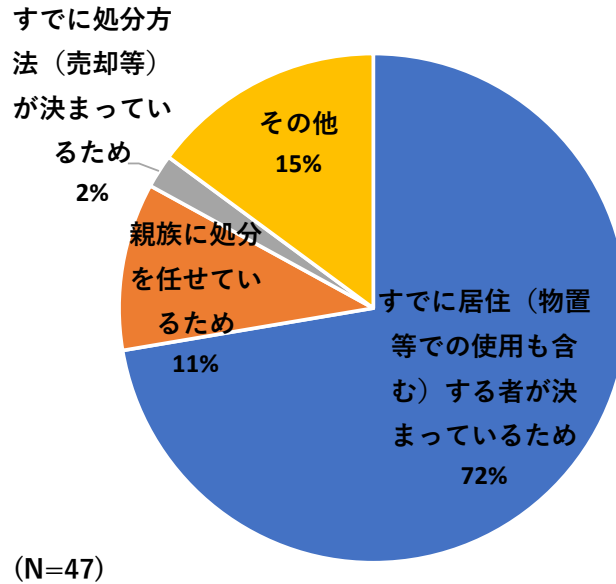


問 41

問 40 で「①可能性はない」とお答えいただいた方に伺います。それはどうしてですか。

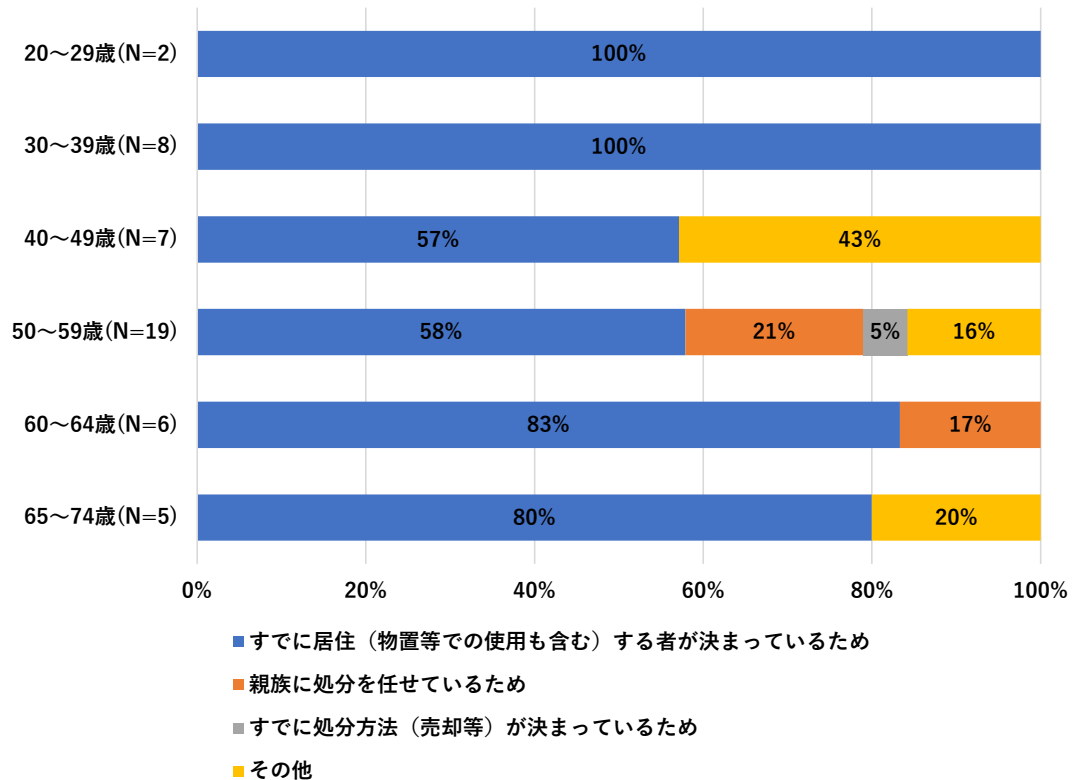
▽全体集計

・「すでに居住（物置等での使用も含む）する者が決まっているため」が 72%で最も多くなっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「すでに居住（物置等での使用も含む）する者が決まっているため」が5割以上を占めています。

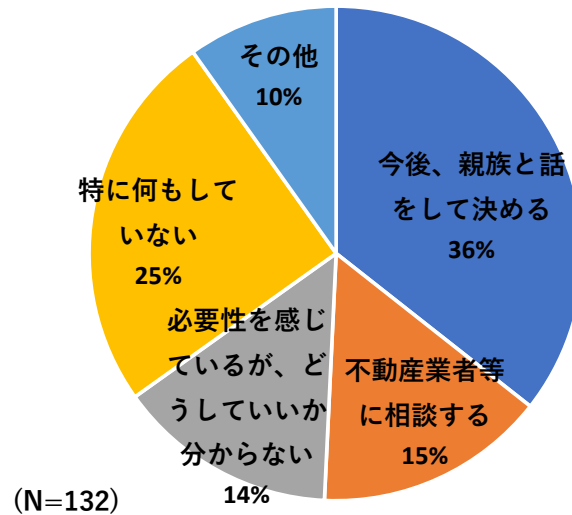


**問 42**

問 40 で「②可能性はある」「③すでに空き家になっている」とお答えいただいた方に伺います。どのような対応を考えていますか。

## ▽全体集計

・「今後、親族と話をして決める」が 36%で最も多く、次いで「特に何もしていない」が 25%、「不動産業者等に相談する」が 15%となっています。

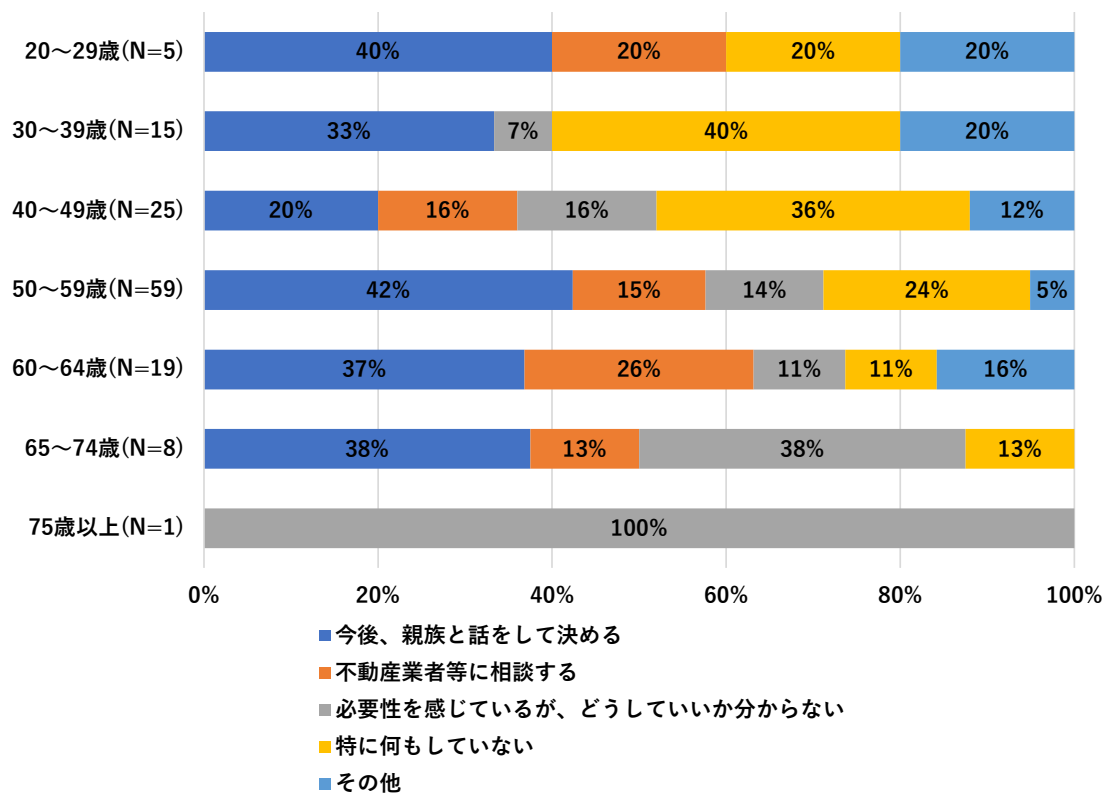


## 【その他の回答分類】

項目	回答数
解体する	4
その他	9

▼クロス集計（年齢別）

・30～39歳および40～49歳では「特に何もしていない」が3割以上で最も多くなっています。

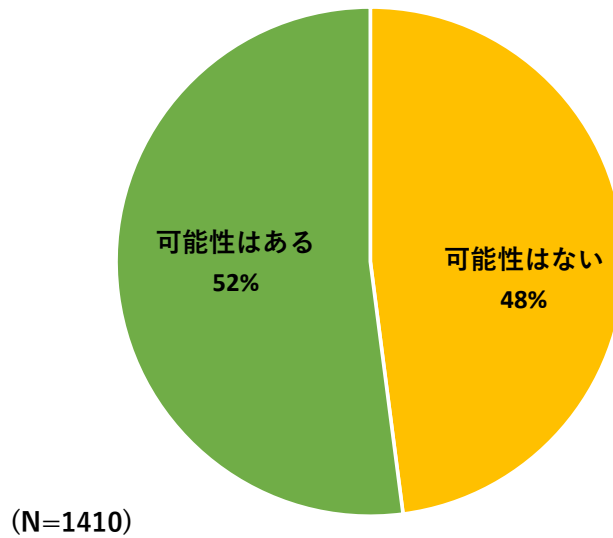


**問 43**

あなたは、親族の住まいを将来的に相続する可能性はありますか。

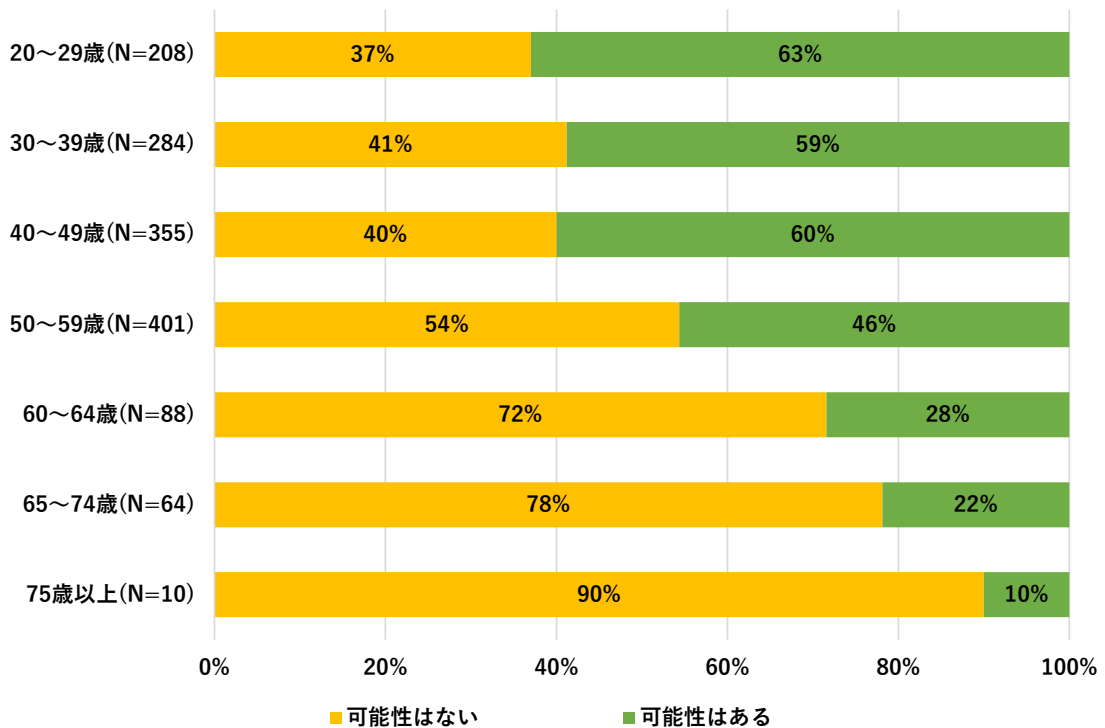
## ▽全体集計

・「可能性はある」が52%で、「可能性はない」が48%となっています。



## ▼クロス集計（年齢別）

・年齢層が上がるにつれ「可能性はない」の割合が高くなっています。

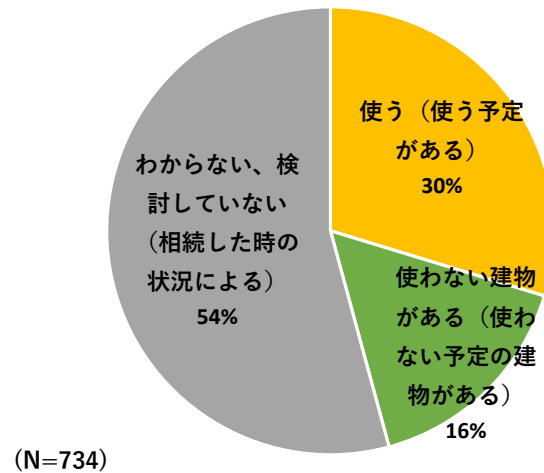


問 44

問 43 で「②可能性はある」とお答えいただいた方に伺います。相続した建物を使用する予定はありますか。

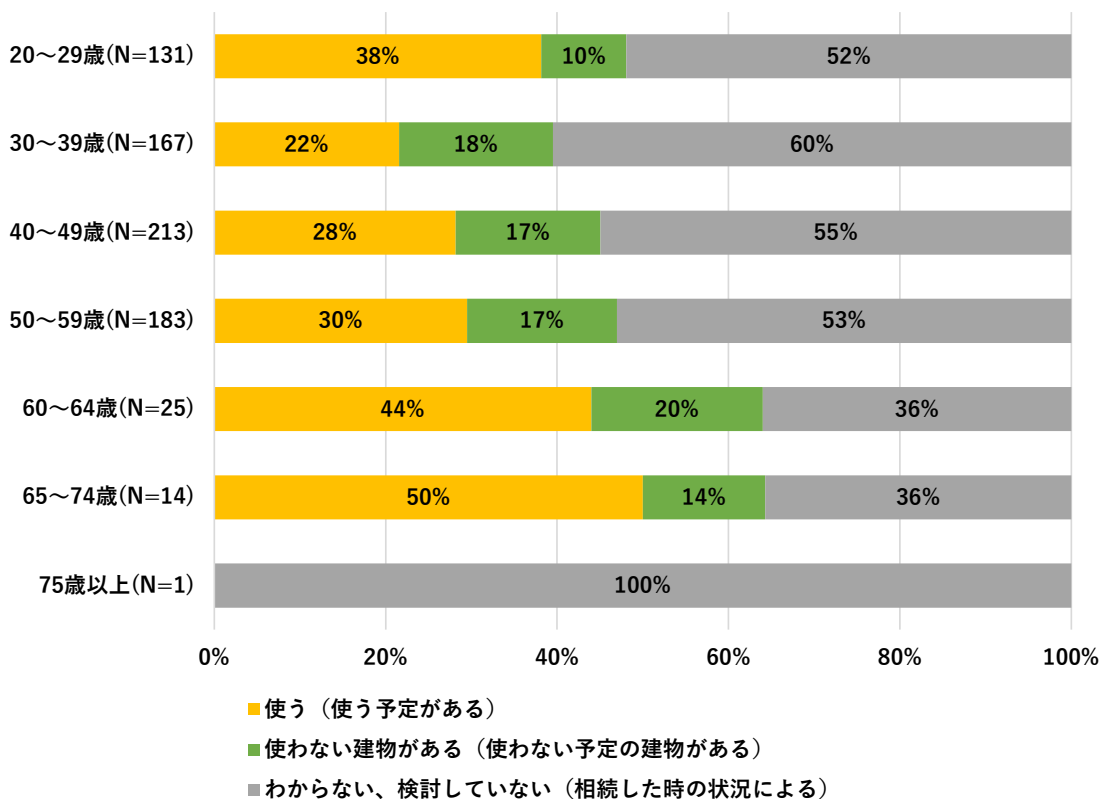
▽全体集計

・「わからない、検討していない（相続した時の状況による）」が 54%で最も多く、次いで「使う（使う予定がある）」が 30%、「使わない建物がある（使わない予定の建物がある）」が 16% となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・60歳未満では「わからない、検討していない（相続した時の状況による）」が5割以上と多くなっています。

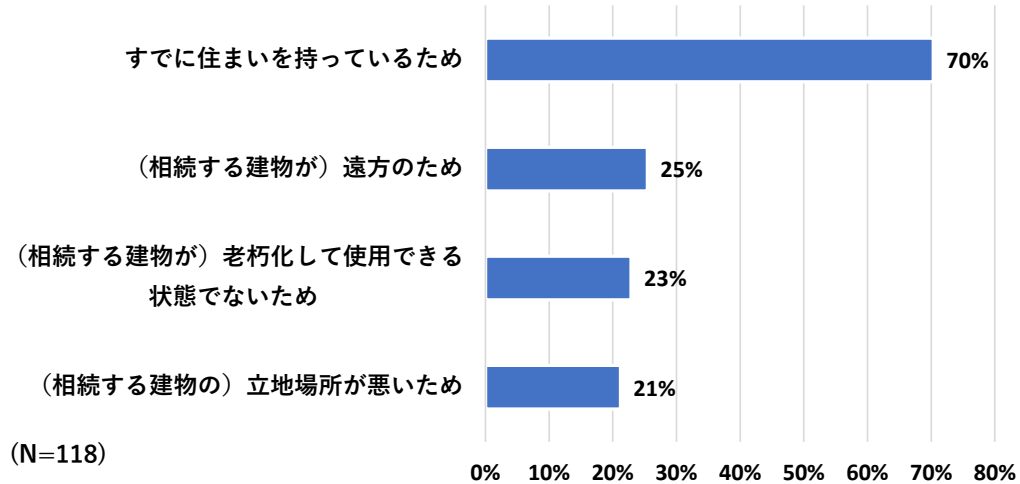


**問 45**

問 44 で「②使わない建物がある（使わない予定の建物がある）」とお答えいただいた方に伺います。使わない（使う予定がない）のはどうしてですか。（複数選択可）

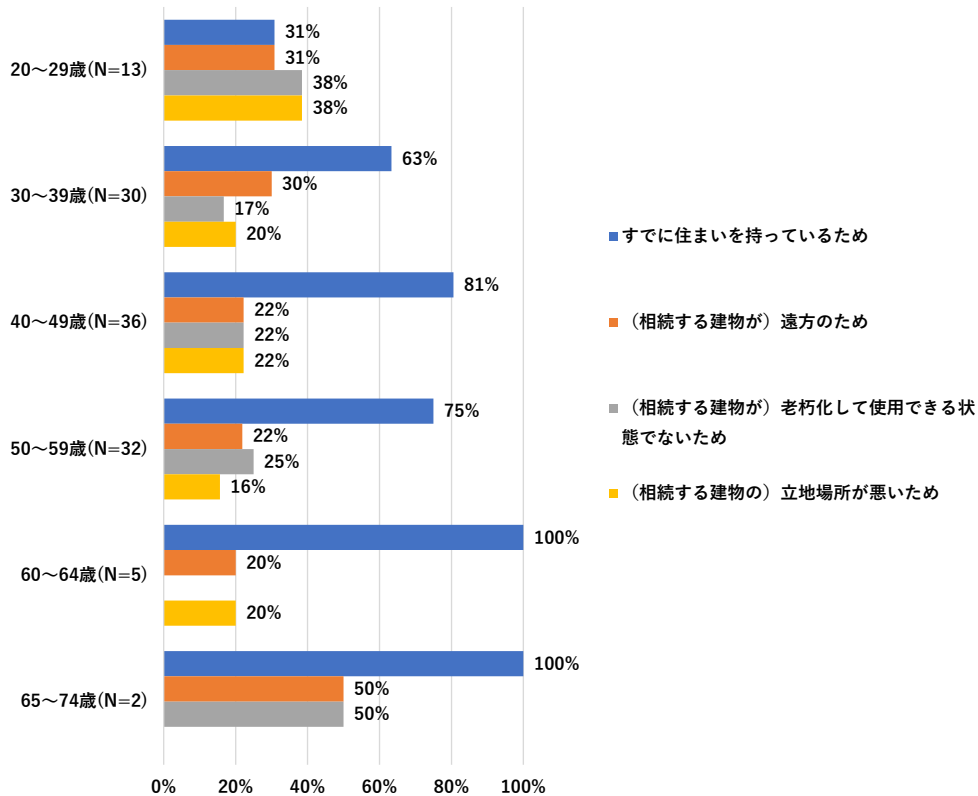
▽全体集計

・「すでに住まいを持っているため」が70%で最も多く、次いで「(相続する建物が) 遠方のため」が25%、「(相続する建物が) 老朽化して使用できる状態でないため」が23%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳を除いて、すべての年齢層で「すでに住まいを持っているため」が最も多くなっています。



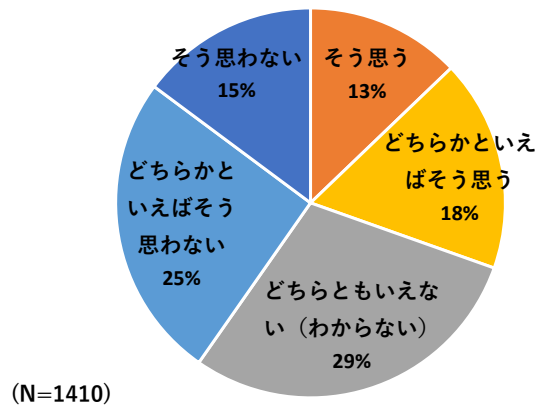
## 5) 住まいの安全性

問 46 ～問 50 大地震（震度 5 強以上）が発生した際の住まいの安全性についておたずねします。

問 46 あなたのお住まいは、大地震が発生した際、倒壊などの危険性があると思いますか。

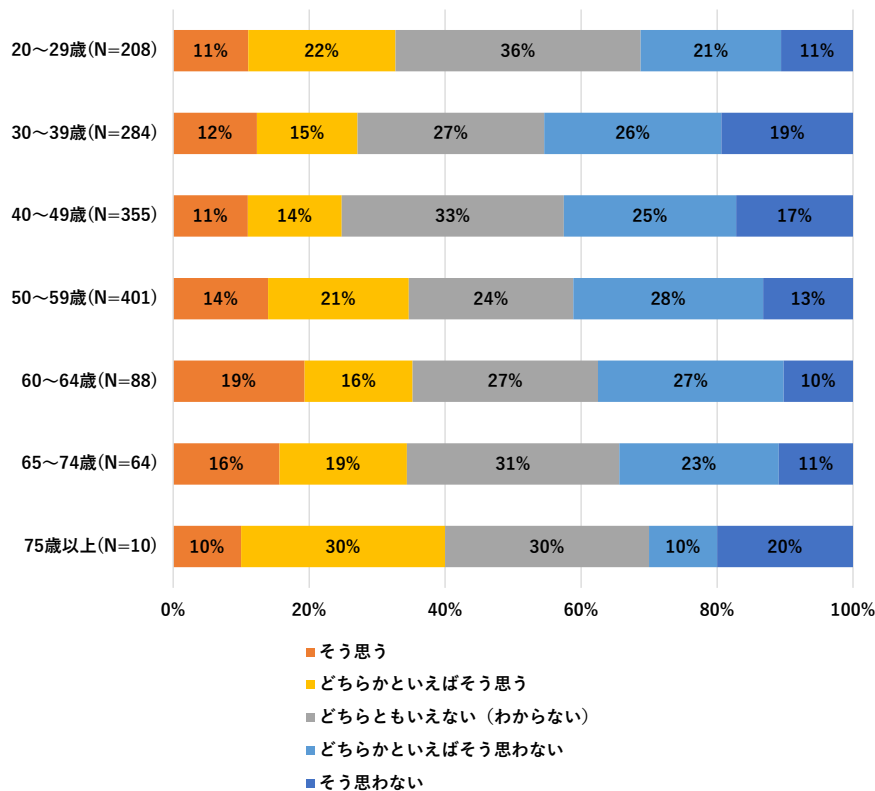
### ▽全体集計

・「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」があわせて 40%となっています。



### ▼クロス集計（年齢別）

・年齢による大きな違いはみられません。



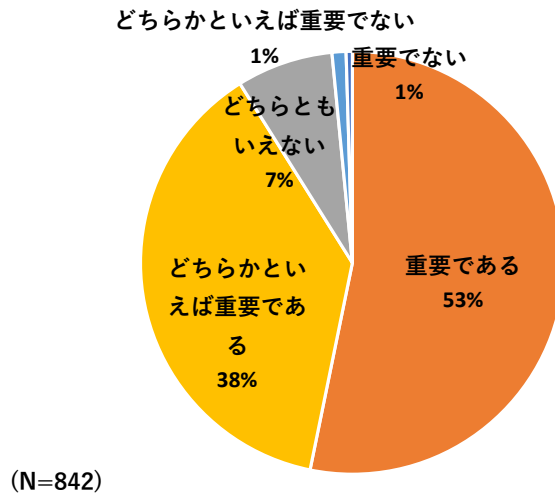


**問 47**

問 46 で「①そう思う」「②どちらかといえばそう思う」「③どちらともいえない(わからない)」とお答えいただいた方に伺います。地震時の建物の安全性に対する調査(耐震診断等)について重要だと思いますか。

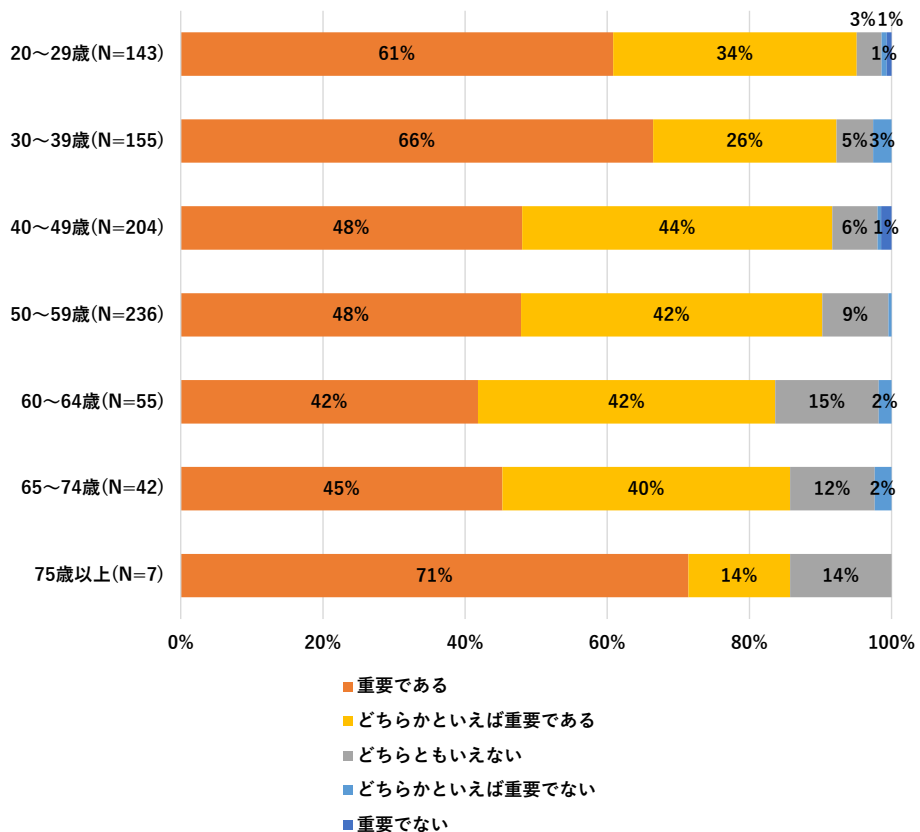
▽全体集計

・「重要である」「どちらかといえば重要である」があわせて91%と多くなっています。



▼クロス集計 (年齢別)

・どの年齢層も「重要である」「どちらかといえば重要である」があわせて8割以上となっています。

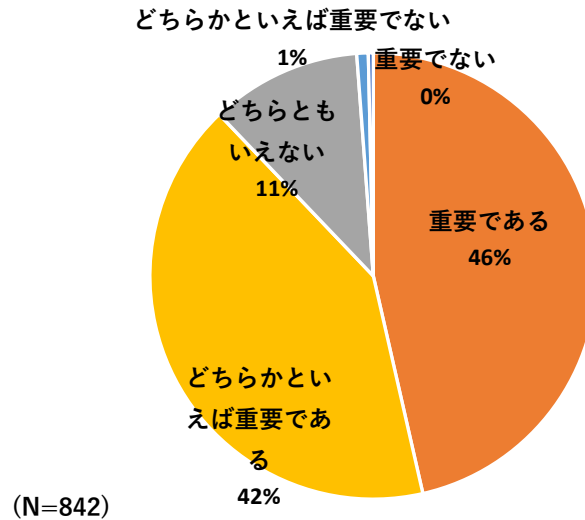


**問 48**

問 46 で「①そう思う」「②どちらかといえばそう思う」「③どちらともいえない（わからない）」とお答えいただいた方に伺います。建物の倒壊等を防ぐ改修工事（耐震補強工事等）について重要だと思いますか。

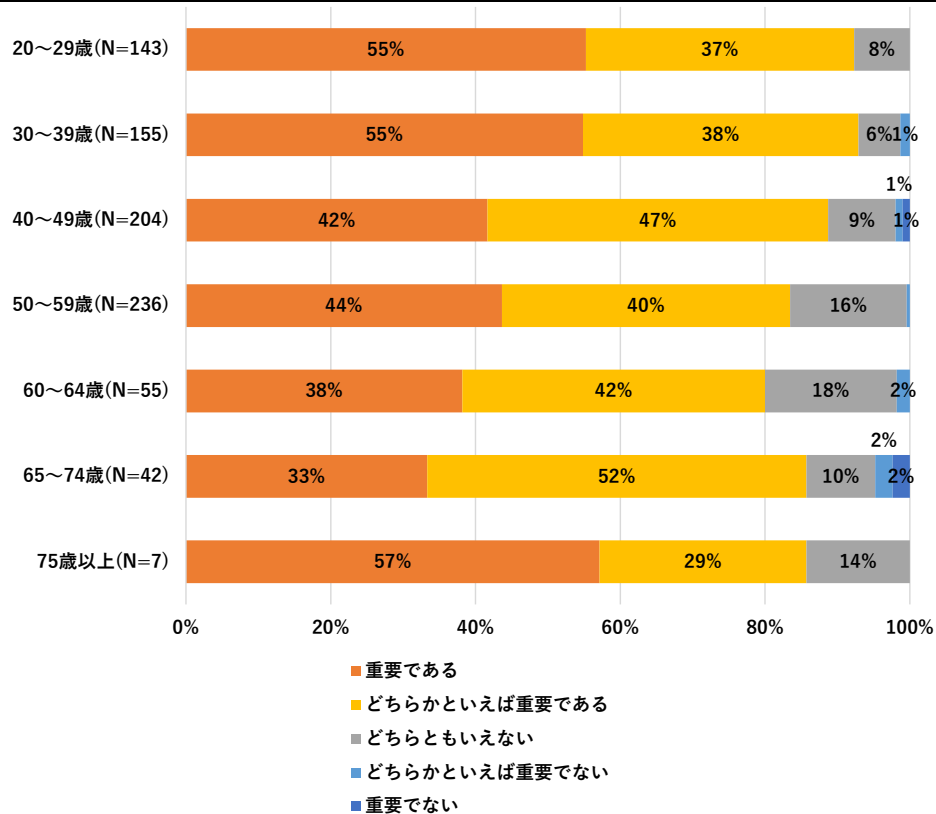
▽全体集計

・「重要である」「どちらかといえば重要である」があわせて88%で多くなっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「重要である」「どちらかといえば重要である」があわせて8割以上となっています。

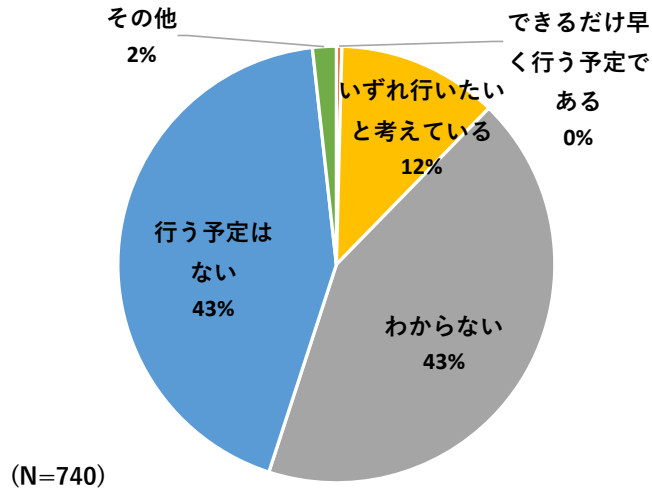


**問 49**

問 48 で「①重要である」「②どちらかといえば重要である」とお答えいただいた方に伺います。今後、建物の倒壊等を防ぐ改修工事（耐震補強工事等）を行う予定はありますか。

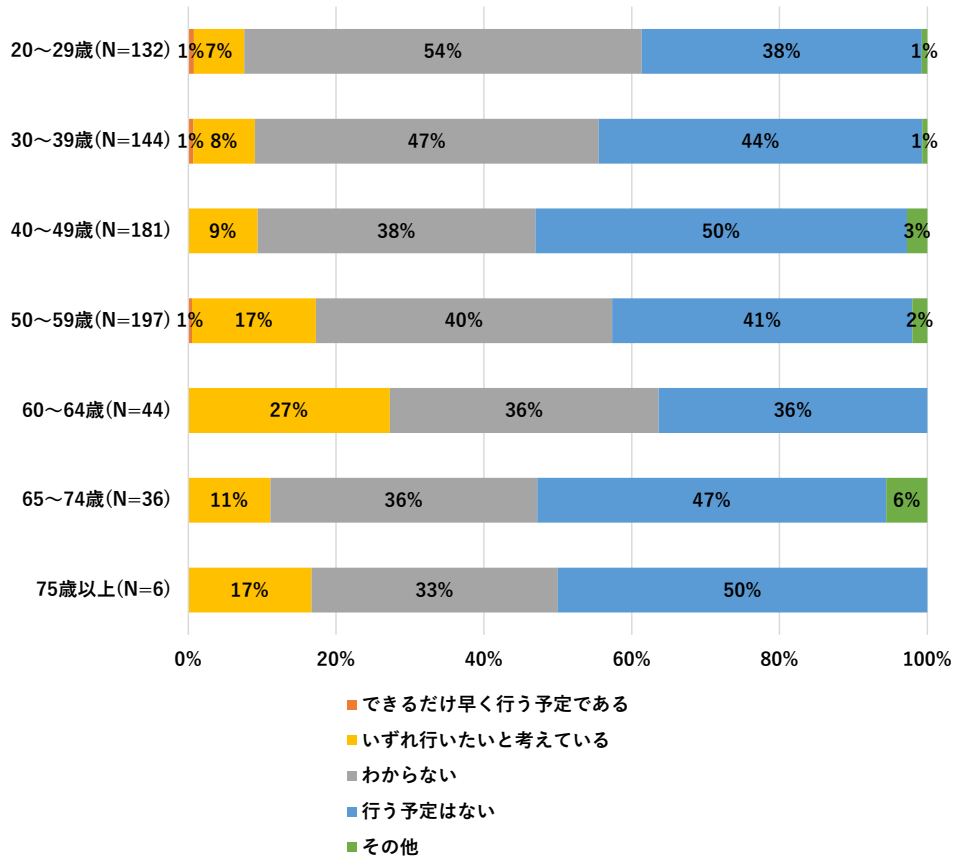
▽全体集計

・「行う予定はない」および「わからない」が 43%で最も多くなっています。



▼クロス集計（年齢別）

・60～64歳では「いずれ行いたいと考えている」が 27%で、他の年齢層と比べ 10 ポイント以上高くなっています。

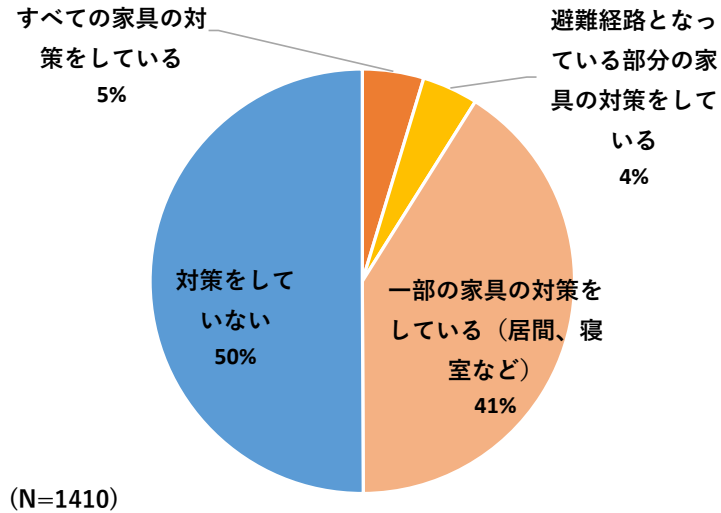


**問 50**

本棚や家具等が倒れないようにする対策についてお伺いします。あなたは、どの程度対策していますか。

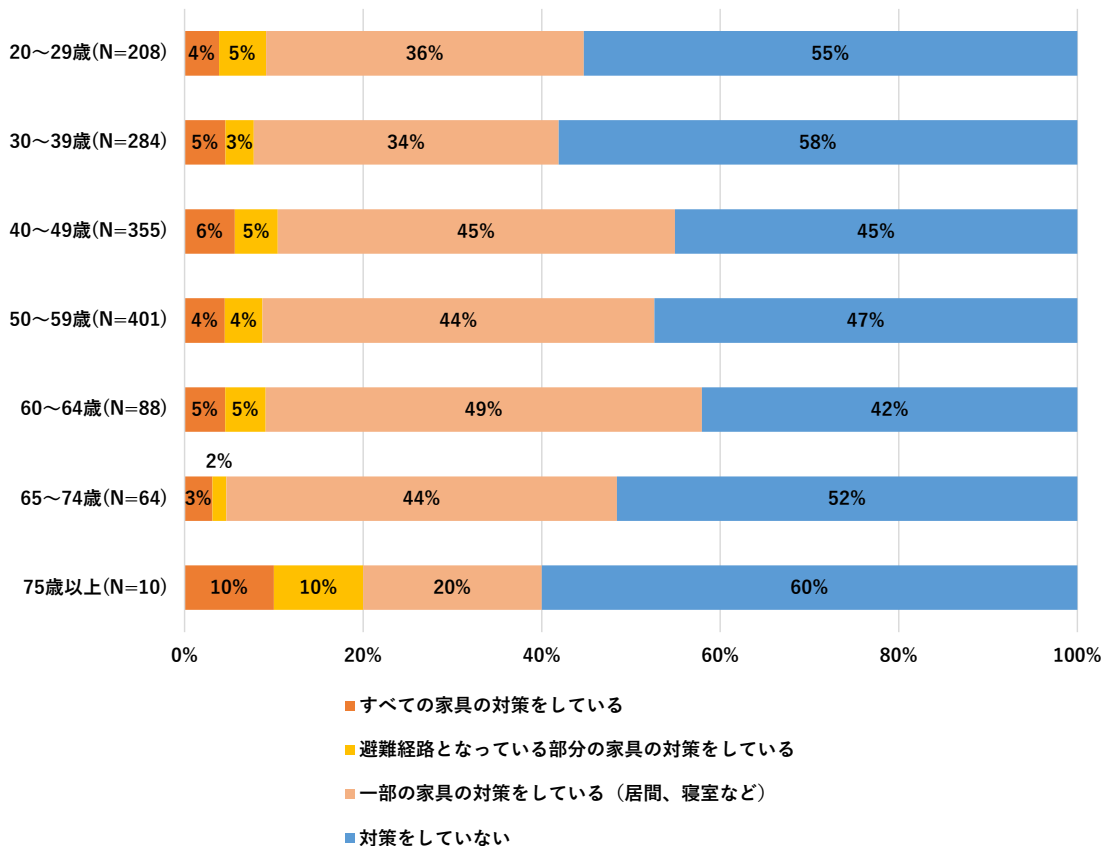
▽全体集計

・「対策をしていない」が50%で最も多く、次いで「一部の家具の対策をしている（居間、寝室など）」が41%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「対策をしていない」が4割以上となっています。

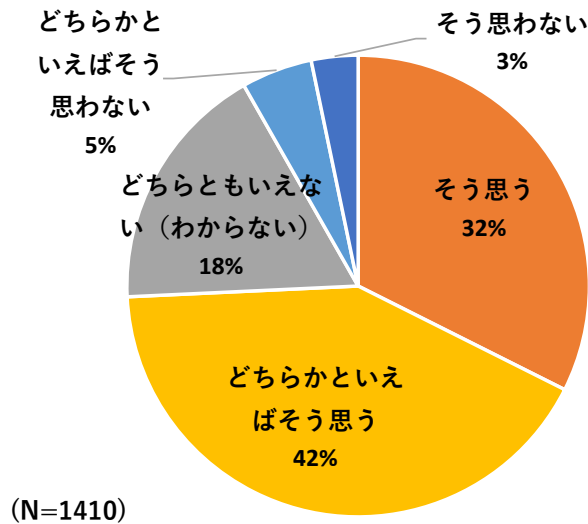


**問 51** H30、R3 年豪雪時（同程度の大雪が見込まれる時）の住まいの安全性  
 ～問 55 についておたずねします。

**問 51** あなたのお住まいは豪雪にも耐える、安心な構造になっていると思いますか。

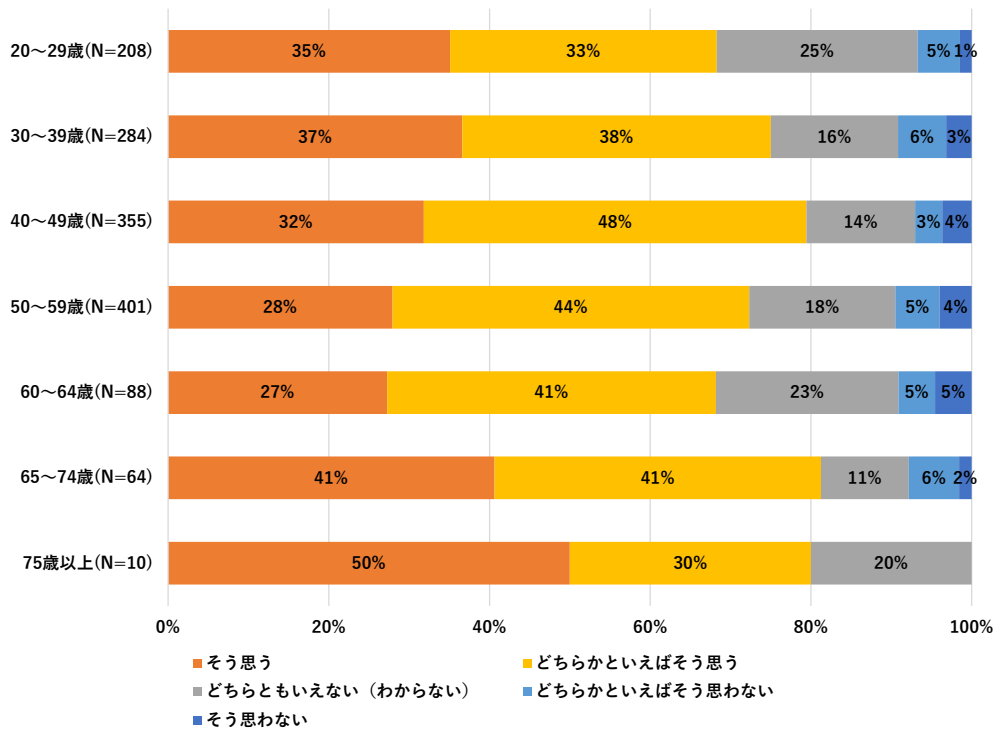
▽全体集計

・「そう思う」「どちらかといえばそう思う」があわせて74%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「そう思う」「どちらかといえばそう思う」があわせて6割以上を占めています。

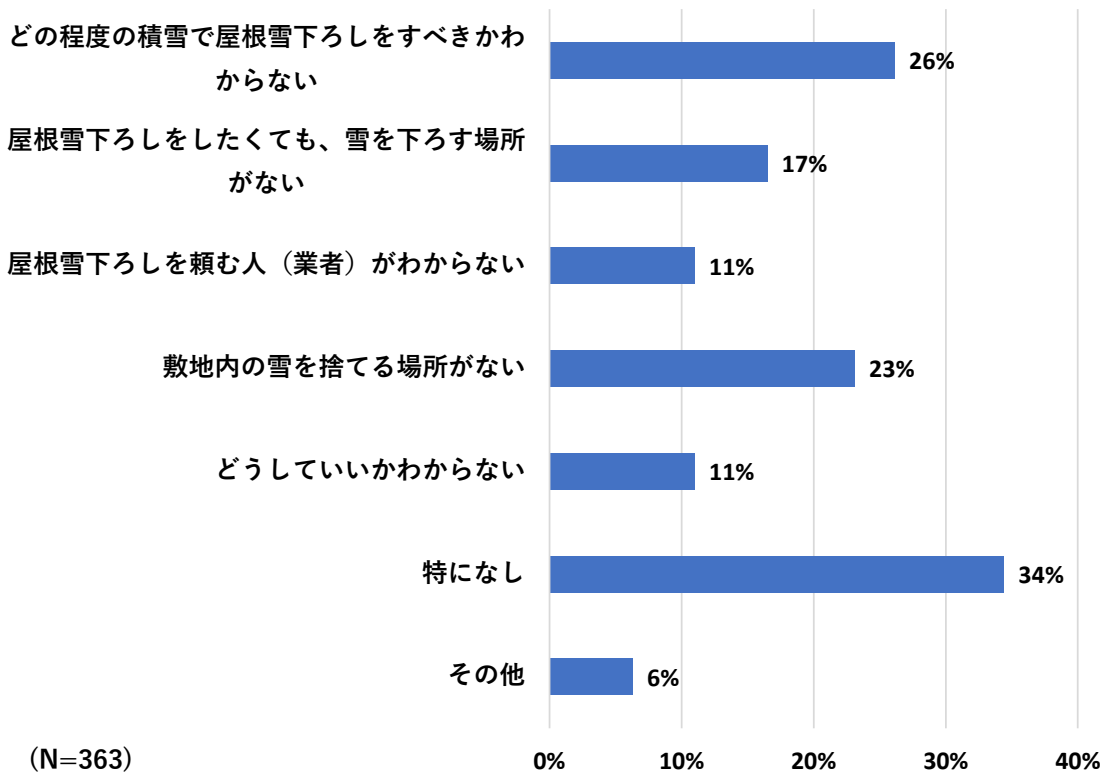


**問 52**

問 51 で「③どちらともいえない（わからない）」「④どちらかといえ  
ばそう思わない」「⑤そう思わない」とお答えいただいた方にお伺いし  
ます。雪下ろしについてどのように考えますか。（複数選択可）

▽全体集計

・「どの程度の積雪で屋根雪下ろしをすべきかわからない」が 26%、「敷地内の雪を捨てる場所  
がない」が 23%となっています。

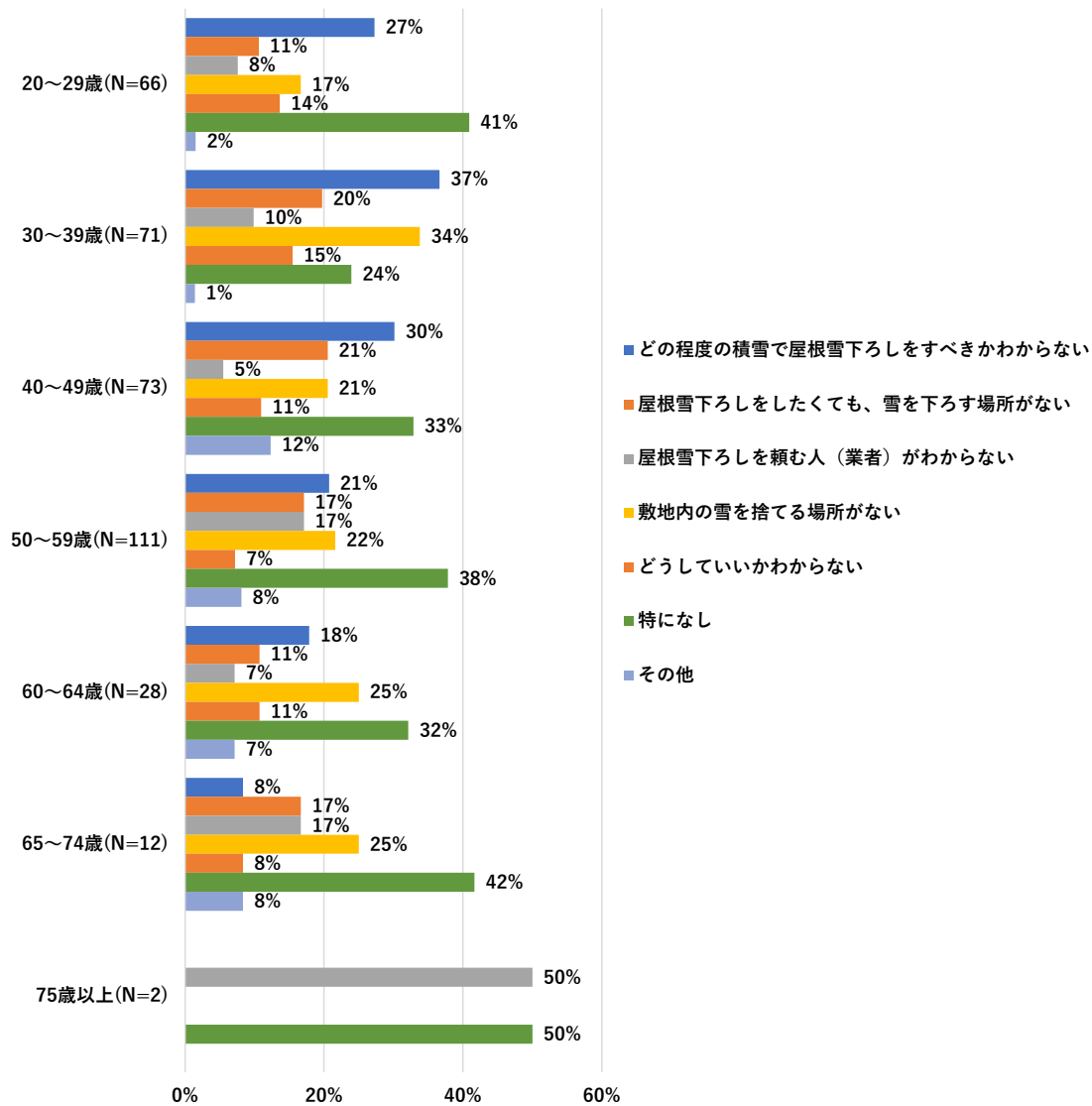


【その他の回答分類】

項目	回答数
自力で雪下ろしをしている	8
雪下ろし不要	5
高齢化による不安	4
その他	6

### ▼クロス集計（年齢別）

・30～39歳では「敷地内の雪を捨てる場所がない」が34%で、他の年齢層と比べ9ポイント以上高くなっています。

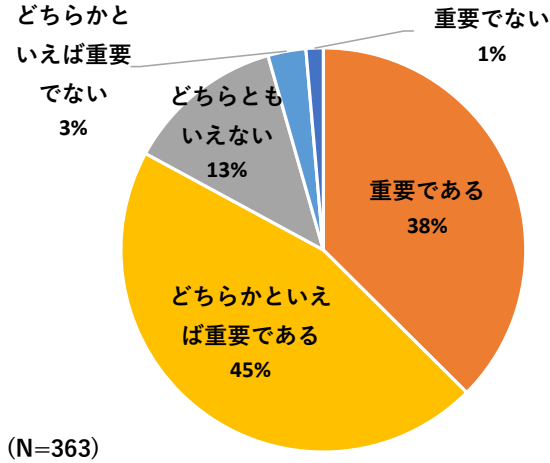


**問 53**

問 51 で「③どちらともいえない（わからない）」「④どちらかといえばそう思わない」「⑤そう思わない」とお答えいただいた方に伺います。どの程度までの雪に耐えられるかを調べることにについて重要だと思いますか。

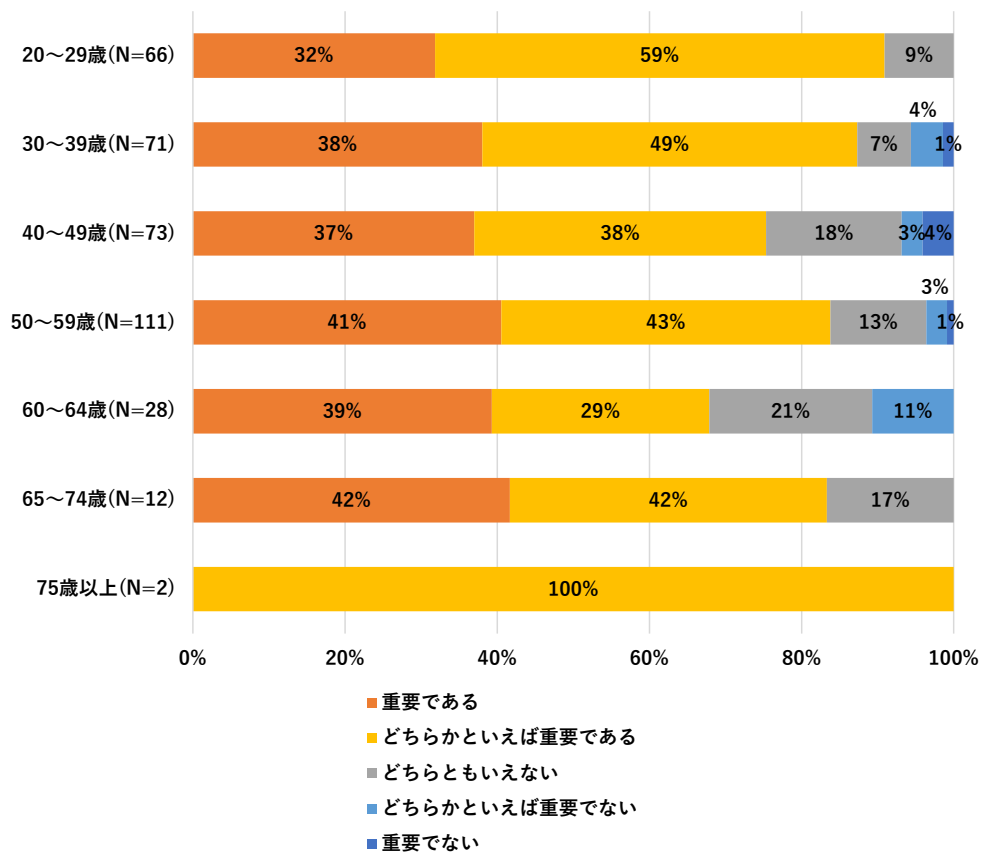
▽全体集計

・「重要である」「どちらかといえば重要である」があわせて83%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「重要である」「どちらかといえば重要である」があわせて6割以上を占めています。



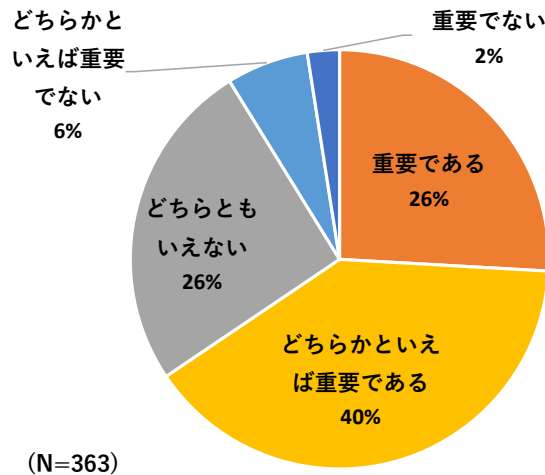


**問 54**

問 51 で「③どちらともいえない（わからない）」「④どちらかといえばそう思わない」「⑤そう思わない」とお答えいただいた方に伺います。豪雪に耐えられるように改修工事を行うことについて重要だと思いますか。

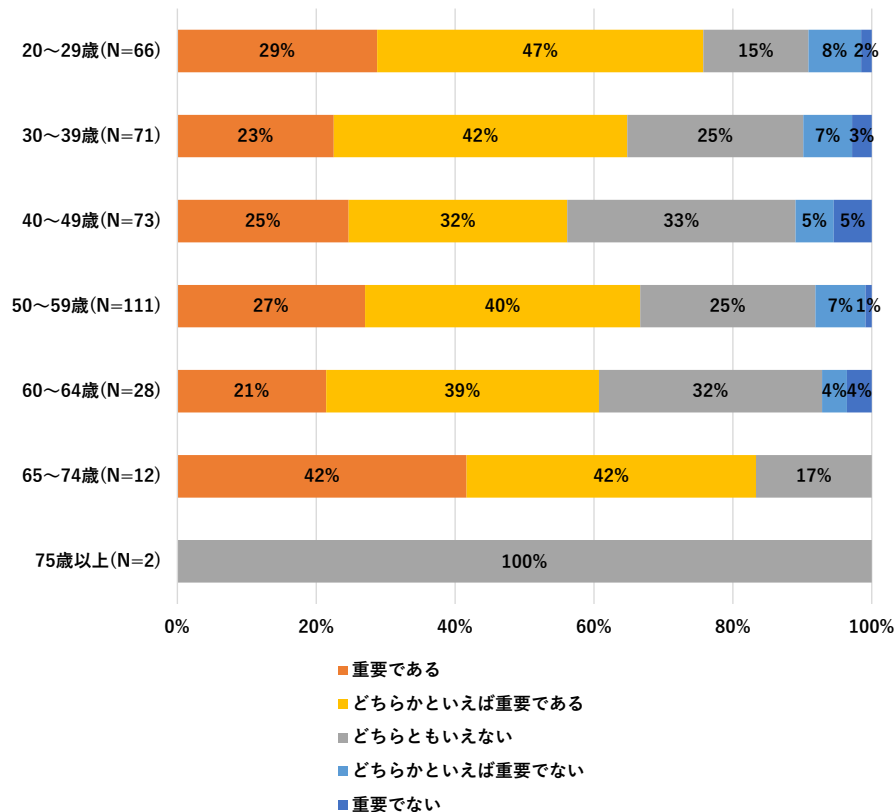
▽全体集計

・「重要である」「どちらかといえば重要である」があわせて66%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・75歳未満の各年齢層では「重要である」「どちらかといえば重要である」があわせて6割以上となっています。

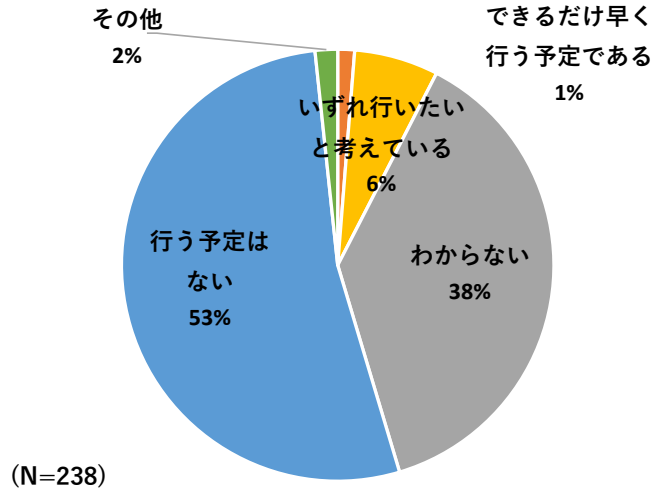


**問 55**

問 54 で「①重要である」「②どちらかといえば重要である」とお答えいただいた方に伺います。今後、雪に耐えられるような改修工事を行う予定はありますか。

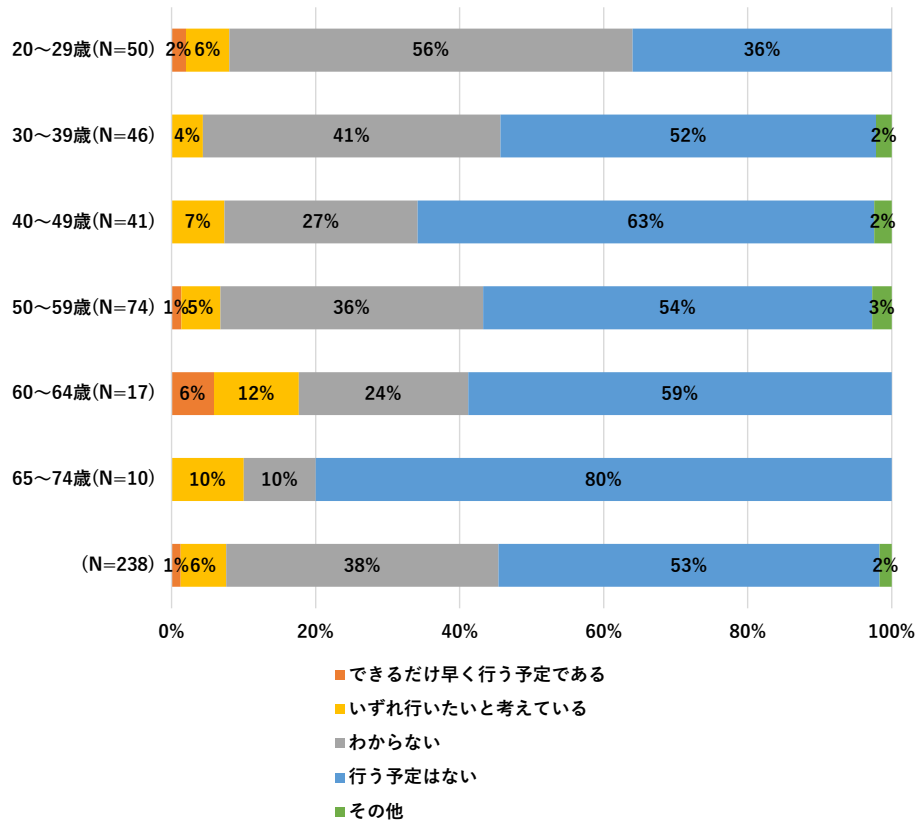
▽全体集計

・「行う予定はない」が 53%で最も多く、次いで「わからない」が 38%、「いずれ行いたいと考えている」が 6%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・30～64歳で「行う予定はない」が最も多くなっています。



問 56

～問 58

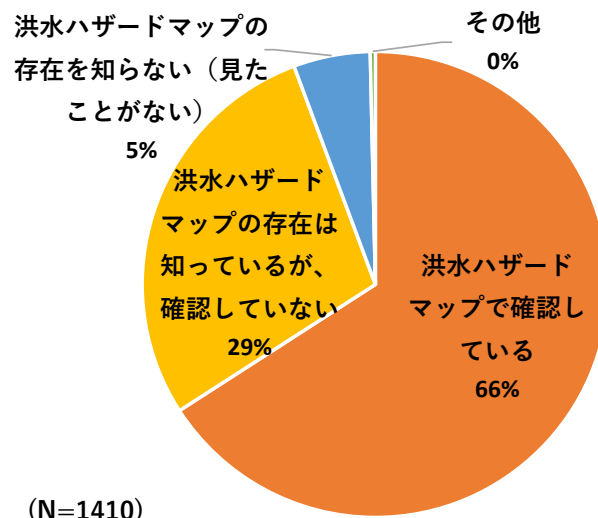
あなたがお住まいの地域の水害リスクについておたずねします。

問 56

あなたが住んでいる地域の水害発生の危険性について知っていますか。

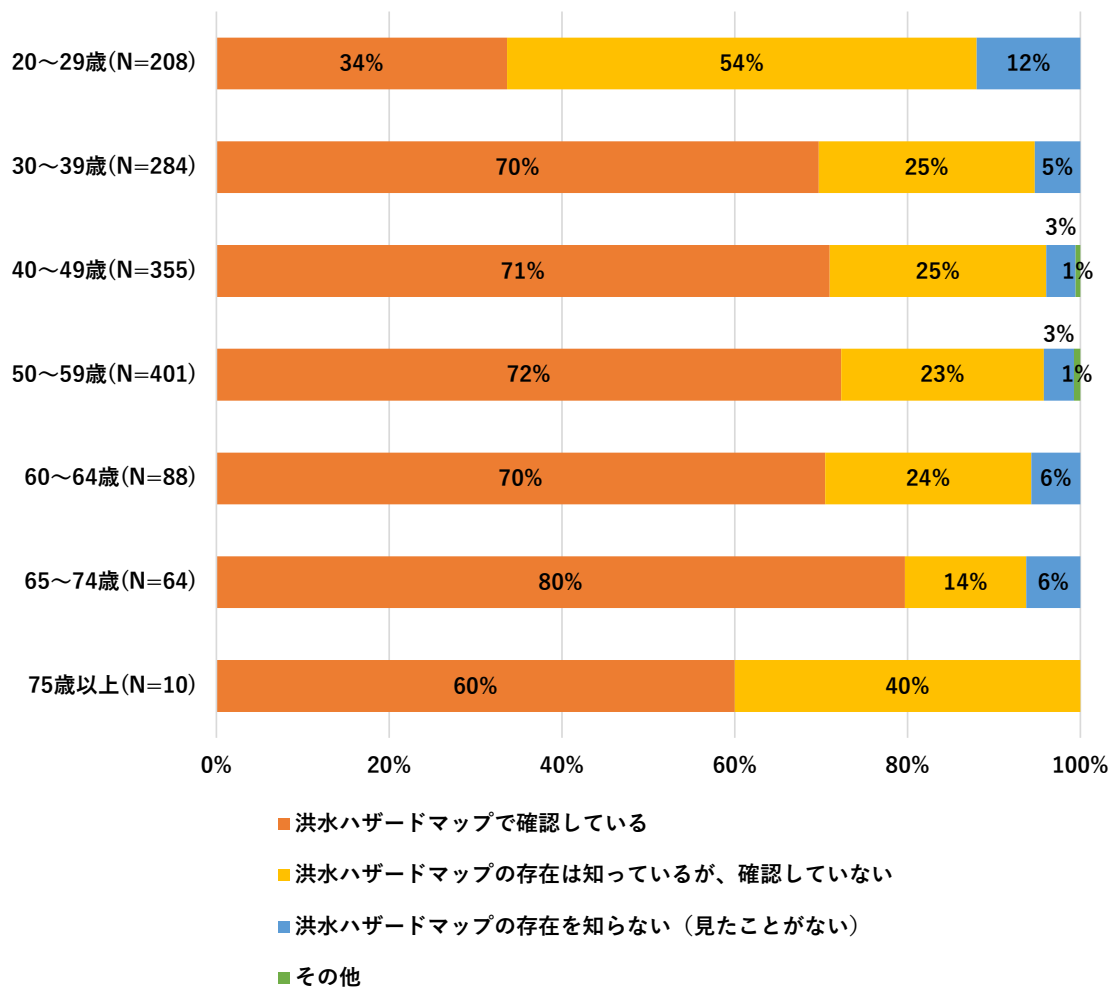
▽全体集計

・「洪水ハザードマップで確認している」が 66%で最も多く、次いで「洪水ハザードマップの存在は知っているが、確認していない」が 29%、「洪水ハザードマップの存在を知らない（見たことがない）」が 5%となっています。



### ▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳では「洪水ハザードマップで確認している」が34%で、他の年齢層と比べて26ポイント以上低くなっています。

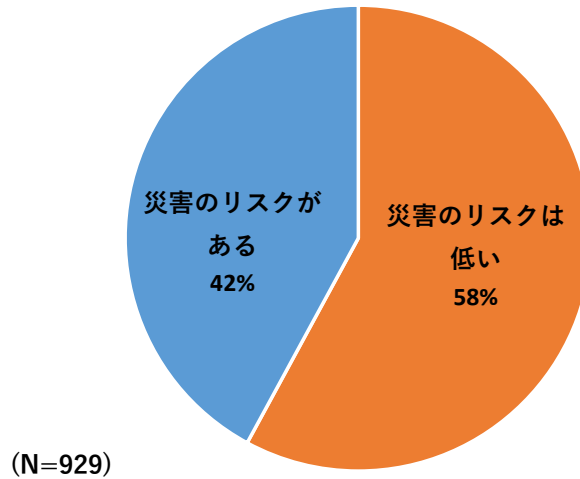


**問 57**

問 56 で「①洪水ハザードマップで確認している」とお答えいただいた方に伺います。お住まいの場所は災害のリスクがありますか。

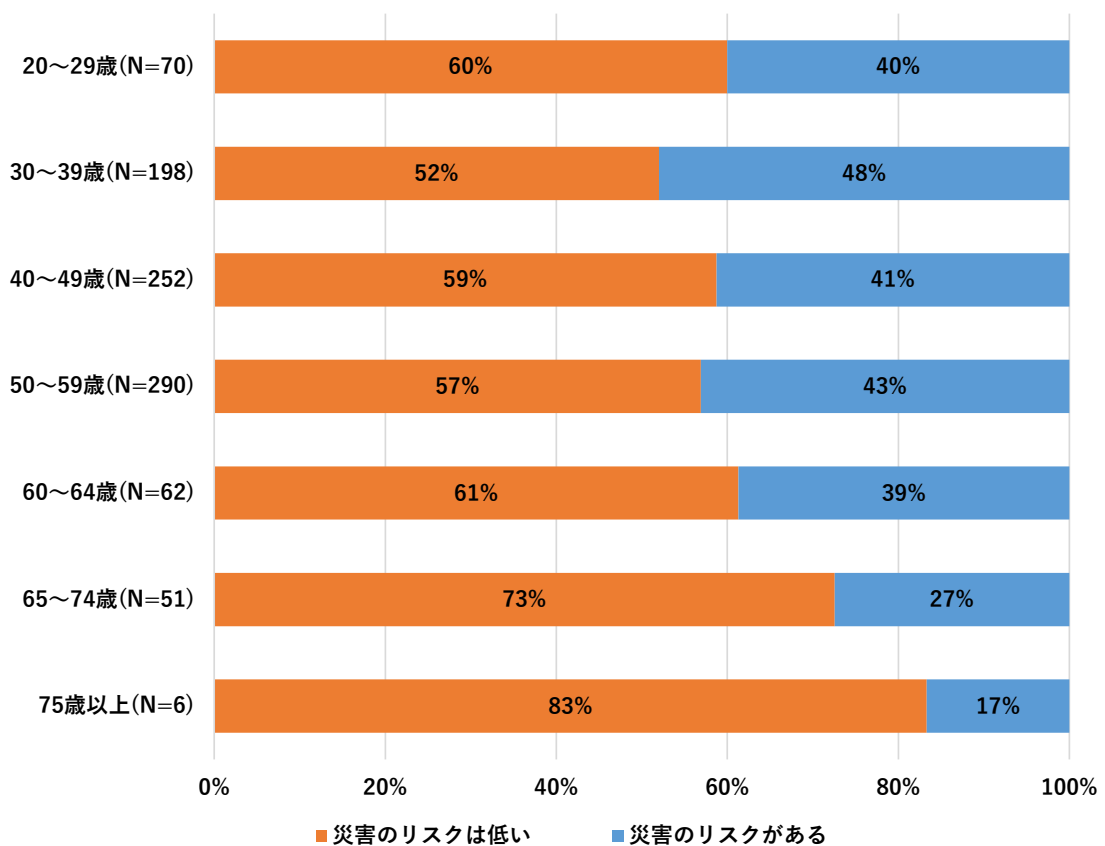
▽全体集計

・「災害リスクは低い」が 58%で、「災害のリスクがある」が 42%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・30～39歳を除く、65歳未満の各年齢層では「災害のリスクは低い」が6割程度を占めています。

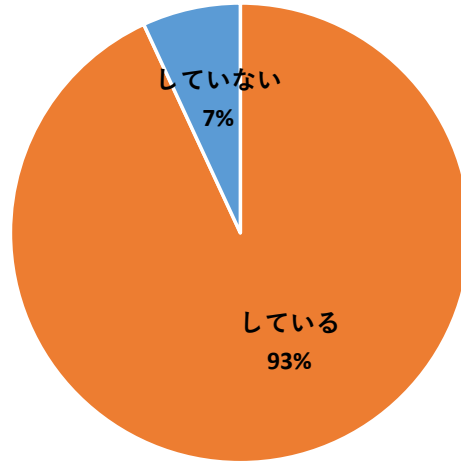


**問 58**

問 57で「②災害リスクがある」とお答えいただいた方に伺います。災害発生時の避難場所を把握していますか。

▽全体集計

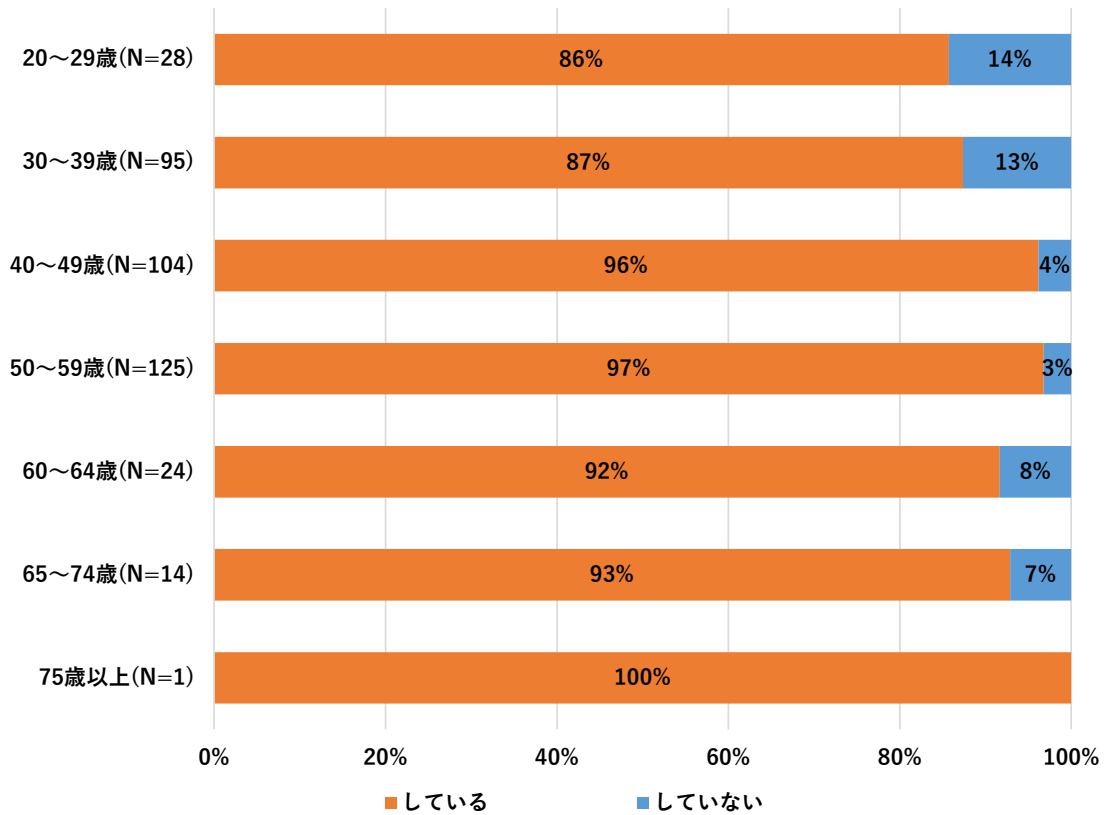
・「している」が93%、「していない」が7%となっています。



(N=391)

▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「している」が8割以上を占めています。



## 6) 住まいの居住性

問 59

～問 63

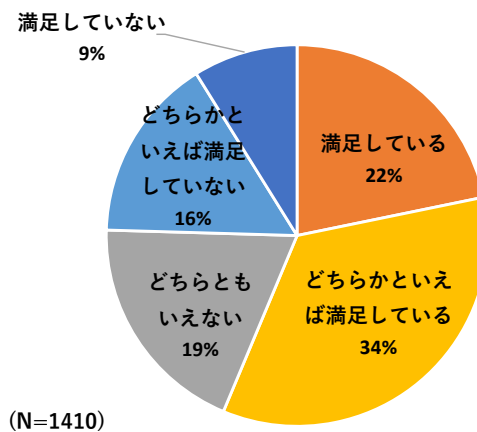
あなたのお住まいの居住性などについておたずねします。

問 59

現在お住まいの住宅の断熱性（住まいの温熱環境）について満足されていますか。

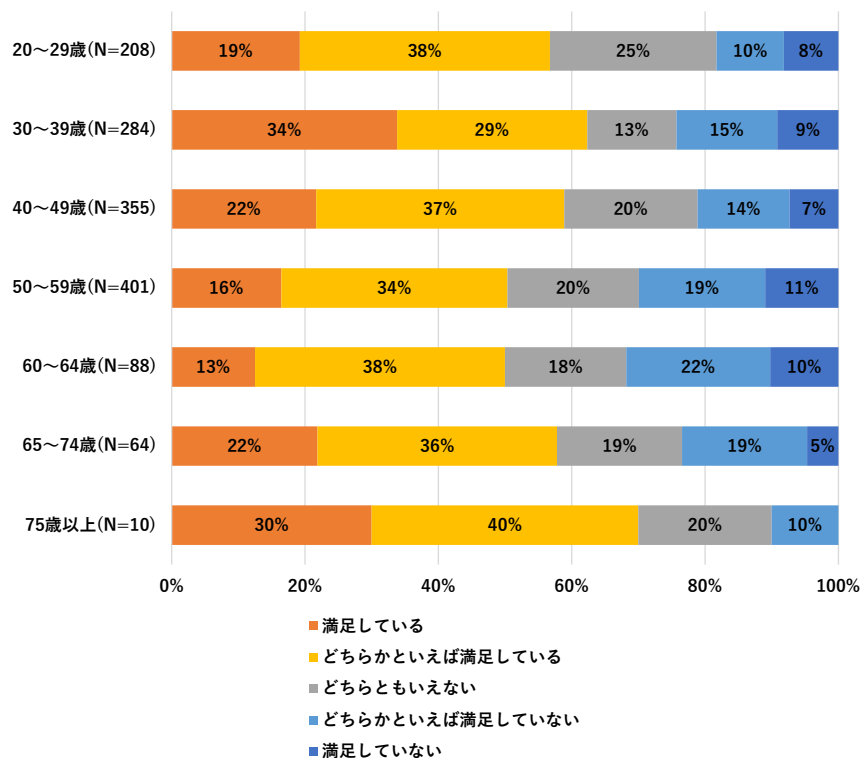
### ▽全体集計

・「満足している」「どちらかといえば満足している」があわせて56%となっています。



### ▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「満足している」「どちらかといえば満足している」があわせて5割以上となっています。

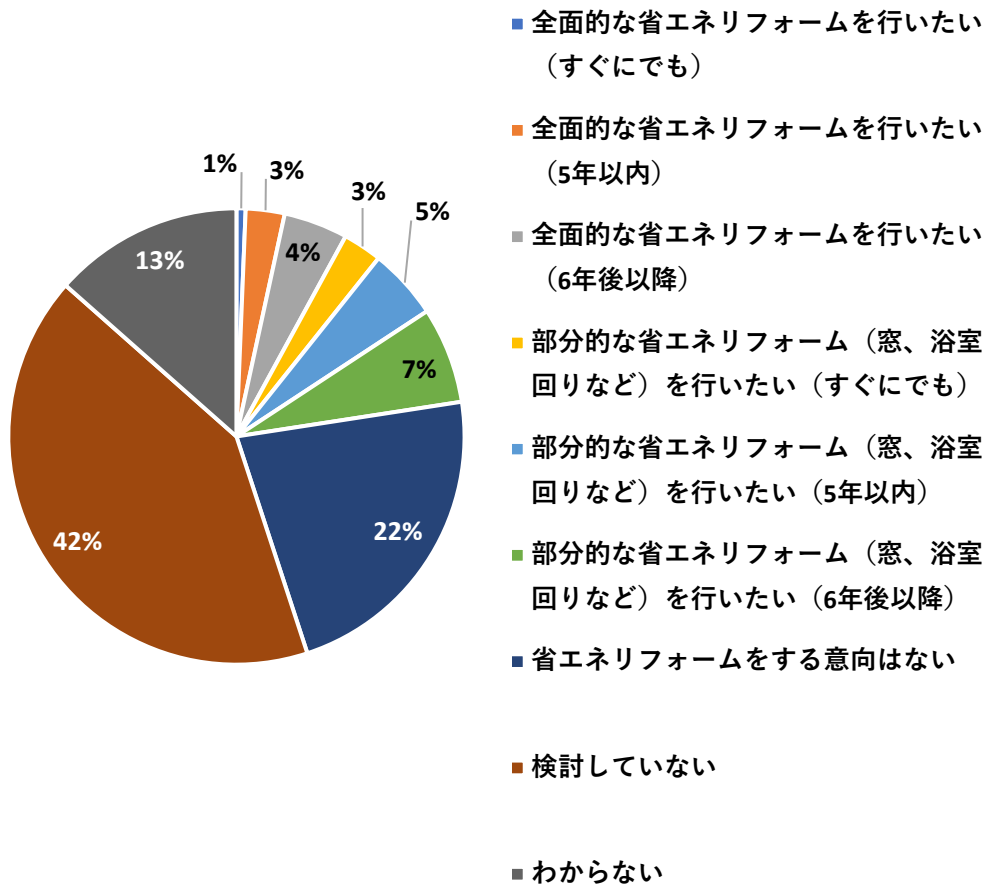


問 60

問 59で「③どちらともいえない」「④どちらかといえば満足していない」「⑤満足していない」とお答えいただいた方に伺います。現在のお住まいを省エネルギーフォーム（窓・壁等の断熱工事）する意向はありますか。

▽全体集計

・「検討していない」が42%で最も多く、次いで「省エネルギーフォームをする意向はない」が22%、「わからない」が13%となっています。

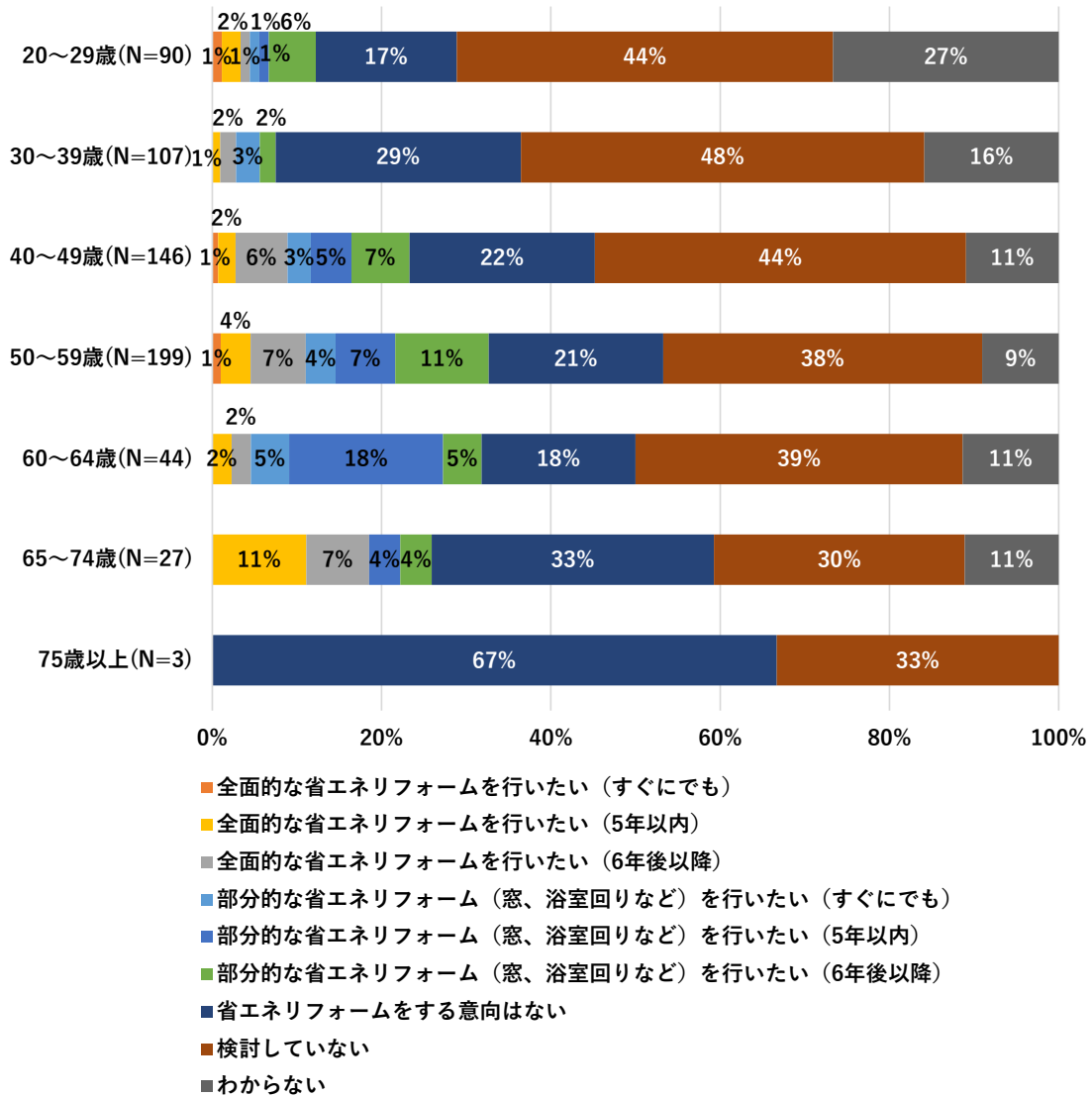


(N=616)



▼クロス集計（年齢別）

・65歳未満の年齢層では「検討していない」が最も多くなっています。

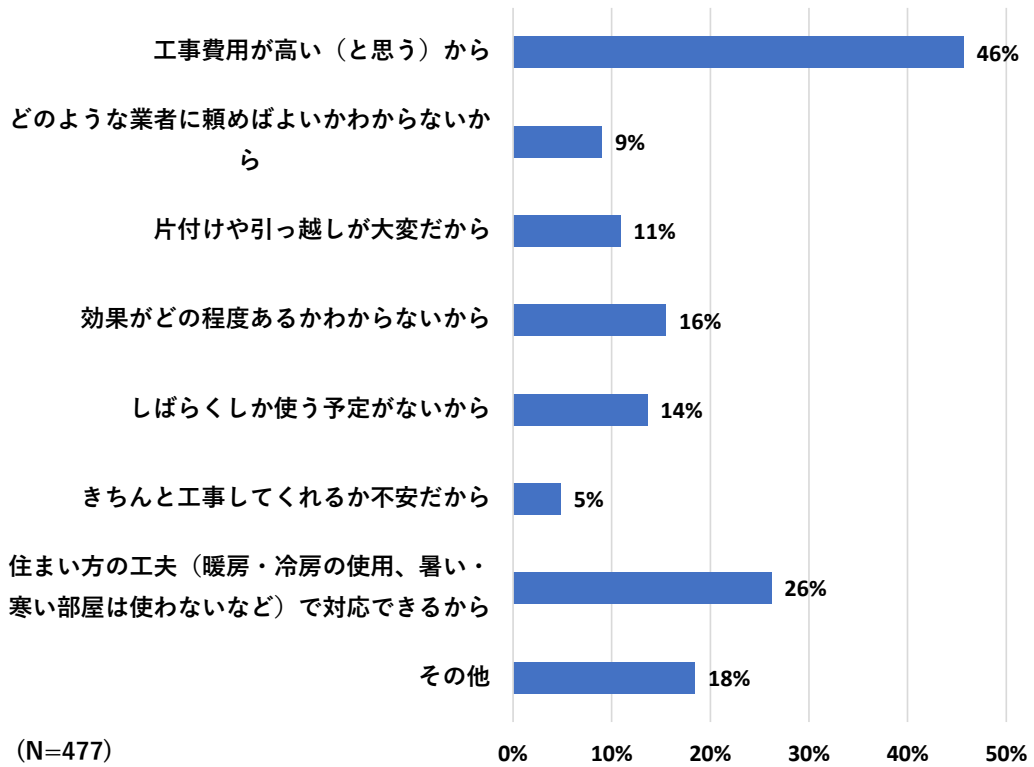


**問 61**

問 60 で「⑦省エネリフォームをする意向はない」「⑧検討していない」「⑨わからない」とお答えいただいた方に伺います。その理由をお答えください。（複数選択可）

▽全体集計

・「工事費用が高い（と思う）から」が 46%で最も多く、次いで「住まい方の工夫（暖房・冷房の使用、暑い・寒い部屋は使わないなど）で対応できるから」が 26%となっています。

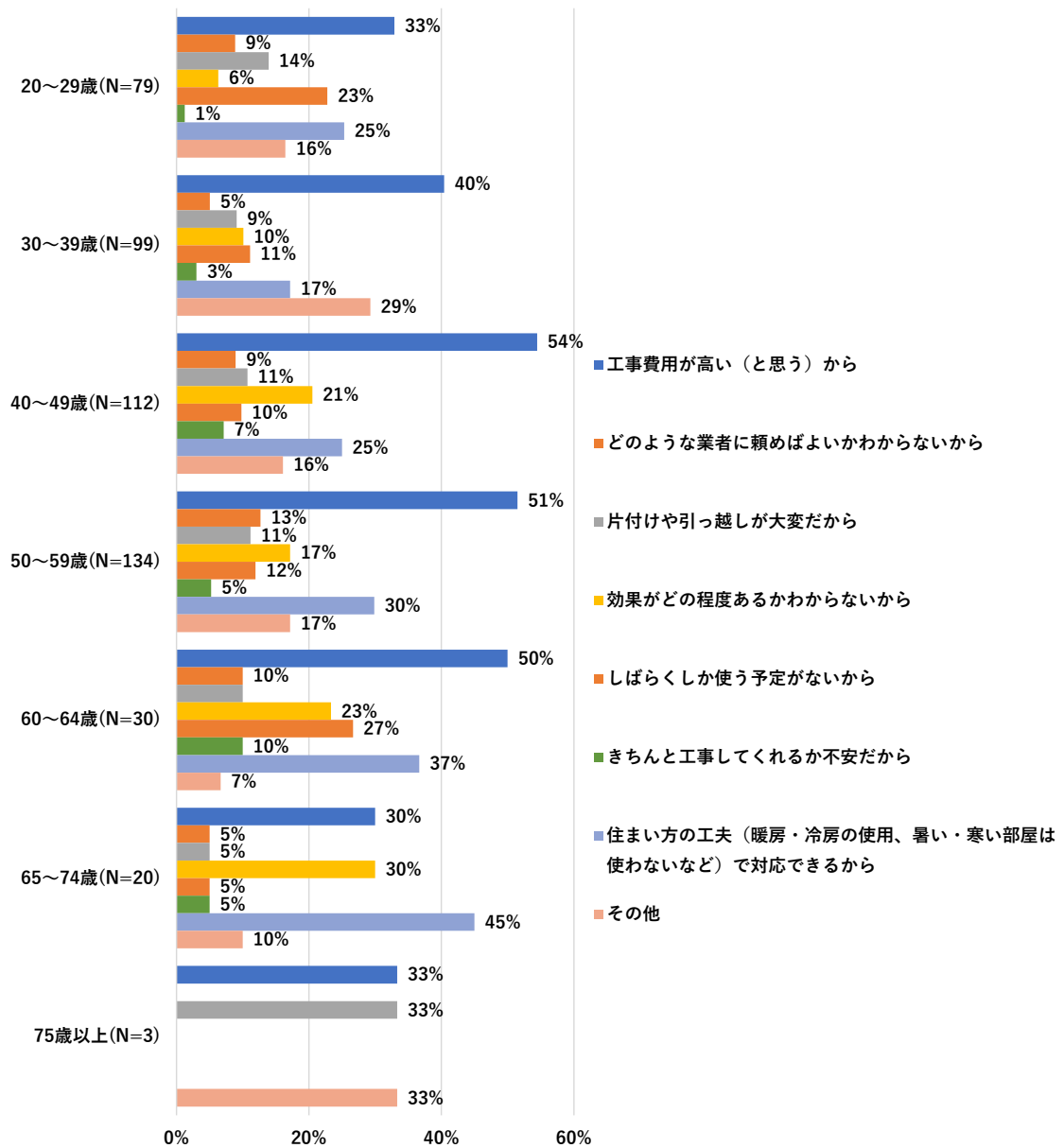


【その他の回答分類】

項目	回答数
借家・賃貸のため	49
今後長期的に使う予定がないため	8
リフォームよりも建替えを希望しているため	6
資金の問題があるため	5
現状に不便を感じないため	4
既にリフォームしているため	3
その他	13

### ▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「工事費用が高い（と思う）から」が3割以上となっています。

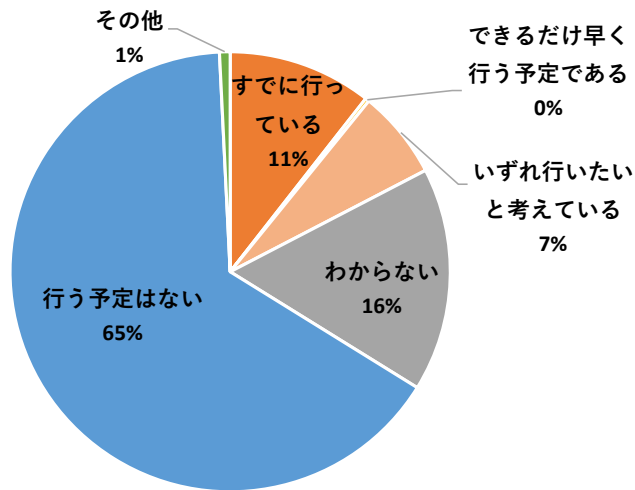


**問 62**

現在のお住まいで、太陽光発電設備や蓄電池を設置する予定はありますか。

▽全体集計

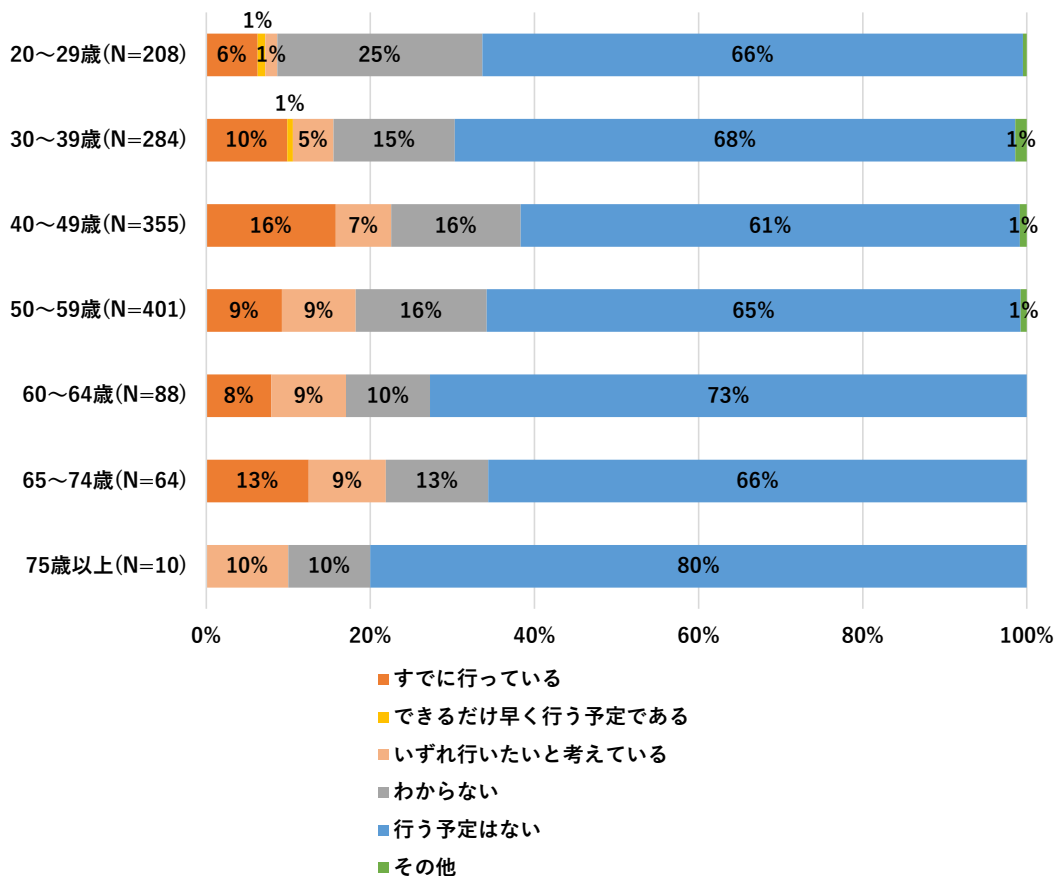
・「行う予定はない」が65%で最も多く、次いで「わからない」が16%、「すでに行っている」が11%となっています。



(N=1410)

▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「行う予定はない」が6割以上を占めています。

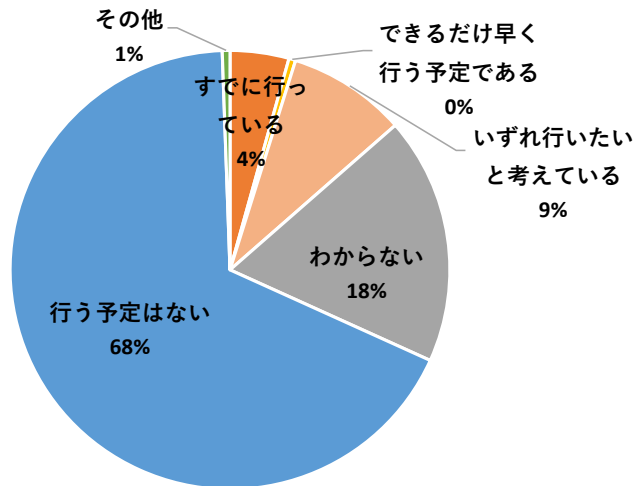


問 63

現在のお住まいで、コロナ禍に対応した住まい方（宅配ボックスの設置、タッチレス水栓への交換など）を行う予定はありますか。

▽全体集計

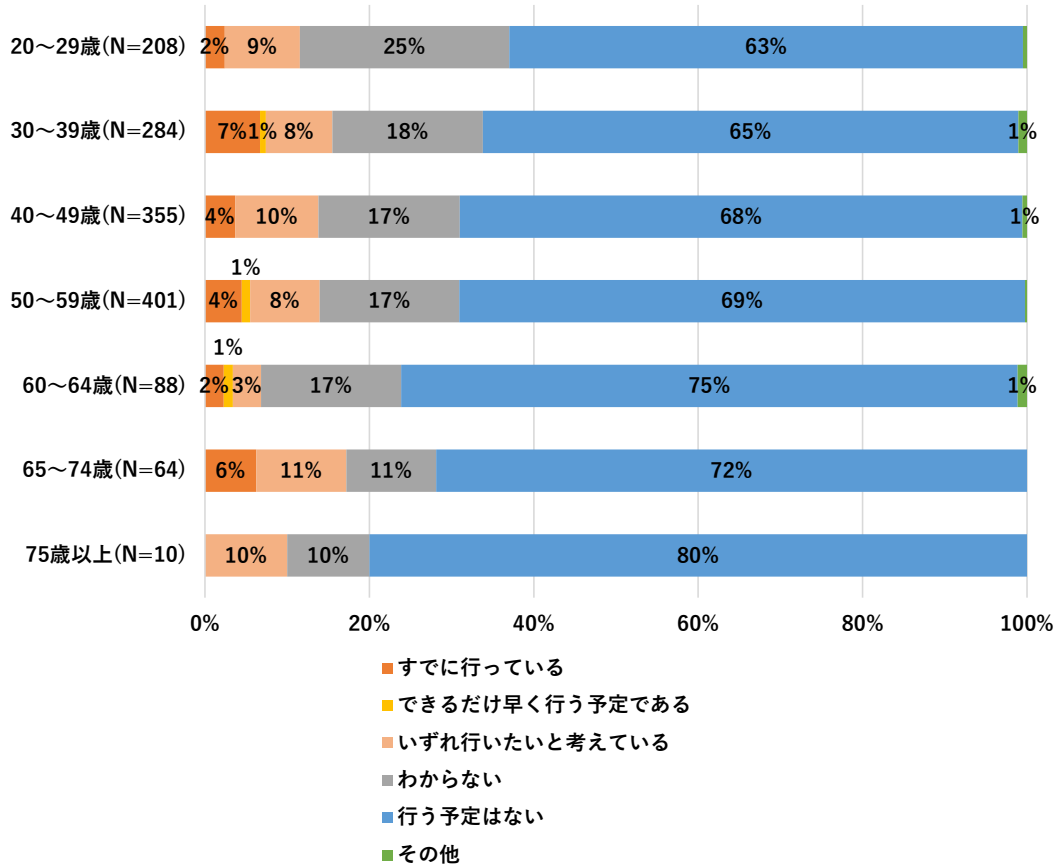
・「行う予定はない」が68%で最も多く、次いで「わからない」が18%、「いずれ行いたいと考えている」が9%となっています。



(N=1410)

▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「行う予定はない」が6割以上を占めています。



## 7) 子育て支援

問 64

～問66-2

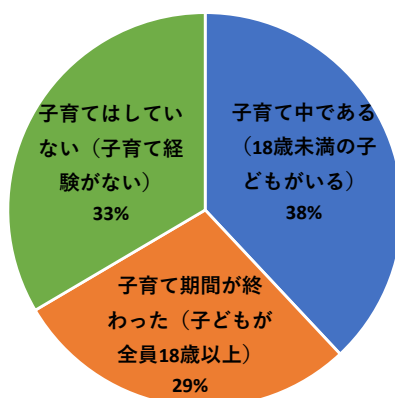
子育て支援についておたずねします。

問 64

あなたは、現在子育て中ですか。

### ▽全体集計

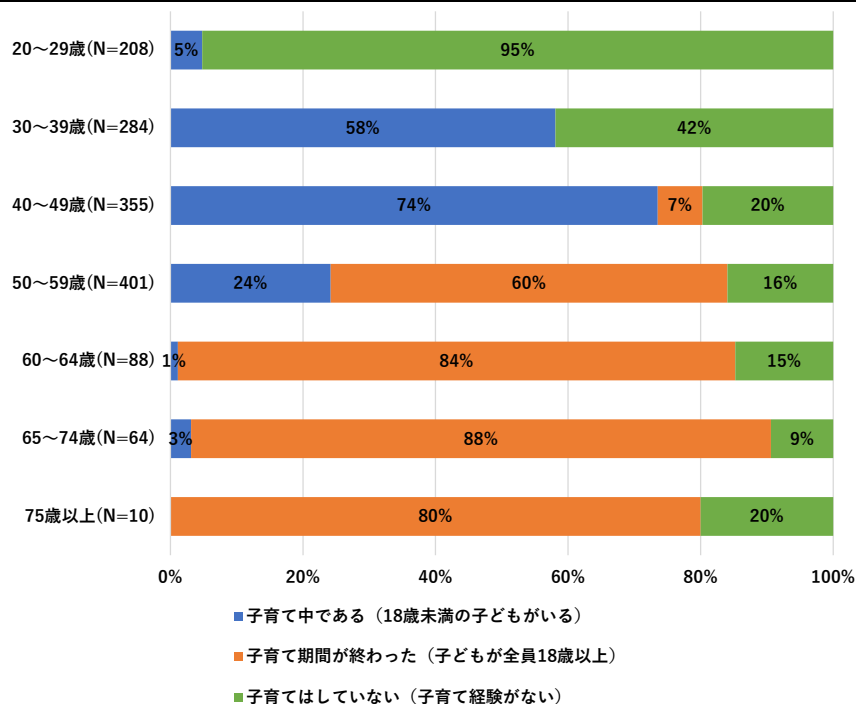
・「子育て中である（18歳未満の子どもがいる）」が38%で最も多く、次いで「子育てはしていない（子育て経験がない）」が33%となっています。



(N=1410)

### ▼クロス集計（年齢別）

・20～29歳では「子育てはしていない（子育て経験がない）」が95%で、他の年齢層と比べて53ポイント以上高くなっています。  
 ・30～39歳および40～49歳では「子育て中である（18歳未満の子どもがいる）」が約6～7割で、他の年齢層と比べ34ポイント以上高くなっています。

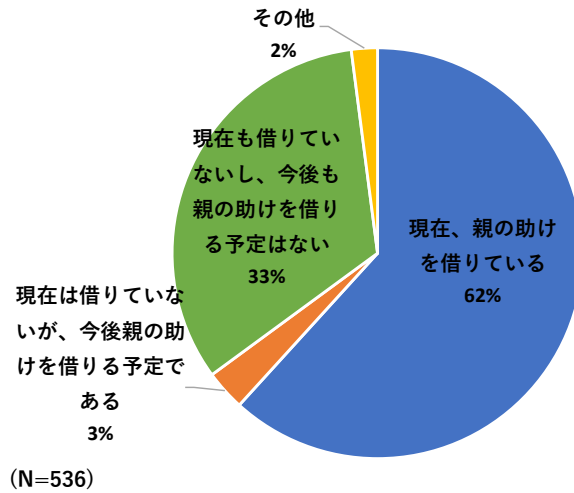


**問 65**

問 64 で「①子育て中である（18 歳未満の子供がいる）」とお答えいただいた方に伺います。子育ての際の親の支援の状況などをお答えください。

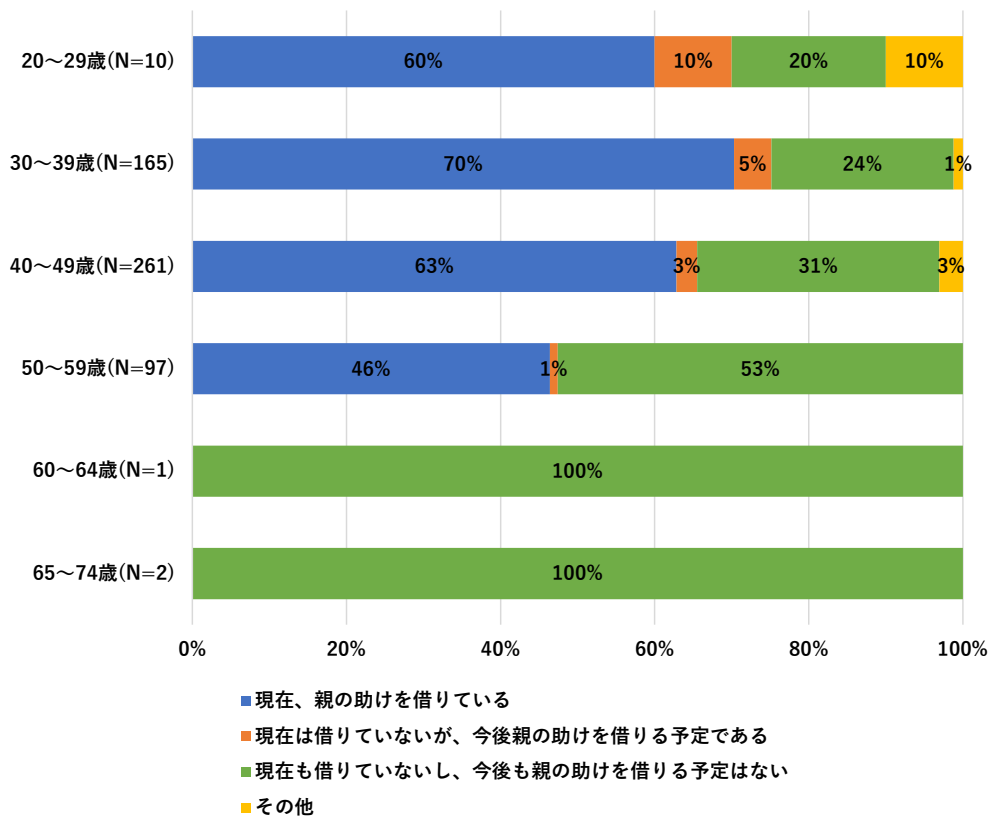
▽全体集計

・「現在、親の助けを借りている」が 62%で最も多く、次いで「現在も借りていないし、今後も親の助けを借りる予定はない」が 33%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・60 歳未満の各年齢層では「現在、親の助けを借りている」が 4 割以上となっています。

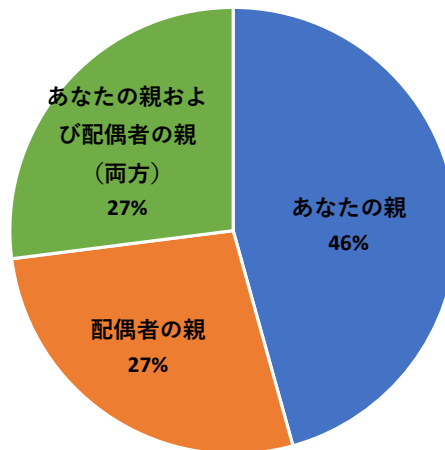


**問 66**

問 65 で「①現在、親の助けを借りている」「②現在は借りていないが、今後親の助けを借りる予定である」とお答えいただいた方にお伺いします。助けを借りるのは次のうちどれですか。

▽全体集計

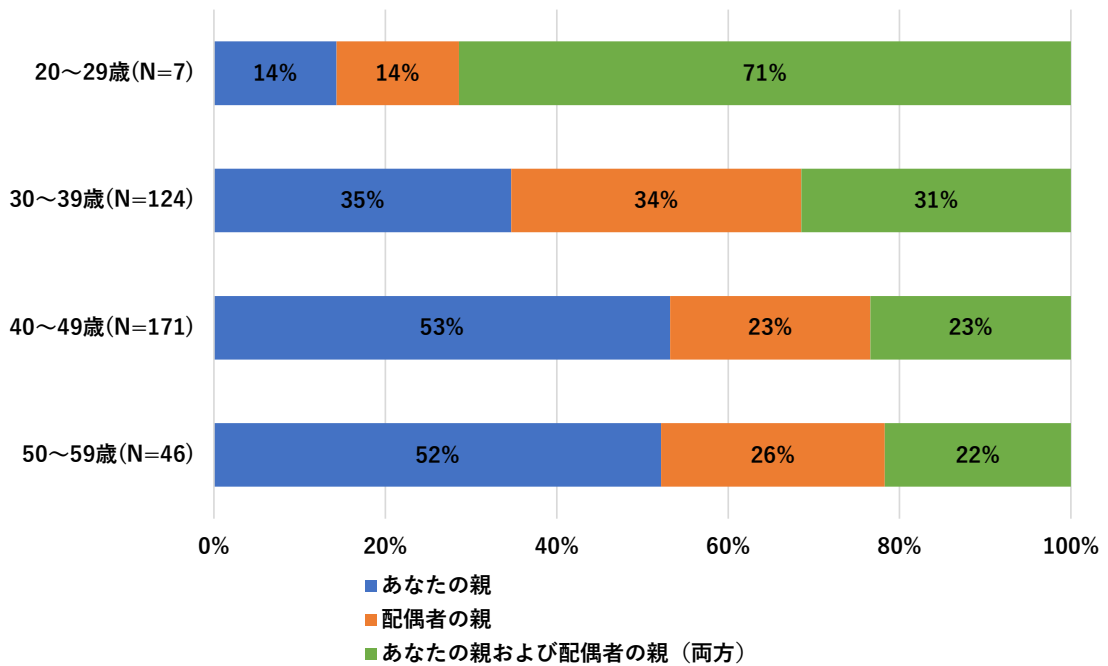
・「あなたの親」が 46%で最も多く、次いで「配偶者の親」および「あなたの親および配偶者の親（両方）」が 27%となっています。



(N=348)

▼クロス集計（年齢別）

・ 40～49 歳および 50～59 歳では「あなたの親」が 5 割以上と多くなっています。



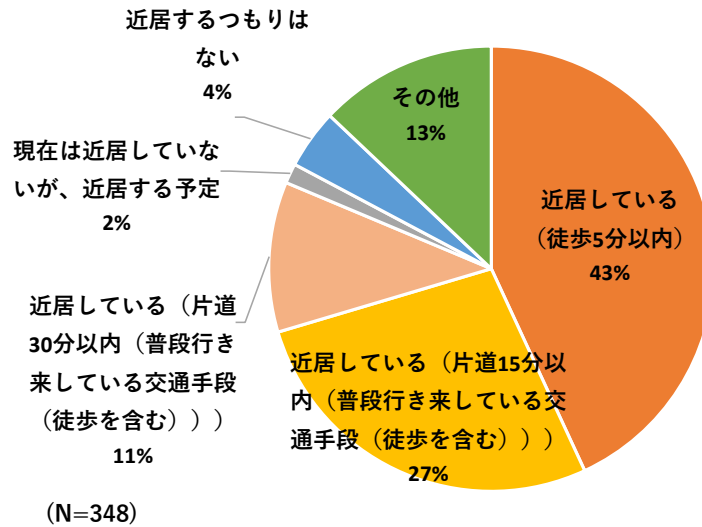


問 66-2

助けを借りる、または借りたいと思っている親と近居していますか。  
(両方の親の助けを借りる、または借りたい場合は、距離が近い方でお答えください。)  
※近居とは片道 30 分以内の場所に住んでいること。

▽全体集計

・「近居している (徒歩5分以内)」が 43%で最も多く、次いで「近居している (片道 15 分以内 (普段行き来している交通手段 (徒歩を含む)))」が 27%となっています。

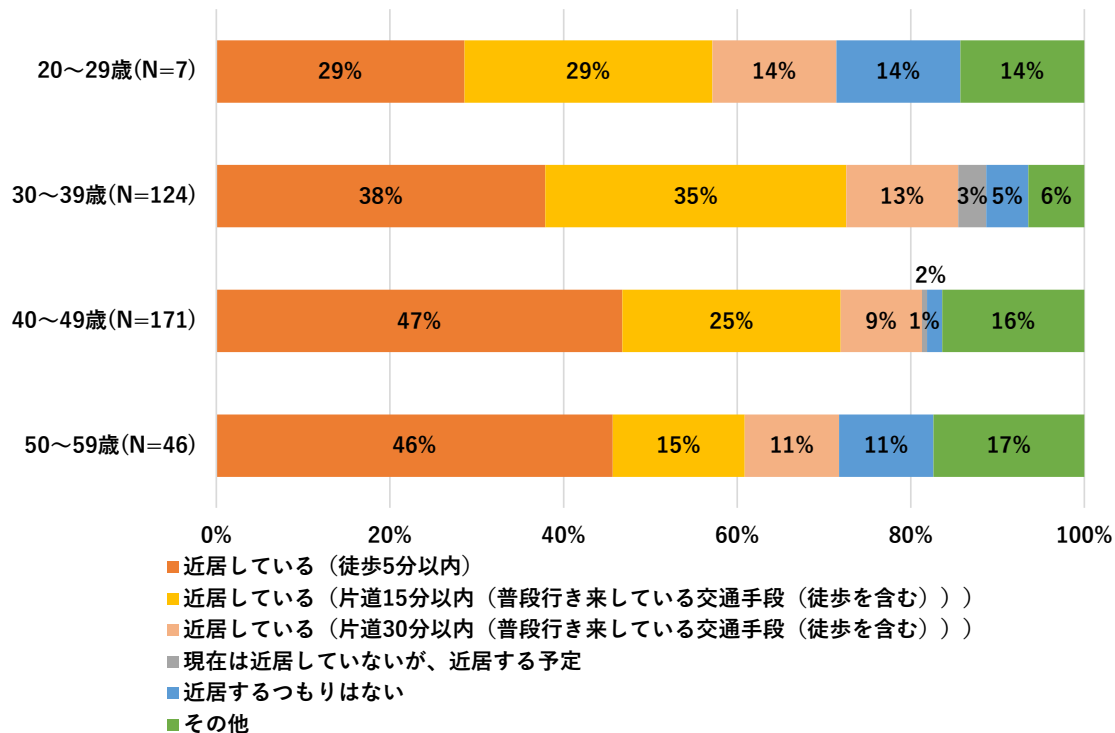


【その他の回答分類】

項目	回答数
同居している	45

▼クロス集計（年齢別）

・40～49歳および50～59歳では「近居している（徒歩5分以内）」が約5割で他の年齢層と比べて8ポイント以上高くなっています。



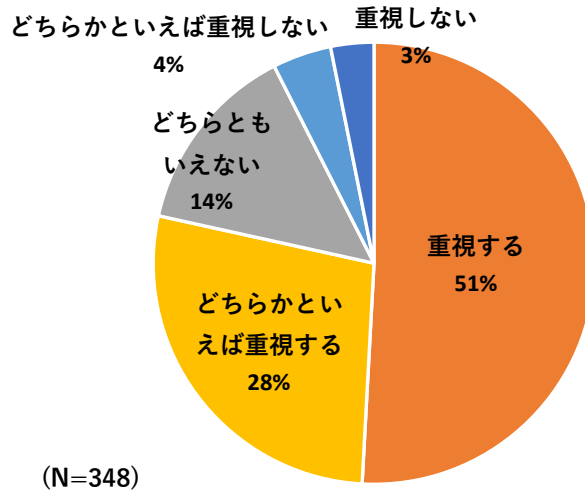
**問 67**  
～問 73

問 65 で「①現在、親の助けを借りている」「②現在は借りていないが、今後親の助けを借りる予定である」とお答えいただいた方にうかがいます。親の助けを借りる際に、次の項目についてどの程度重視しますか。

**問 67** 子育て・家事の負担軽減

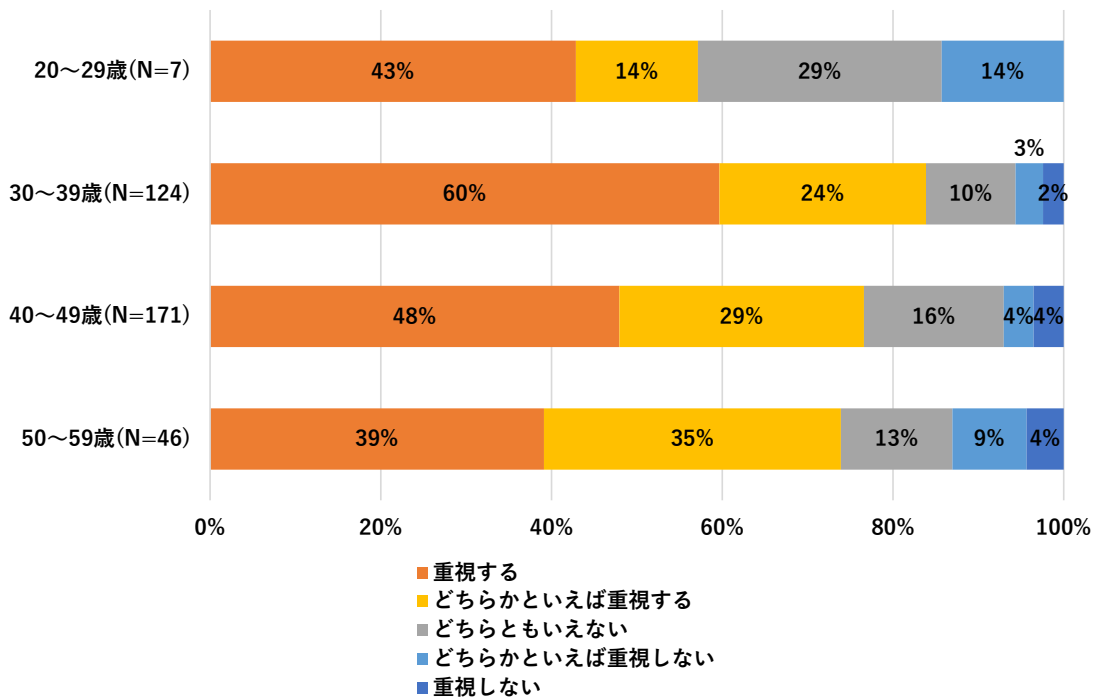
▽全体集計

・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて 79%と多くなっています。



▼クロス集計 (年齢別)

・30～59 歳では「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて 7 割以上を占めています。

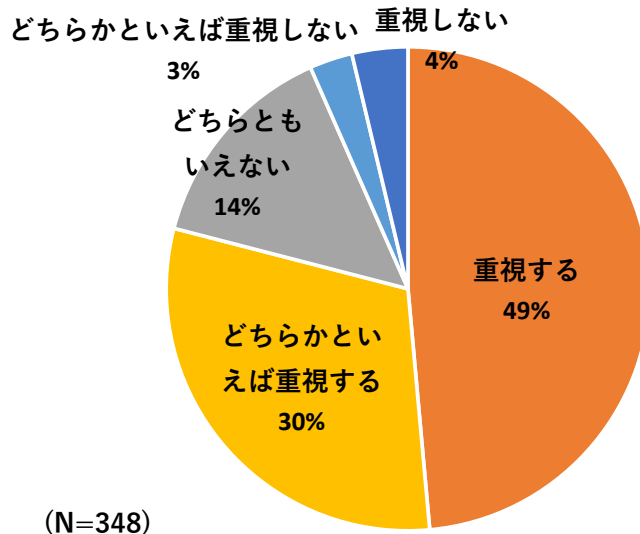


**問 68**

仕事への取組み環境、仕事復帰

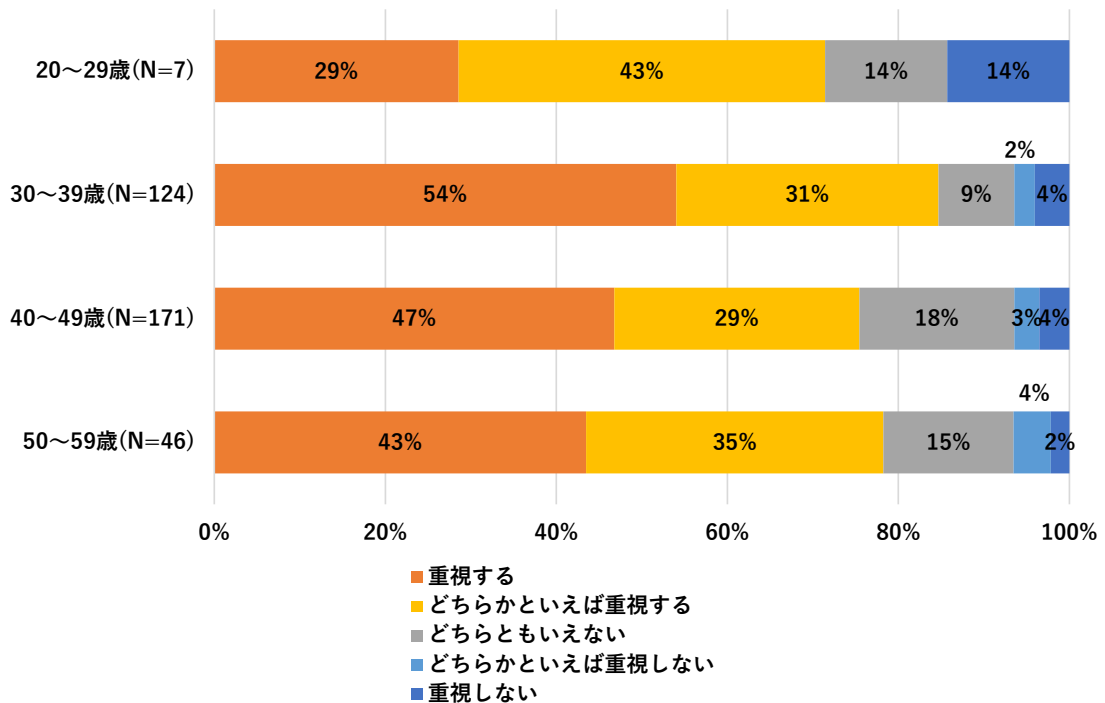
▽全体集計

・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて79%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・30～39歳では「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて85%で、他の年齢層と比べ7ポイント以上高くなっています。

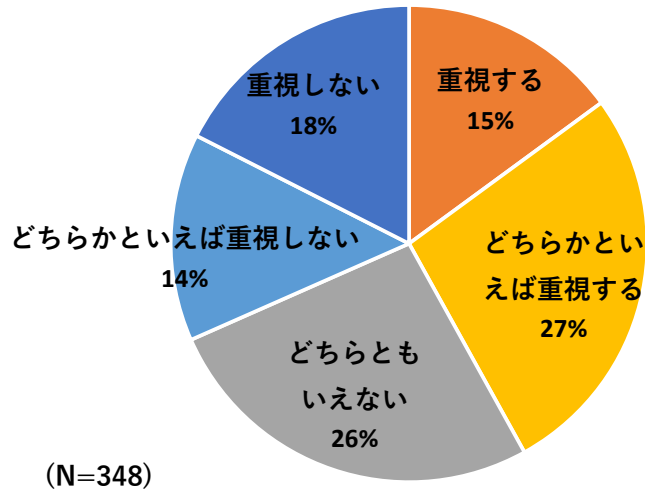


**問 69**

**地域活動への参加（町内会、自治会等の活動）**

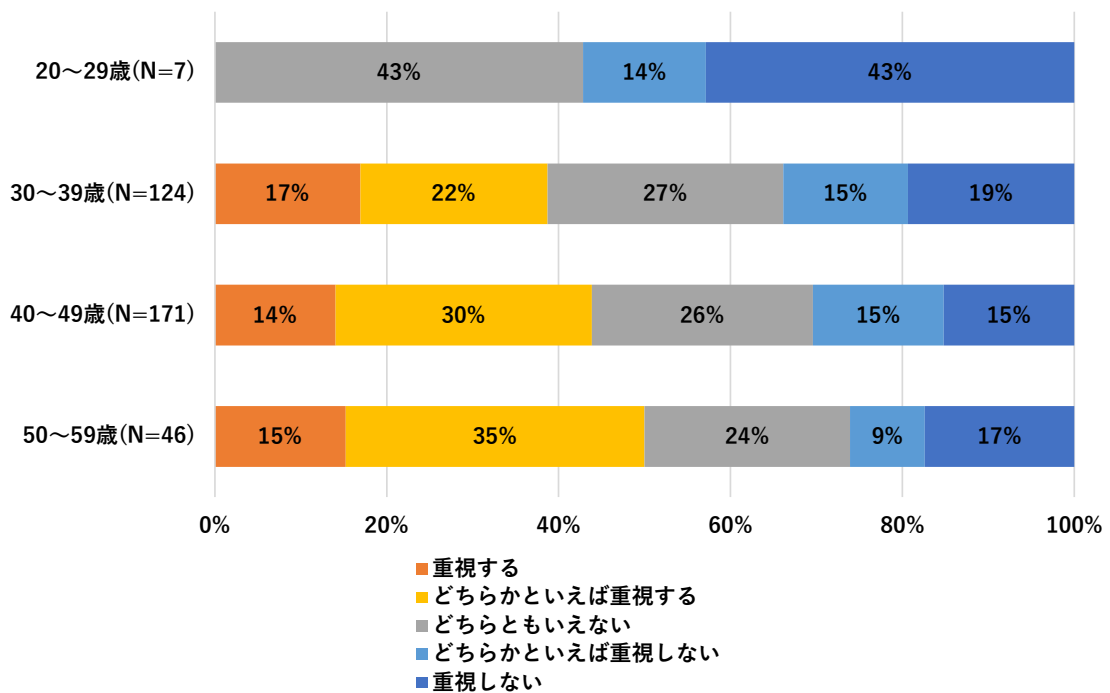
▽全体集計

・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて42%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・30～59歳では「重視する」「どちらかといえば重視する」の方が、「どちらかといえば重視しない」「重視しない」よりも多くなっています。

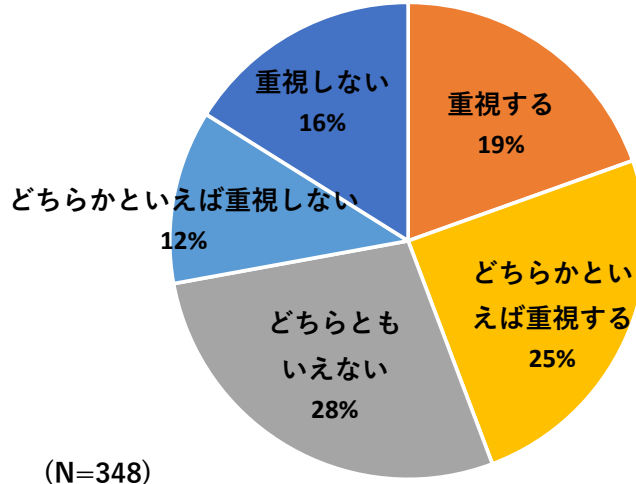


問 70

プライベート（趣味等）の充実

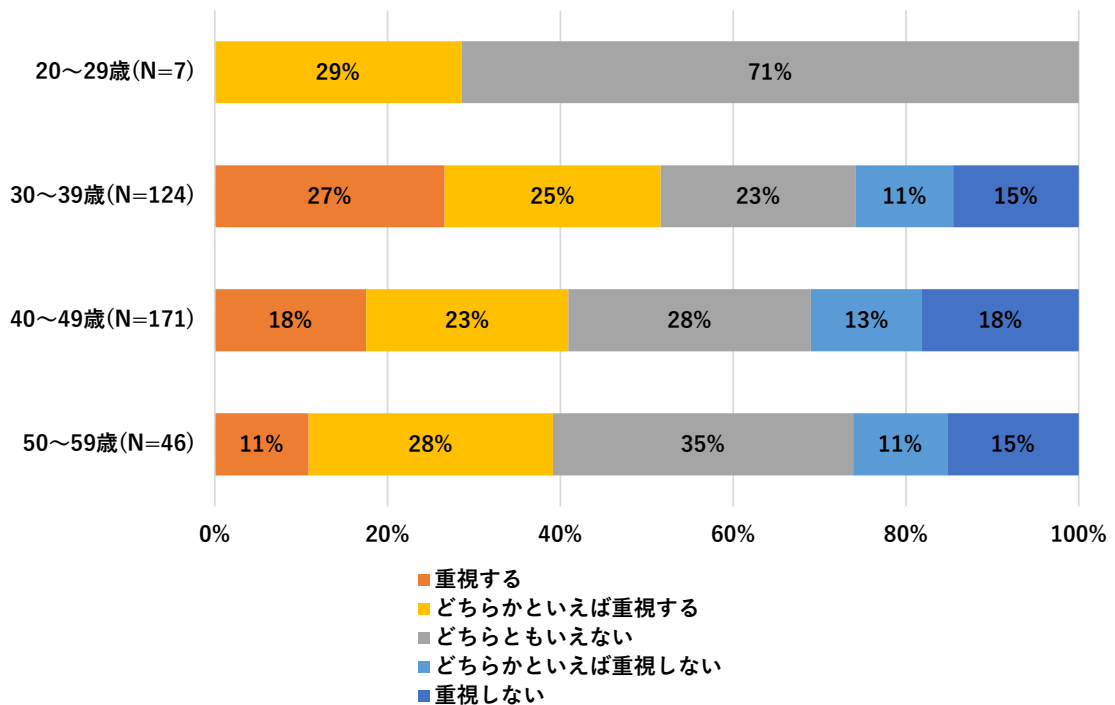
▽全体集計

・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて44%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・30～59歳では「重視する」「どちらかといえば重視する」の方が、「どちらかといえば重視しない」「重視しない」よりも多くなっています。

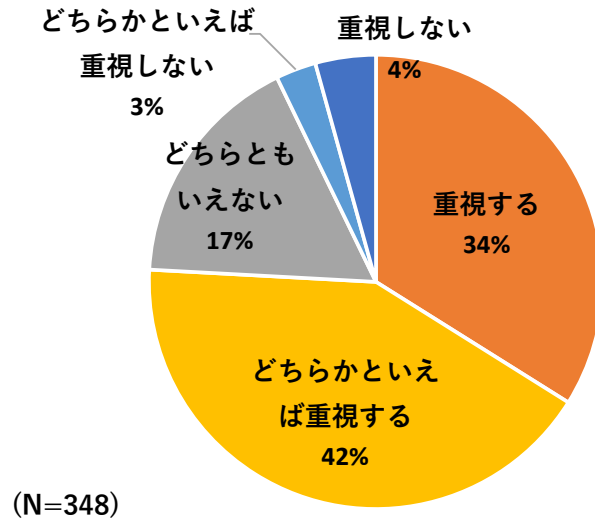


問 71

子どもの学習機会や学習環境

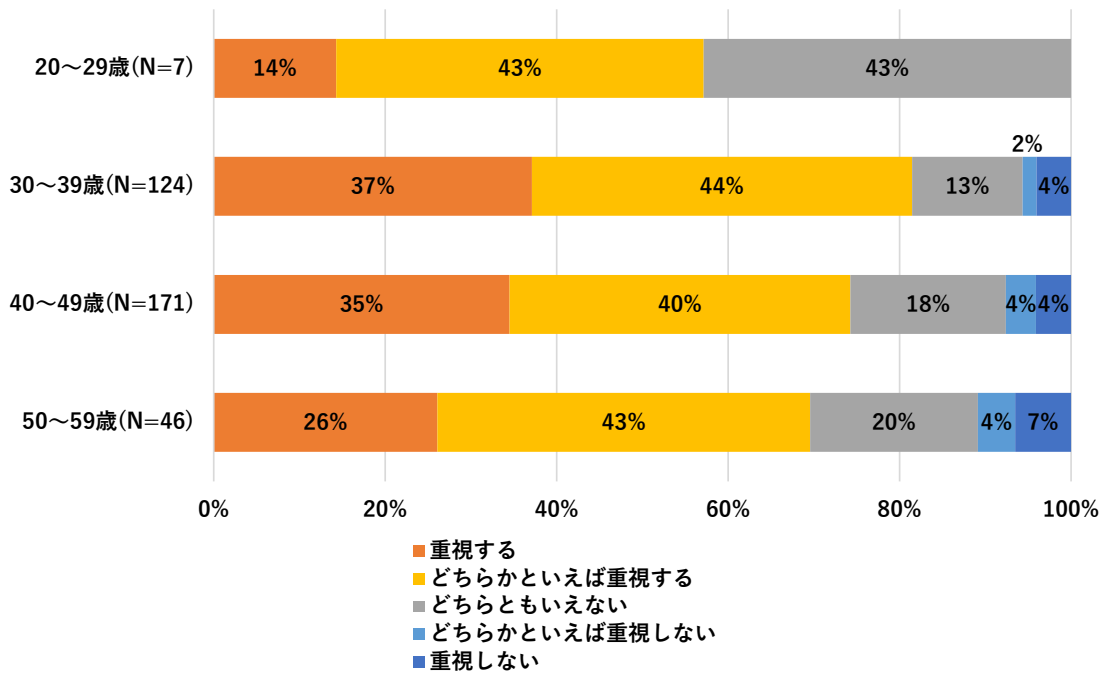
▽全体集計

・「重視する」「どちらかといえば重視する」が合わせて76%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・すべての年齢層で「重視する」「どちらかといえば重視する」が5割以上となっています。

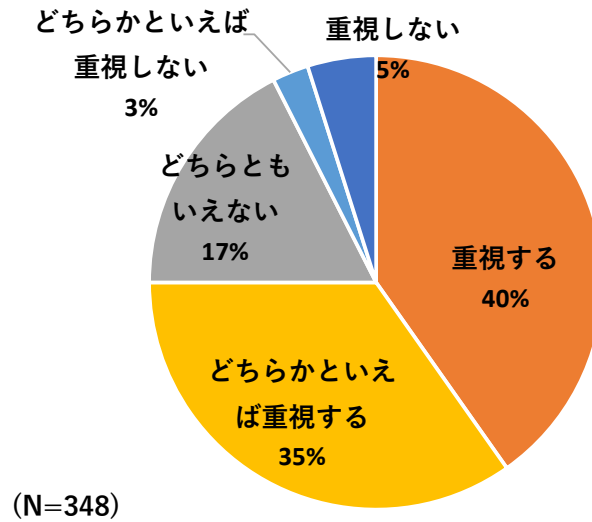


問 72

子育てや家事へのストレス軽減

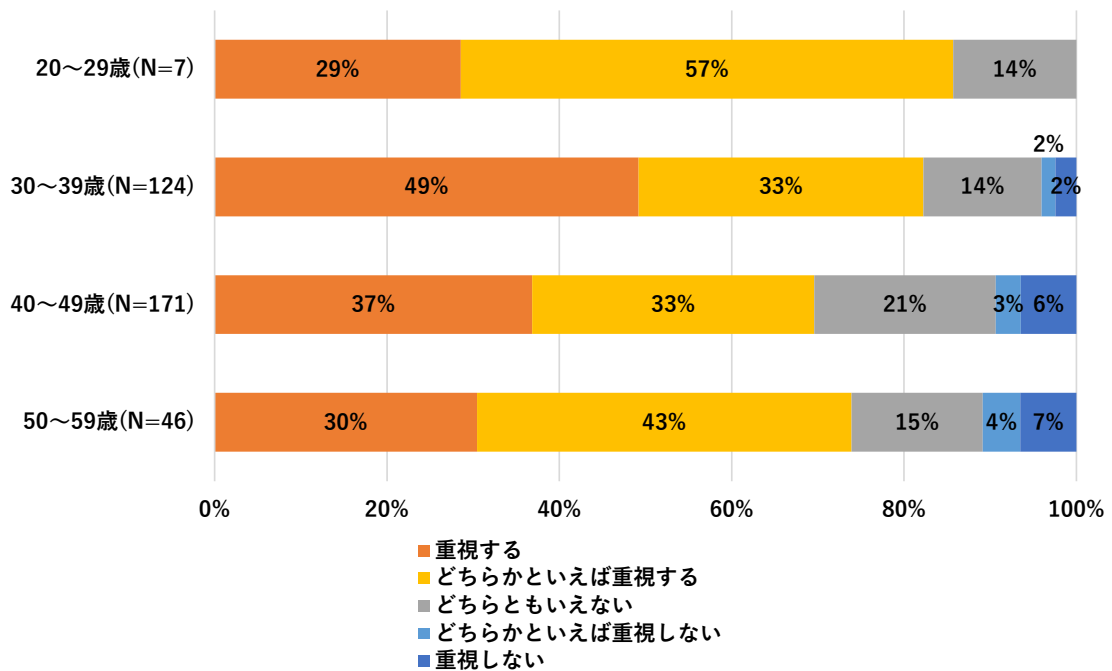
▽全体集計

・「重視する」「どちらかといえば重視する」があわせて75%となっています。



▼クロス集計 (年齢別)

・すべての年齢層で「重視する」「どちらかといえば重視する」が7割以上を占めています。



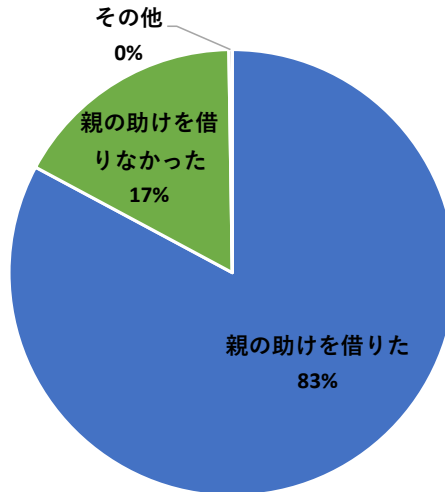


**問 73**

問 64 で「②子育ての期間が終わった（子どもが全員 18 歳以上）」とお答えいただいた方に伺います。あなたは、子育ての際に親の助けを借りましたか。

▽全体集計

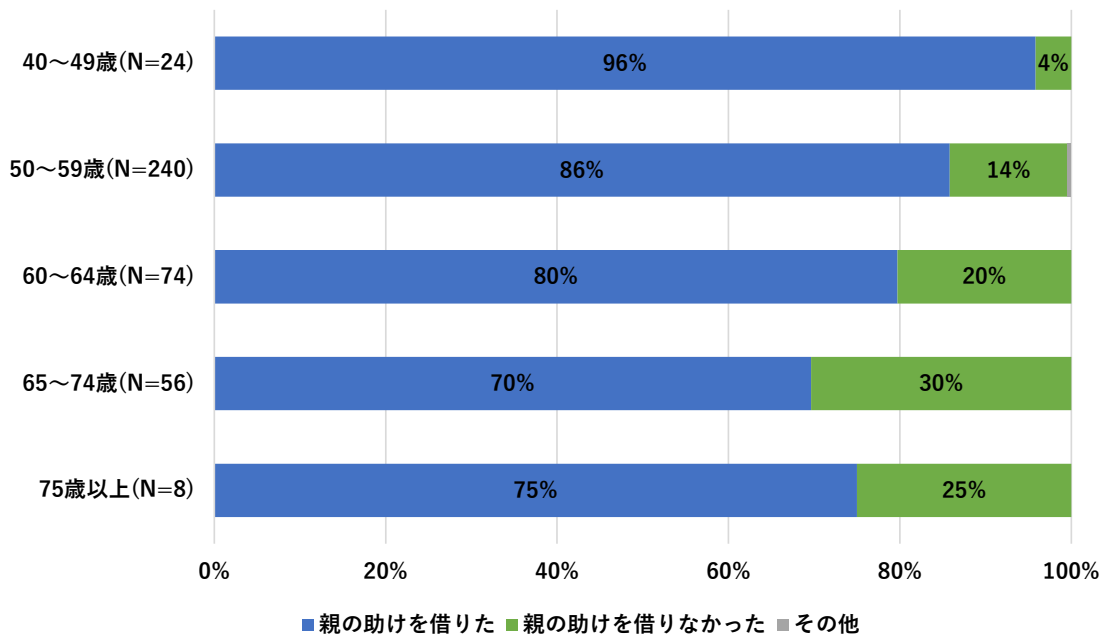
・「親の助けを借りました」が 83% で最も多く、次いで「親の助けは借りなかった」が 17% となっています。



(N=402)

▼クロス集計（年齢別）

・年齢が下がるにつれ「親の助けを借りました」の割合が高くなっています。



問 74  
～問 79

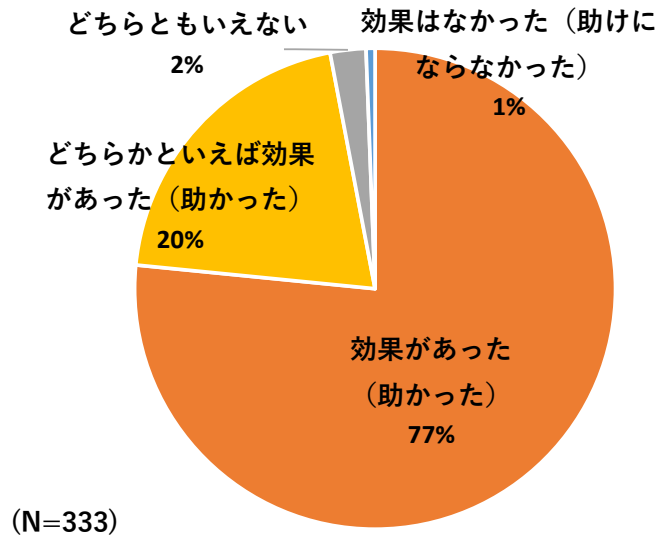
問 73 で「①親の助けを借りた」とお答えいただいた方にかかっています。子育てで親の助けを借りた際に、次の項目についてどの程度効果がありましたか。

問 74

子育て・家事の負担軽減

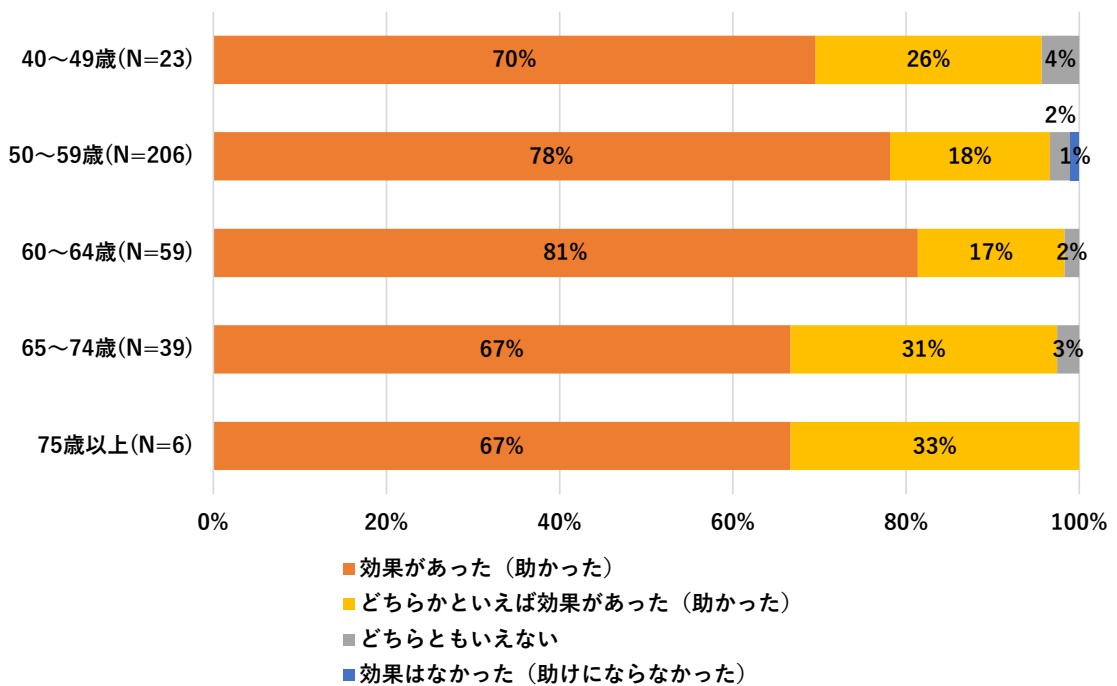
▽全体集計

・「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて 97%と多くなっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて 9 割以上を占めています。

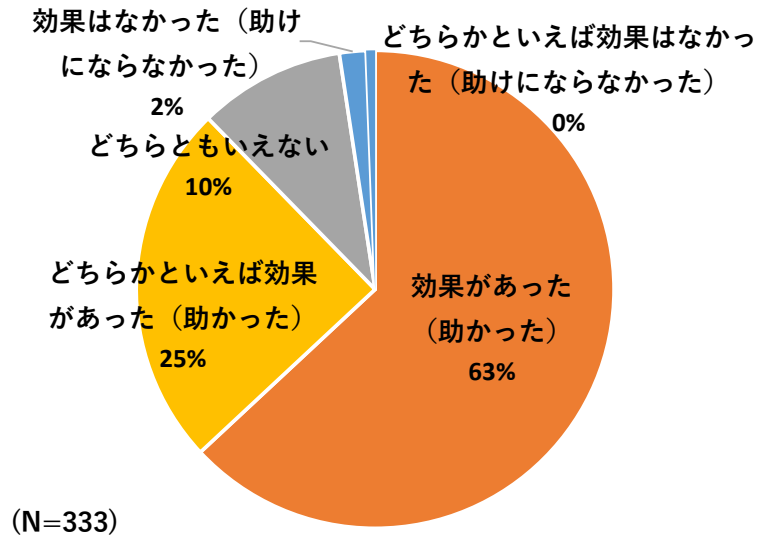


**問 75**

仕事への取組み環境、仕事復帰

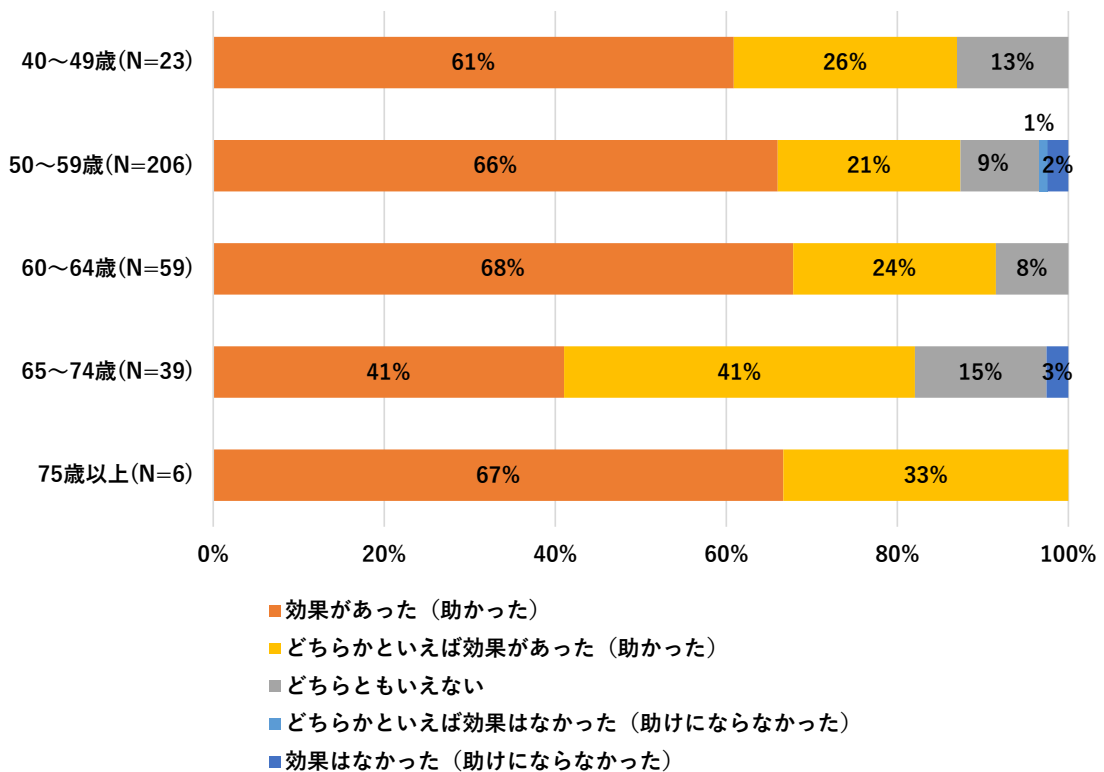
▽全体集計

・「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて88%と多くなっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて8割以上を占めています。

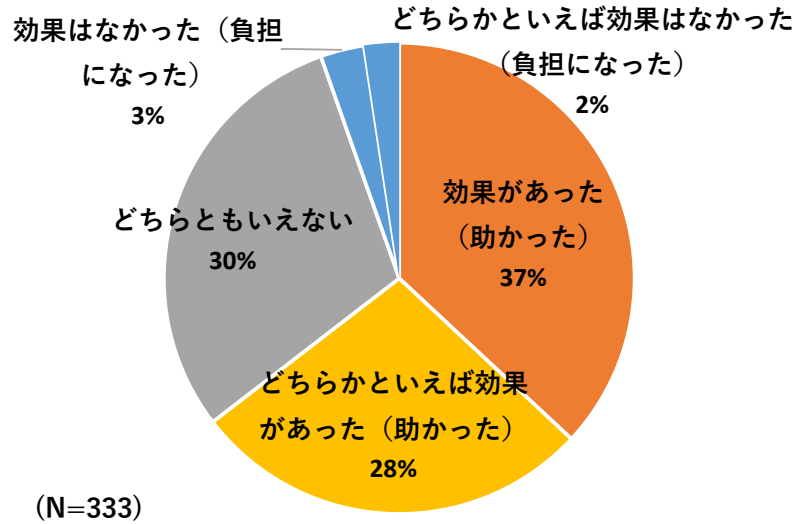


**問 76**

**地域活動への参加（町内会、自治会等の活動）**

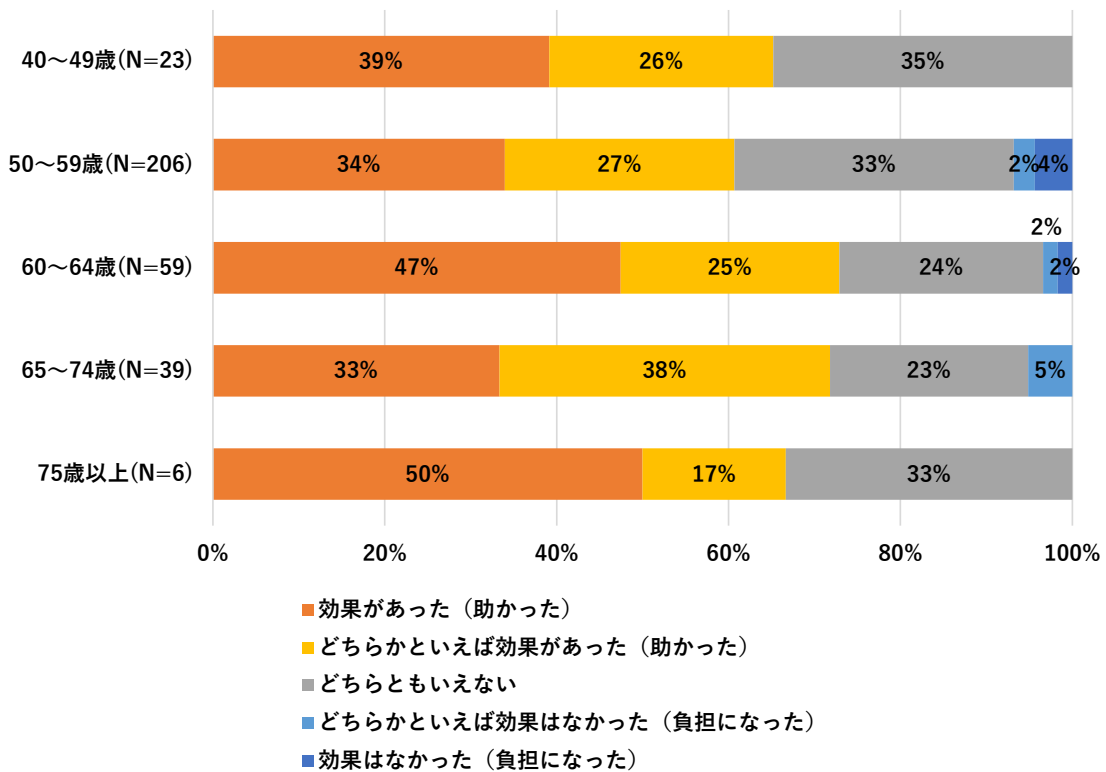
▽全体集計

・「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて65%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて6割以上を占めています。

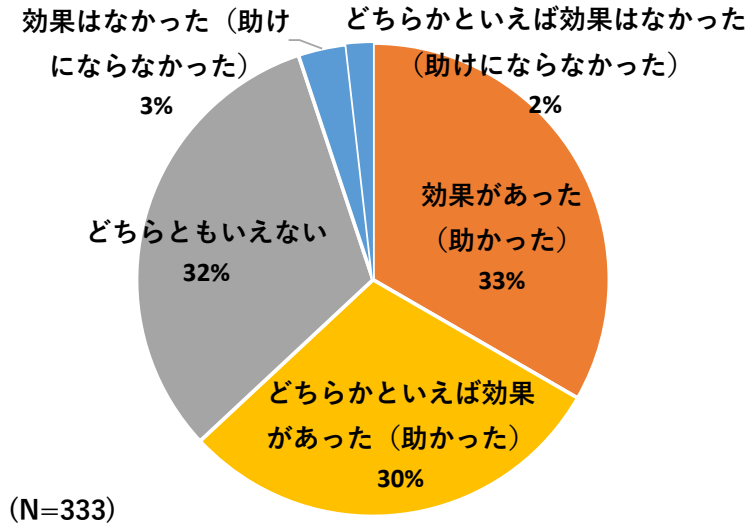


問 77

プライベート（趣味等）の充実

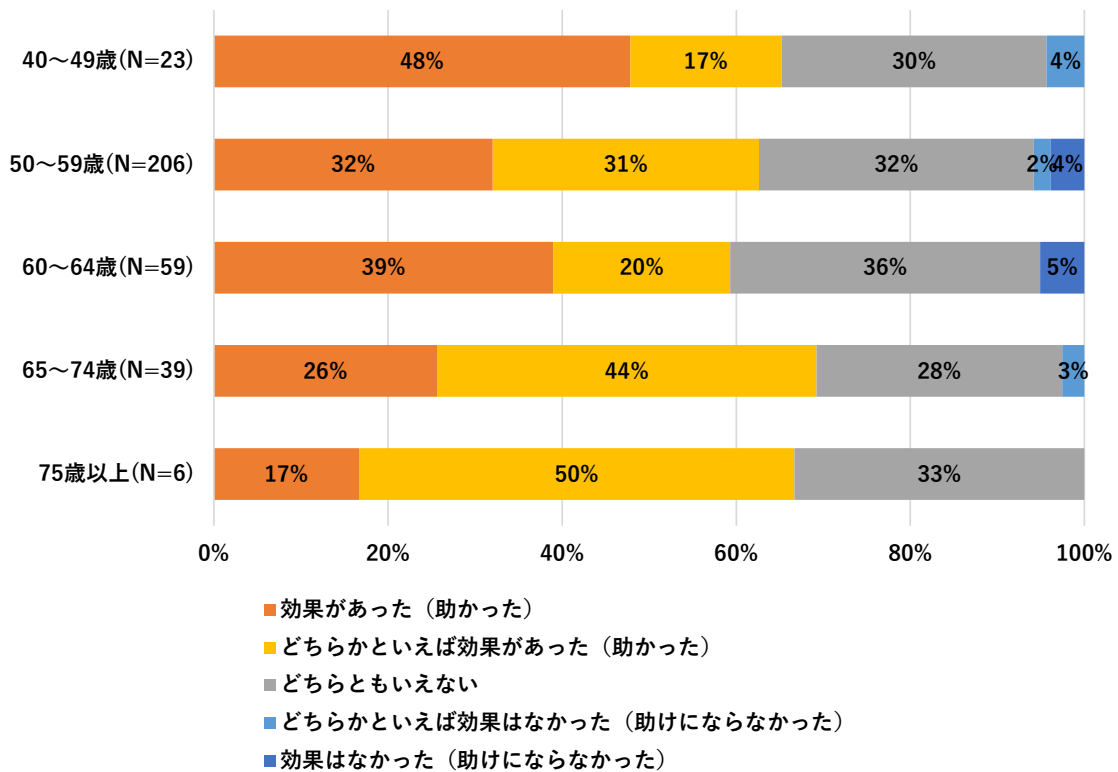
▽全体集計

・「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて63%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて5割以上となっています。

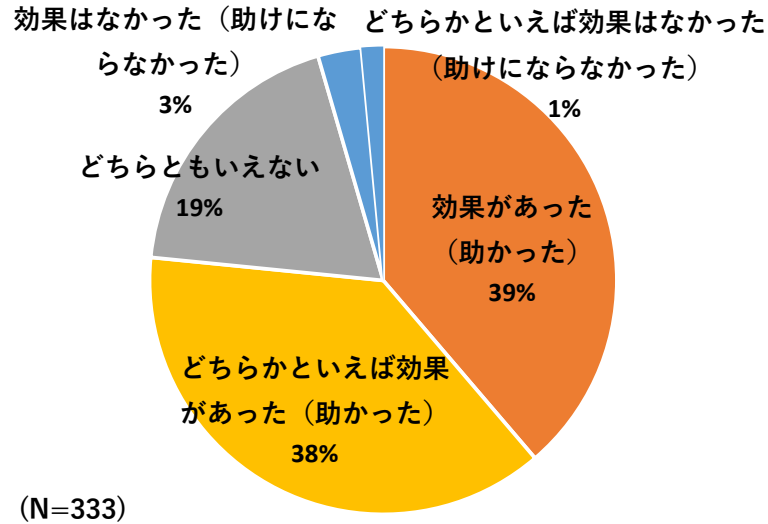


**問 78**

**子どもの学習機会や学習環境**

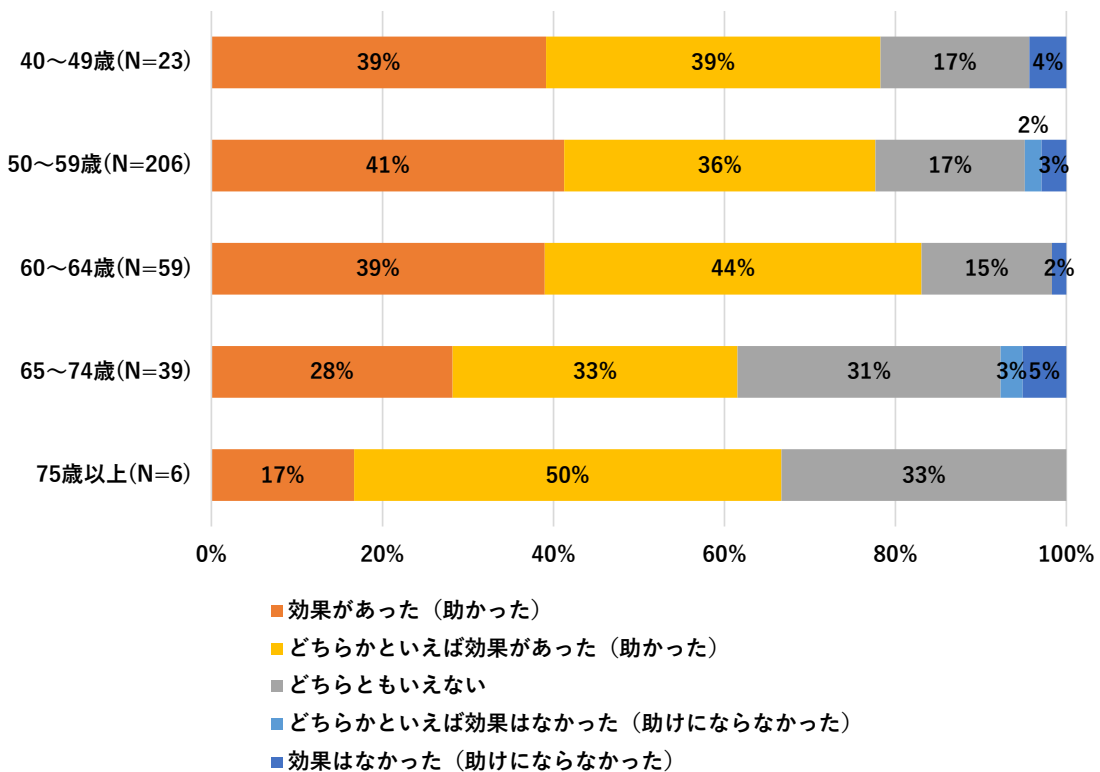
▽全体集計

・「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて77%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて6割以上を占めています。

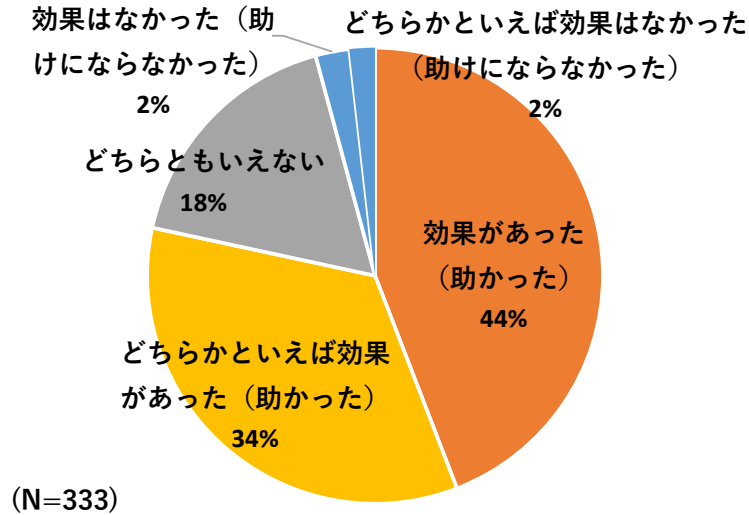


**問 79**

子育てや家事へのストレス軽減

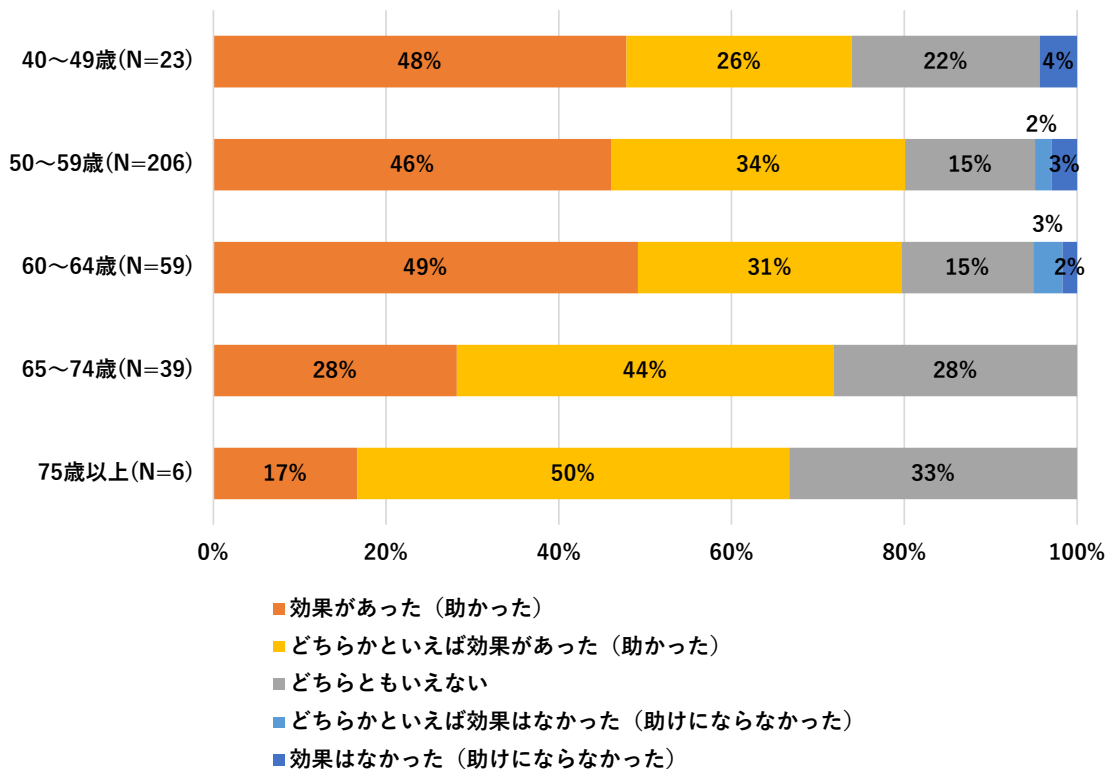
▽全体集計

・「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて78%となっています。



▼クロス集計（年齢別）

・どの年齢層も「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて6割以上を占めています。

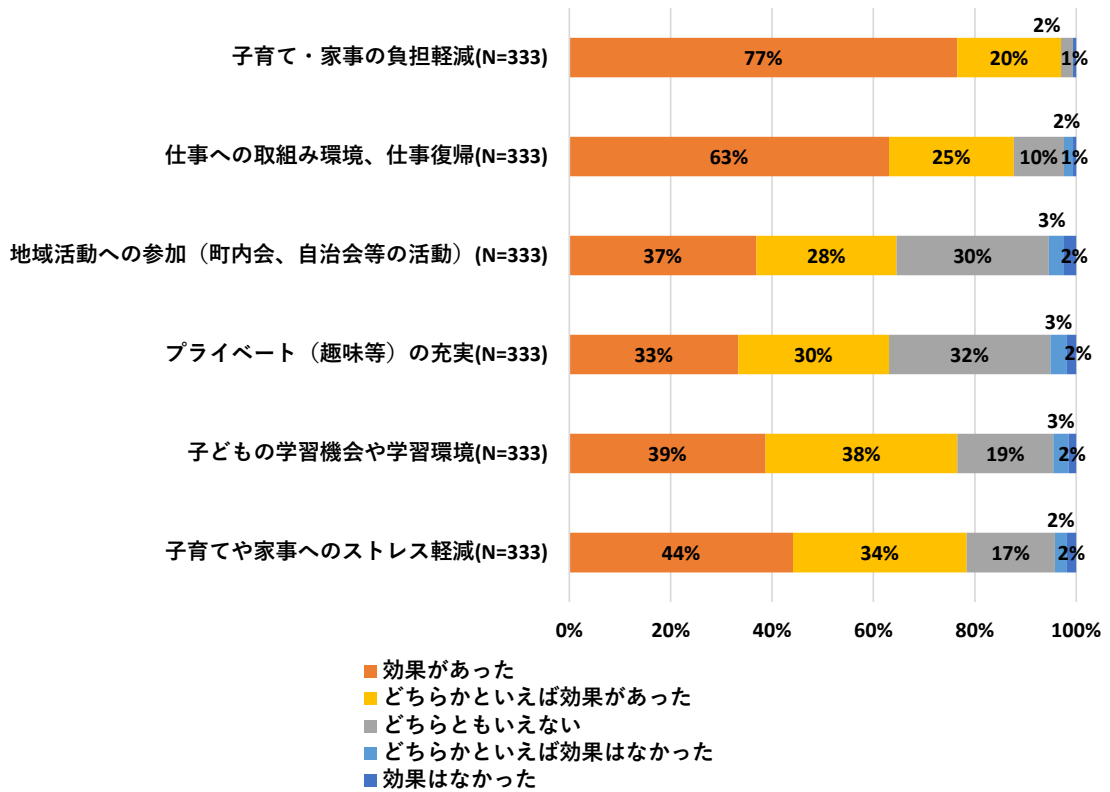


問 74  
～問 79

まとめ

▽全体集計

・『子育て・家事の負担軽減』『仕事への取組み環境、仕事復帰』の項目では「効果があった（助かった）」「どちらかといえば効果があった（助かった）」をあわせて8割以上で、他の項目と比べて10ポイント以上高くなっています。





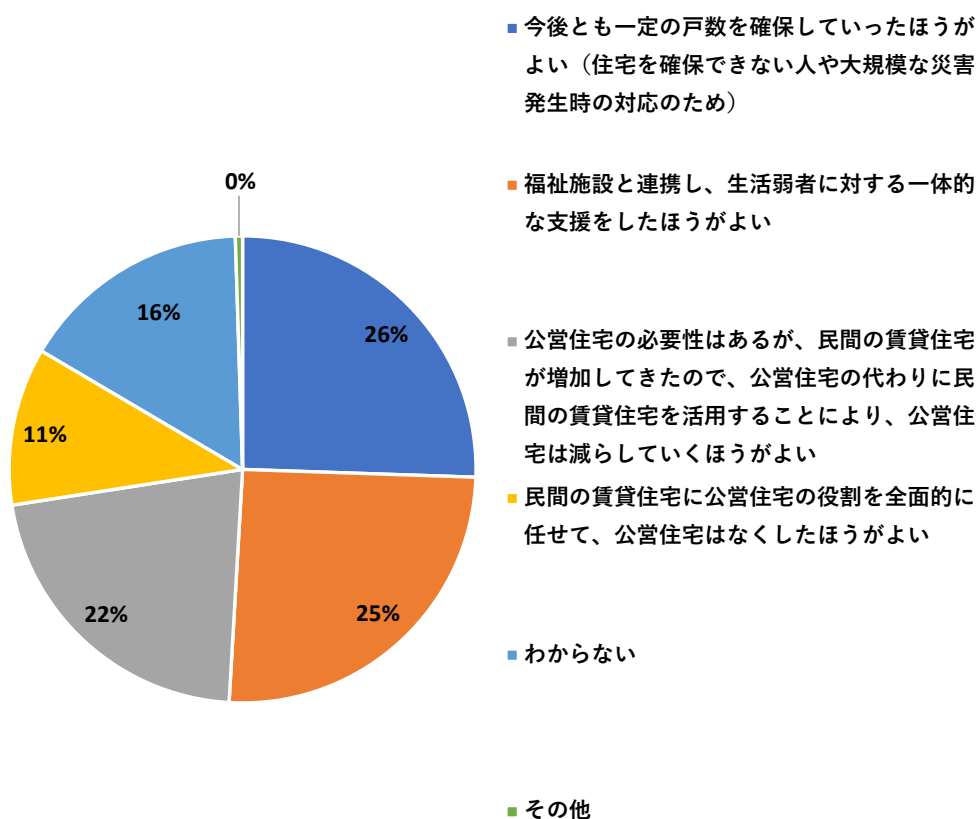
## 8) 公営住宅

問 80 公営住宅のあり方についておたずねします。

問 80 今後はどういったことに重点をおいて公営住宅を整備するべきと考えますか。次の中から1つ選んでください。

### ▽全体集計

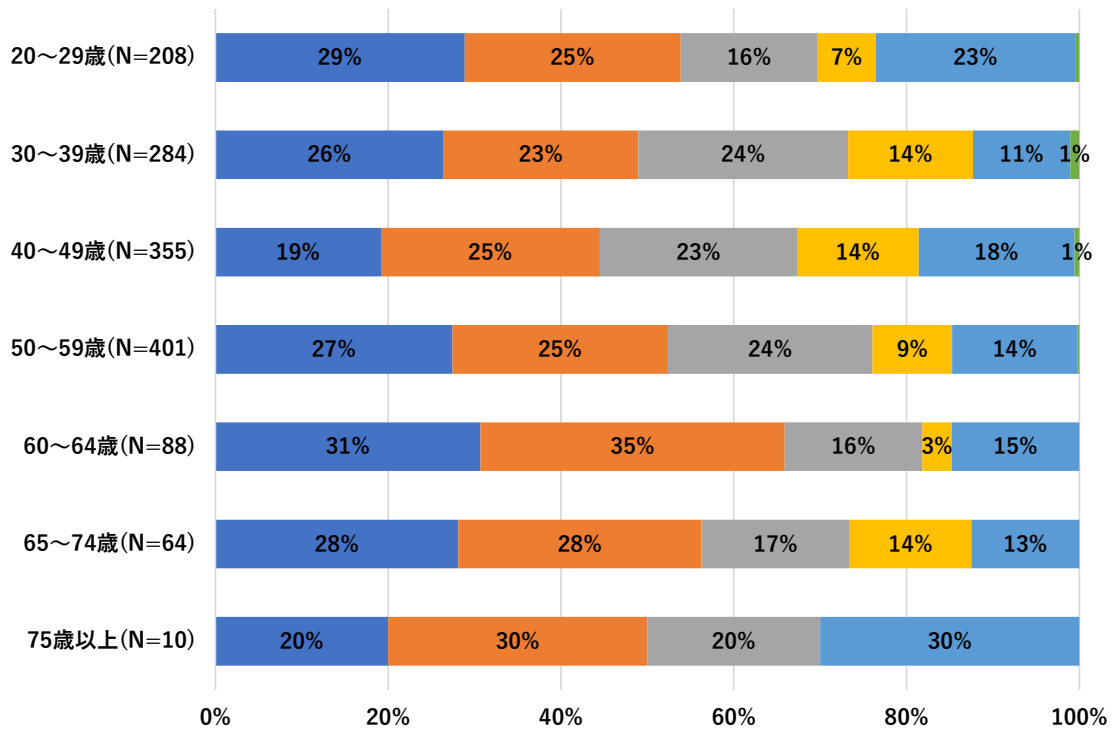
・「今後とも一定の戸数を確保していったほうがよい（住宅を確保できない人や大規模な災害発生時の対応のため）」が26%で最も多く、次いで「福祉施設と連携し、生活弱者に対する一体的な支援をしたほうがよい」が25%となっています。



(N=1410)

### ▼クロス集計（年齢別）

・60～64歳および75歳以上では「福祉施設と連携し、生活弱者に対する一体的な支援をした方がよい」が3割程度で、最も多くなっています。



- 今後とも一定の戸数を確保していったほうがよい（住宅を確保できない人や大規模な災害発生時の対応のため）
- 福祉施設と連携し、生活弱者に対する一体的な支援をしたほうがよい
- 公営住宅の必要性はあるが、民間の賃貸住宅が増加してきたので、公営住宅の代わりに民間の賃貸住宅を活用することにより、公営住宅は減らしていくほうがよい
- 民間の賃貸住宅に公営住宅の役割を全面的に任せて、公営住宅はなくしたほうがよい
- わからない
- その他

**問 81**

現在または今後の住宅政策全般について、ご意見・ご要望がございましたらご自由にお書きください。

## ▽全体集計

・自由回答では、「空き家について」「支援・補助について」「自然災害対策」との回答が多くみられます。

## 【自由回答の回答分類】

分類	項目	回答数
1	空き家について	34
2	支援・補助について	22
3	自然災害対策	14
4	公営住宅について	12
5	コンパクトシティへの対策	5
6	除雪について	4
7	公共交通機関について	4
8	低所得者にやさしい住宅	4
9	環境にやさしい家づくり	3
10	働く環境について	3
11	税金について	2
12	保険について	2
13	その他	43